



子どもの遊び戯れる 声が聞こえる町を 目指して

東京成徳短期大学教授
深谷昌志

★ 子どもの声が聞こえない

学校から帰った子どもたちはどうしているのか。思い起こしてみると、夕方の町は、子どもの声でうるさいくらいだった。かくれんぼや鬼ごっこ、縄跳びと、子どもたちは町中を走り回っていた。しかし現在、多くの町では、夕方になっても、子どもの声はむろんのこと、子どもの姿も見えない。町はしんと静まりかえっている。子どもたちはどこへ行ったのか。家の中にこもって、表へ出てこようとしない。

そうした状況も含めて、子どもが変わったといわれる。変わったのは確かだと思うが、どう変わったのか。そして、変わった背景は何かが問題になる。しかし、変わったのは子どもだけではなく、子どもをとりまく環境も大きく変わった。より正確にいうなら、そうした環境の変化を受けて、子どもの生活が変わったのであろう。

子ども部屋の回りを見渡してみよう。テレビにテレビゲーム、マンガ雑誌、コンボ、携帯電話などがところせましと置かれている。現代の子どもたちにとって当たり前だが、おとなたちの子ども時代を思い起こすと、考えられないくらいのメカニクなメディアに囲まれた状況である。

現代に身を置いていると、現在をめぐる状況がずっと昔からあったように思いがちになる。それでも、おとなたちは過去との連続の中で、現在の生活を送っているから、過去と関連させて、現在をとらえることができる。それに対し、子どもたちは現在しか生きていない。したがって、現在がすべてで、過去との変化といわれても実感を持ちにくい。現代の子どもは、子ども部屋に冷暖房がつき、居心地のよいのが当たり前になっている。それだけに、祖父から「昔は子ども部屋なんてないから、台所で勉強した」と聞かされても、自分と関係のない昔話であろう。

子どもの視点で考えたとき、もっとも大き

な環境の変化はテレビの普及であろう。テレビが子どもになじみ深いものになったのは40年近く昔になる。具体的には昭和37年にテレビの受信契約台数が1千万台に達し、テレビが2軒に1台の割合で普及した。翌38年に「ロンパールーム」や「鉄腕アトム」、「鉄人28号」などの放映が始まっている。

したがって、昭和37年前後に生まれた子どもはテレビのある環境の中で生まれ、テレビを子守歌代わりに育った感じになる。そして、そうした育ち方をした子どもは40歳近くになっている。

考え方によれば、昭和20年代に生まれた子どもも、大正、そして明治の子どもも身近にテレビがないという意味では同じような育ち方をしている。

子どもは群れ遊ぶ存在

テレビ以前の子どもたちの生活を象徴するのは群れ遊びであった。そうした群れ遊びに共通するのは、①屋外に、②何人かの子が集まり、③体を動かしながら、④これといった玩具を使わずに、⑤みんなでルールを作りながら、⑥自発的に遊ぶ姿だった。

地域に根をおろしたそうした群れを「ギャング集団」、群れに属する年齢層を「ギャング・エイジ」と呼ぶのは周知の通りであろう。そして古今東西を問わず、子どものいるところにはギャングの群れがあるのが常であった。もちろん、遊びはその時代の流れを受けて変わっていく。メンコがその代表だが、戦争メンから相撲メン、そして野球メン、さらに怪獣メンとメンコの絵柄は変化している。フラフープやダッコちゃんなどのような流行の中で目につく遊びもあった。

もちろん、遊びの中には時代を超えて、共通した遊びもある。鬼ごっこやかくれんぼが

その代表例であろう。明治時代の子どもの遊びを扱った書物を見ていると、かくれんぼや鬼ごっこなどとともに、押しくらまんじゅうやケンケンパなどの懐かしい遊びが描かれている。そして、そうした遊びが、諸外国を訪れると、夕方の町角で現在でも見受けられるのは周知の通りである。

また、正月のたこあげや羽つき、春のつくし摘みや草笛、そして夏の川泳ぎや蝉とりと、季節に応じて遊びの種類も変化する。したがって、どんな遊びをしてもいいのだが、いずれにせよ「群れて遊ぶ」のがかつての子どもらしい遊びのスタイルだった。

そうした遊びを通して、子どもたちはさまざまな大事なものを身につけていった。群れ遊びの持つ効用を拾い上げれば、以下のようなものであろう。①体が丈夫になる、②自然環境への接し方を学ぶ、③友だちづきあいの仕方を覚える、④やる気が芽生える、⑤創造力が育つ、⑥自分らしさを確認できるなどがその具体例になる。このうち、外で遊んでいれば体が丈夫になるので①の効用は理解できよう。また、②の自然との触れ合いも、かつての遊びは木登りや魚とり、釘さしなど、自然の中での遊びなので、意識していなくとも、自然を理解することができた。そして、鬼ごっこやかくれんぼを通して、③の「友だちとのつきあい方が身につく」だけでなく、友だちと競い合うので④のような「やる気」が育ってくる。また、遊びのルール作りをしながら「創造性」が身につくのである。

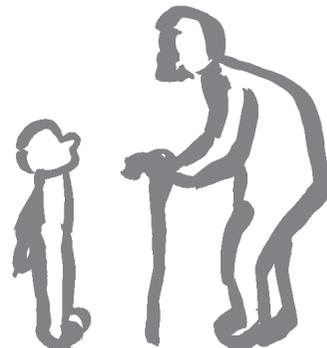
こうみえてくると、地域に根を下ろした群れ遊びは子どもを心身ともに成長させる素晴らしい成長剤のように思われてくるが、地域に子どもの群れが見られないのはすでにふれた通りである。しかし、状況の変化がみられるのかもしれない。以下、放課後の子どもの姿を紹介することにしよう。

〔調査レポート〕

子どもの放課後

(執筆順)

東京成徳短期大学教授	深谷 昌志	(全体・まとめに代えて)
横浜市立相武山小学校教諭	戸塚 智	(1章)
台東区立根岸小学校教諭	島田美佐江	(2章)
聖徳大学助教授	夏秋 英房	(3章)
埼玉県立松山高等学校教諭	三枝 恵子	(4章)



『モノグラフ・小学生ナウ』Vol.21 - 3

調査レポート

子どもの放課後

要約

調査概要

1. 調査主題 子どもの放課後

2. 調査視点

かつて子どもを支える環境は「家庭・学校・地域」と言われたが、地域が生活の場としての意味を失ったと指摘されている。確かに子どもの生活空間から地域が抜け落ち、メディア伝達の情報やおけいこごとが子どもの生活空間で重要な要因を占めるようになった。しかし、子どもたちの成長にとって、「地域」を欠いたままで心身の健やかな人間的な成長が望めるのだろうか。

本報告はそうした生活空間としての地域に焦点を当て、子どもたちの放課後の生活や地域とのつながりを検証し、地域の自然や人間関係の中での子どもの成長を追ったものである。

3. 調査項目

子どもの生活時間（塾に行く日、スポーツクラブやおけいこごとに行く日）、学校からの帰宅時間、帰宅したときの家族の存在、学校から帰って友だちと遊ぶか、学校から帰って寝るまでの行動、昨日の楽しさ・忙しさ、休日の過ごし方、休日の楽しさ・忙しさ、地域の環境、地域への愛着、地域の人との接触、家庭・学校・地域にいるときの気持ち、地域にある店や施設、地域にほしい施設・いらぬ施設、地域活動への参加体験、親の地域活動への参加、学校の楽しさ、自己像、成績、体調など

4. 調査時期 2001年5月～6月

5. 調査対象 東京・千葉・神奈川の公立小学校4、5、6年生

6. 調査方法 学校通しの質問紙調査

7. サンプル数 1,851名（男子913名、女子936名、性別不明2名）

1. 子どもの放課後の生活

① 1週間の予定

学習塾に通っている子が42.3%、平日の火曜日と金曜日が多い。おけいごとやスポーツクラブに通っているのは、全体の77.4%。曜日別では、土曜日が32.8%、水曜日31.1%、木曜日30.6%である。平日、4割以上の子どもたちが毎日何らかの予定があり、日曜日でも36.5%の子が何らかの予定が入っている(表1-2)。

② 昨日の放課後の様子

1) 昨日の天候 = 「晴れ」29.1%、「曇り」48.6% (表1-4)。

2) 下校時間 = 「すぐ帰った」は全体の47.5%、「10分くらい残った」27.8%を合わせると75.3%の子は、10分程度で学校から帰宅する(表1-5)。

3) 帰宅時間 = 「2時30分～3時45分」頃までの間に75.2%が帰宅する。「4時以降」は24.8%(表1-6)。

4) 帰宅したときの様子 = 「自分1人だった」割合は21.9%。「母がいた」55.5%、「きょうだいがいた」割合も41.0%と高く、「祖父母」「父」が在宅している割合はやはり低い(表1-7)。

5) 放課後の遊び = 友だちと「遊んだ」子は43.7%。「遊ばなかった」子は56.3%。性別では、男子の半数にあたる51.0%が遊んでおり、女子は36.8%しか遊んでいない(表1-8)。

6) 遊んだ友だちの人数と遊んだ場所 = 友だち1人と自分も入れて計「2人」で遊んだ割合が27.1%と最大値である。「3人」23.9%、「4人」21.3%と少数で遊ぶ傾向がみられる(表1-9)。遊んだ場所は外遊びよりも室内遊びを好む傾向がみられる(表1-10)。



7) 生活時間 = 「外遊びの時間」は4割が「15分以下」であるが、「1時間半以上」遊んでいる子は32.8%。「学習塾やおけいごと、スポーツクラブ」は「45分以下」が42.4%で、「2時間～それ以上」は27.1%にも達し、放課後の多くの時間を塾やおけいごとなどに費やしている。「テレビやビデオ」については、「2時間以上」見ている子が24.1%、「2時間」が12.0%で合わせると4割弱となる。「テレビゲーム」は、「30分以下」が全体の55.8%、「2時間以上」している子も8.0%いる。「学習時間」は「15分以下」が23.8%、「15～30分」が29.0%と5割を超える子が30分以下である。しかし、「1時間半以上」自宅で勉強している子も15.4%いる(表1-11)。

8) 昨日の楽しさ = 「とても楽しかった」が37.1%、「わりと楽しかった」が41.3%で合わせて約8割が楽しい一日であると感じている。逆に、「少しつまらなかった」15.5%、「とてもつまらなかった」の6.1%を合わせ約2割が満足できる一日を過ごしていない(表1 - 12)。

9) 昨日の忙しさ = 「とても忙しかった」が全体の14.8%、「わりと忙しかった」38.2%、「少しひまだった」35.2%、「とてもひまだった」が11.8%であった。ほぼ半数が忙しく、半数がひまである。「とてもひまだった」女子が8.6%なのに対して、男子は15.0%と倍近くいる(表1 - 13)。

③ 休日の過ごし方

1) 休みの日の楽しさ = 「とても楽しい」59.2%、「わりと楽しい」の29.9%と合わせて約9割が楽しいと答えている。学年差がみられ、「とても楽しい」割合が4年65.5%、5年59.8%、6年51.1%と減少していく傾向がある(表1 - 14)。



2) 休みの日の忙しさ = 「とても忙しい」15.5%、「わりと忙しい」24.9%、「あまり忙しくない」41.2%、「とてもひま」18.4%と、平日の忙しさに比べてややひまになる。

男女差が顕著で、「とても忙しい」女子は9.2%なのに対し、男子はなんと22.0%。少年野球やサッカークラブなどの練習に時間を多く費やしていることが推測できる(表1 - 15)。

3) 休日の時間の使い方 = 「勉強時間」は「15分以下」が30.9%、「15～30分」が27.0%と「30分以下」が6割。

「友だちと一緒に遊ぶ時間」は「15分以下」と答えた子が22.5%であるが、「3時間以上」遊んだ子も41.0%おり、平日の放課後に比べて長時間遊んでいる。

「自分の自由時間」は休日であるにもかかわらず、自由時間が「1時間以下」しかない子が44.0%、「3時間以上」自由時間がある子は3割弱にすぎない。

「テレビの視聴時間」は「45分以下」の子が20.6%、一方、「3時間以上」見る子も25.6%いる。

「テレビゲームをする時間」は「1時間以下」の男子は63.2%、女子は85.2%となる。そして「1時間半以上」している男子は36.8%にもなる。

「おけいごとやスポーツクラブの時間」は「45分以下」が32.3%、「3時間以上」の子も32.1%おり、2極化している。特に、男子に「3時間以上」と答えた子が44.0%と多い。

「お手伝いをする時間」は「15分以下」36.1%、「15～30分」33.0%と「30分以下」が7割で、ほとんどお手伝いをしていない。

「家族と一緒に過ごす時間」は、66.1%が「3時間以上」家族と過ごしている。特に女子は家族と過ごす割合が高い。6年生では家族からやや離れていく傾向がある。

自由時間が意外に少なく、おけいごとやスポーツクラブに費やす子が多くみられ、友だちと遊んだりしているもののテレビやテレビゲームをする時間も多い(表1 - 16)。



2. 子どもの地域での生活

① 地域の印象

「地域に遊び場が少ない」と「とても+わりとそう思う」と答えた子は49.4%。「地域が汚れていて汚い」も50.7%が感じているが、「地域の人がうるさい」24.3%、「外へ行くのはめんどくさい」22.5%。一方、「自分の部屋にいるのが好き」61.4%と答えており、地域環境は遊び場が少なく汚れているけれど、地域の人たちからうるさいほど干渉はされず、外に行くのがめんどくさいとも思っていないが自分の部屋にいることを好む小学生像となる(図2 - 1)。

② 学習塾で過ごす時間

学習塾に「4時～5時頃」に出かける子が約7割。学習塾が終わって家に帰る時刻は5時～7時半頃の子が多く、学習塾が子どもの放課後の生活の1～2時間を占める子が多い(図2 - 2、図2 - 3)。

③ 学習塾の楽しさ

「とても楽しい」が32.0%、「わりと楽しい」が44.1%と7割以上が学習塾は楽しいと感じている(図2 - 4)。

④ 学習塾やおけいごとでの楽しい理由

「新しい友だちが増える」と「とてもそう思う」と答えた子が48.6%、「わりとそう思う」の28.6%を合わせ8割弱。次いで、「得意なことが増える」が75.3%、「勉強がわかったり、運動ができるようになる」が74.4%となり、学習成果の向上の目的だけでなく友だち関係にも影響を与えている(図2 - 5)。

⑤ 学校の楽しさ

「とても楽しい」33.3%、「わりと楽しい」28.2%で、6割の子は学校が楽しいと感じている(図2 - 6)。学習塾やおけいごとが「学校よりも楽しい」と答えた子は「とてもそう思う」22.5%、「わりと」14.5%を合わせても4割弱で、学校生活の楽しさと学習塾やおけいごとの楽しさは異なるようである(図2 - 5)。

⑥ 仲良しの友だちの数

友だちが「10人以上」と答えた子が53.7%と半数を超え、「いない」子、「1人」だけの子を合わせても2.5%にすぎない(図2-7)。

⑦ 友だちと一緒にすること

「電話でおしゃべりをする」が「とてもよくする」33.0%、「ときどきする」32.3%を合わせ6割強(図2-8)。性別では、女子は「電話でおしゃべりをする」「おそろいのキャラクターがついた文房具などを持つ」、男子は「ゲームソフトやカードの貸し借り」をしている子が6~8割(図2-9)。

⑧ 今の生活への満足感

「今の生活に満足しているか」をたずねると、「とても満足」37.6%、「わりと満足」41.3%を合わせ8割弱の子が生活に満足感を持っている(図2-10)。



3. 地域への感情

① 地域は買い物に便利

コンビニは84.3%、スーパーマーケットは79.5%、ゲームセンターは44.6%あり、地域は買い物だけでなく遊びや娯楽を提供する場にもなっている(表3-1)。地域のイメージをたずねると、「買い物をするのに便利」という答えが「とてもそう」と「わりとそう」を合わせて77.0%、「コンビニやレンタルビデオのお店がある」も71.0%であり、子どもたちは消費生活を享受しているようだ(図3-1)。また、図書館や公民館を身近に意識している子どもは7割近い(表3-1)。

② 公園はあるが自然はない

実際に子どもの身近にあるのは、「公園」は84.0%であるが、「神社やお寺」や「子どもが遊べる空き地」は5割を切り、「川や池」が35.8%、「昆虫の捕れる森林」は30.4%、「田んぼや畑」は27.7%と自然環境は3割前後に低下する(表

3-1)。地域のイメージとして「子どもの遊び場がたくさんある」と答えたのは60.5%であった。しかし「山や川など自然が多い」と答えた子どもは20.5%にすぎなかった(図3-1)。子どもの自由空間は公園に限定され、そのほかの場に求めることが難しい状況がうかがえる。

③ 遊び場には不満

「いつも子どもが集まっている場所がある」と答えた子どもは、「とてもそう」と「わりとそう」を合わせて62.5%であった(図3-1)。これに対して、「地域に遊び場が少ない」という回答は49.4%あり(図3-2)。子どもたちは遊び場について必ずしも満足しているわけではない。

④ おとなたちの地域生活

「地域のお祭りや行事・イベントがたくさんある」という子どもは、「とてもそう」と「わりとそう」を合わせて59.4%おり、また、「学校や子どもに地域の人が協力してくれる」という子どもは同じく63.8%を数える(図3-1)。全体としてみると、5分の3の子どもがおとなたちの地域での働きを身近なこととして意識しているようである。



⑤ 家族以外のおとなたちとも交流

案外、子どもたちは家族以外のおとなとの交流を持っている。たとえば「近所の人がよく声をかけてくれる」という子どもは「とてもそう」と「わりとそう」を合わせて68.8%と7割に上り、また、「気軽に話ができるおとなが多い」という子どもも同じく56.3%と6割に上る(図3-1)。また、おとなとの知り合い方やかかわりの深さとおとなの数を子どもにたずねてみると(表3-2)互いにあいさつをしたり名前や家を知っているなど、おとなとかかわりの多い子どもはいずれの内容でも全体的にかかわりが多い傾向が認められた。

⑥ 地域への愛着

自分が住んでいるところが「とても好き」と答えた子どもは47.9%いて、「わりと好き」と合わせると76.3%となり、4分の3の子どもが地域への愛着を抱いている。ただし学年差があって、4年生では「とても好き」が57.5%であるのに対して、5年生では48.6%、6年生では36.3%と、高学年になるほど地域から気持ちが離れる(図3-3)。

⑦ 子どもにとっての「遊び場」

子どもたちの地域生活の構成要件として、遊び場がたくさんあること、自然が多いこと、子どもたちがいつも集まる場所があること、地域の行事がたくさんあることがまずあげられる。特に遊び場があればいつも子どもたちが集まる場所があり(図3-6)また、地域の行事が盛んに行われ、「学校や子どもに地域の人が協力してくれる」と思うことが増える(図3-7)。つまり、子どもたちにとって遊び場とは、いつも仲間たちが集い遊ぶ空間であると同時に、地域の行事におとなとともに参加してかかわりを深める場なのである。

⑧ 子どもにとっての「おとな」と「地域」

子どもたちが安心して地域で暮らし、また、地域に対して愛着を抱くためには、地域の人々との交流があり、地域の行事が盛んに行われていることが大切である。近所に声をかけあい気軽に話せるおとなの存在があり、地域への子どものかかわりが人的・空間的に深いことが、地域への子どもの愛着と安心感を形成する構成要件である(図3-8、表3-3、表3-4)。遊び場や集まる場所があることは、おとなのかかわりを促進し(表3-6)地域のおとなのかかわりが深まると、地域生活を子どもは楽しいと思い、また地域で元気になると感じるのである(図3-9、図3-10)。

4 . 心理的空間としての地域

① 病気で3週間くらい入院したとき、見舞いに来る人

「クラスの仲のよい友だち」が「きっと来る」と答えた子が41.9%、「たぶん来る」の38.3%を合わせると8割。次いで「担任の先生」が77.0%、「いところ」59.2%、「遠くで暮らしている祖父母」が57.7%と上位となる(表4 - 1)。

② 自分が見舞いに行く人

「クラスの仲のよい友だち」の見舞いに「きっと行く」が74.9%、「たぶん行く」の18.5%を合わせ93.4%と9割を超える。次いで、「クラスの普通の友だち」77.1%、「いところ」76.0%、「担任の先生」75.1%、「遠くで暮らしている祖父母」が73.0%と7割を超える。「近所のおじさんやおばさん」も33.4%と3人に1人は見舞いに行くと考えている(表4 - 2)。

③ 地域の人たちとの触れ合いや地域行事の体験

「町内でする運動会やお祭りに参加した」ことが「何度もある」が46.9%と最も多く、「4、5回ある」を含めると7割弱となる。さらに、「近所の赤ちゃんに声をかけた」「近所の家で夕食を食べた」体験も2～3割は何度もある(表4 - 4)。

④ 親の地域活動に参加しているときの様子

「とてもよく参加する」と答えた子は17.2%、「わりと参加する」34.7%を含め5割を超える。しかし、「まったく参加しない」親も14.3%存在する(表4 - 6)。親たちは地域活動に参加することを「とても楽しそう」10.8%、「わりと楽しそう」30.8%を含め41.6%と、4割の

子が楽しそうに参加している親の姿をとらえている。逆に「あまり+ぜんぜん楽しそうでない」は12.4%である(表4 - 7)。

⑤ 地域での体験と親の地域活動への参加

親が地域活動に積極的に参加している子や楽しそうに参加している親の子は、「町内でする運動会やお祭りに参加した」「近所の赤ちゃんに声をかけた」「近所の家で夕食を食べた」「『かわいい子だね』とおとなから声をかけられた」「近所のおとなとスポーツをした」割合が高い(表4 - 8)。

⑥ 子どもたちが地域に求める施設や場所

あってよかったと思うのは「コンビニ」が81.3%、次いで、「公園」(76.8%)、「スーパーマーケット」(76.6%)がベスト3である(表4 - 9)。

- ・あってよかったと思う施設や場所 = コンビニ、公園、スーパーマーケット
- ・なくなってほしい施設や場所 = 団地や大きなマンション、ゲームセンター、公園
- ・あったらよいと思う施設や場所 = 川や池、子どもが遊べる空き地、映画館やホテル
- ・ほしくもない施設や場所 = 田んぼや畑、昆虫の捕れる森林、神社やお寺

⑦ 地域の愛着と見舞いに来る人

今住んでいるところが「とても好き」な子は、「クラスの仲のよい友だち」「担任の先生」「遠くで暮らしている祖父母」「いところ」「親戚のおじさんやおばさん」「校長先生」「同じ学校の違う学年の子」まで、見舞いに「きっと来る」と答えた割合が最大値となる。さらに、

数値は1割未満とわずかではあるが、「クラスの普通の友だち」「違う学年の先生」「近所のおじさんやおばさん」「よく行く本屋の主人」までも見舞いに来てくれるだろうと感じている(表4-10)。

⑧ 地域への愛着と自分が見舞いに行く人
住んでいるところが「とても好き」な子は、「クラスの仲のよい友だち」に8割を超える子どもが見舞いに「きっと行く」と答える。次いで、「いとこ」「遠くで暮らしている祖父母」「担任の先生」が5割を超え、「クラスの普通の友だち」「親戚のおじさんやおばさん」「校長先生」が3～4割、「同じ学校の違う学年の子」「近所のおじさんやおばさん」「違う学年の先生」も1～2割となる(表4-11)。

⑨ 地域への愛着と地域活動への参加
地域が「とても好き」な子(表4-12)、将来も今住んでいるところに「ぜったい住みたい」子(表4-18)は、「町内でする運動会やお祭りに参加した」「近所の赤ちゃんに声をかけた」「『かわいい子だね』とおとなから声をかけられた」「近所の家で夕食を食べた」「お年寄りの荷物を持ったりして助けた」「近所のおとなとスポーツをした」「いたずらをして、知らないおとなから叱られた」まで地域活動への参加や触れ合いの体験が豊富である。

⑩ 地域への愛着と親の地域参加
地域が「とても好き」な子は、親が地域活動に「とてもよく参加する」と答えた割合が22.3%、「あまり+ぜんぜん好きでない」子の11.9%と比べるとほぼ2倍となる。一方、「まったく参加しない」のは「とても好き」な子の親は12.4%にすぎないが、「あまり+ぜんぜん好きでない」子の親は24.6%と4人に1人

(表4-13)。そして、地域が「とても好き」な子の15.5%が、親は「とても楽しそう」に地域活動に参加していると感じている(表4-14)。

将来も今住んでいるところに「ぜったい住みたい」と答えた子は、親が地域活動に「とてもよく参加する」26.6%、「わりと参加する」の28.8%を合わせると55.4%となる。一方、「あまり+ぜんぜん住みたくない」子は47.0%となる(表4-19)。



⑪ 地域への愛着と地域環境
「公園」「コンビニ」「スーパーマーケット」は地域が「とても好き」な子も、「あまり+ぜんぜん好きでない」子も、共通の上位3項目である。しかし、地域への愛着の強さで差が顕著な項目をあげると、「公園」が両群で22.0ポイントの差、「ファミリーレストラン」は16.3ポイント、さらに「病院」「昆虫の捕れる森林」「子どもが遊べる空き地」「図書館や公民館」も15ポイントを超える差がみられる(表4-15)。

⑫ 子どもたちの心理的空間としての地域
親たちの地域活動への積極的な参加と親の楽しそうに活動する態度が、子どもたちの地域活動の体験を増やし、地域の人たちとの触れ合いを豊富にする。そうした地域の人たちとの接触が、子どもたちの心に地域への愛着を高め、地域が子どもたちの心理的空間として形成される。

1

子どもの放課後の生活



子どもの放課後の生活)))

1) 放課後の生活

調査に協力してくれた子どもたちの全体像

を知るためにも、まず放課後の生活の様子を大まかにとらえておきたい。今回調査対象のサンプル数は表1-1に示した。

表1-1 サンプル数

(人)

	4年	5年	6年	全体
男子	339	287	287	913
女子	327	307	302	936
全体	668 (男女不明2)	594	589	1,851

1,851名の放課後の様子の全体像を1週間の予定から明らかにしてみたい。表1-2でみると、学習塾に通っている子は全体の約42%で、平日の金曜日と火曜日が比較的高い割合で通っており、日曜日や土曜日に通う子はごく少数であり、水曜日も9.5%と少ない。性別では、曜日の差はみられないが、学年別では土、日に学習塾に通う割合が4年4.4%、5年10.6%、6年14.8%と増える傾向がみられた。

次に、おけいごとやスポーツクラブに通っているのは、全体の77.4%。曜日別では、土曜日に32.8%、水曜日に31.1%、木曜日に30.6%の順に高い割合を示している。また、男女別で顕著なのは、平日の月～金曜日は、女子の通う割合が比較的高くなっているが、土曜日は男子40.9% > 女子24.9%、日曜日は男子38.9% > 女子13.2%と圧倒的に男子の通う割合が多くなる。これは、土・日に少年野球やサッカーなどのスポーツクラブに所属す

る男子の割合が女子よりも圧倒的に多いためと考えられる。

では、1週間の中で予定のない日はどのくらいあるのだろうか。表1-2によれば、どの曜日でも54～64%の範囲で、予定のない子がいる。しかし裏を返せば、平日4割以上の子どもたちが、毎日何らかの予定があり、十分に遊ぶことができないことを物語っている。そして、日曜日でも36.5%が何らかの予定が入っている。

そこで、子どもたちの放課後の様子をもう少し細かくみていくことにしたい。

昨日の放課後の様子(アンケート調査に答えてくれた前日の放課後の様子)についてたずねた結果をみてみよう。

昨日の曜日は表1-3に示した通りで、平日の月～金曜日の放課後のことが全体の92.5%、天気は「晴れ」が29.1%、「曇り」が48.6%の割合であった(表1-4)。

表1-2 1週間の予定

	月	火	水	木	金	土	日	(%) 行っていない
学習塾	14.7	17.1	9.5	13.9	19.4	7.0	2.7	57.7
おけいごとやスポーツクラブ	23.7	26.4	31.1	30.6	22.6	32.8	25.9	22.6
予定なし	58.9	54.5	56.2	53.8	56.1	54.5	63.5	—

(複数回答)

表1-3 昨日の曜日

月	火	水	木	金	土	日	(%)
21.6	21.3	20.9	17.8	10.9	1.3	6.2	

それでは、学校生活から開放された放課後直後の様子からみてみよう。授業が終了して、終わりの会や帰りの会などの後、『さようなら』をした子どもたちは、めいめい自宅に向かうことになるが、当日の放課後の予定により、学校に遅くまで残って活動している子とすぐ自宅に帰る子に分かれるようだ。表1-5から読みとれるのは、自宅に「すぐ帰った」子は全体の47.5%、「10分くらい残った」子は27.8%で、計75.3%は、『さようなら』の後、10分程度で学校を後にしたことになる。以下「20分くらい残った」は7.6%、「30分くらい残った」が5.4%、「40分くらい残った」が1.9%となり、「45分以上残った」子

は9.8%にもなる。遅くまで学校に残る子の主な理由は、委員会の当番（動植物の世話などの）活動以外に学校開放や学校独自の放課後スクールへの参加が一般的であり、運動場で決められた時間まで遊んでいる子も少なくない。教室に残って友だちと遊んでいたり、先生と補習したりする子は以前ほど多くないのが現状であろう。

しかし、学年が上がるにしたがって遅くまで残る傾向があり、特に女子にその割合が高くなっている。どの学年を受け持ってもそうだが、男子はあっという間に帰宅することが多いが、女子は数名がいつまでも教室に残りおしゃべりや黒板への落書きなどを好む子も

表1-4 昨日の天気

(%)		
晴れ	曇り	雨
29.1	48.6	22.3

表1-5 昨日の放課後、学校に残っていた時間 × 性

(%)						
	すぐ帰った	10分くらい残った	20分くらい残った	30分くらい残った	40分くらい残った	45分以上残った
全体	47.5	27.8	7.6	5.4	1.9	9.8
男子	55.9	24.1	4.5	5.6	2.0	7.9
女子	39.0	31.5	10.7	5.2	1.8	11.8

いて、『早く帰りなさい』と指導する場面が多い。

では、学校を出て自宅に着くのは何時頃だろうか。学年により、また曜日や5時間授業か6時間授業かで異なるし、学校によって差があることも承知だが、遅くても4時前には一度帰宅しておきたいものである。表1-6によれば、全体では15分間隔にまんべんなく帰宅時間が振り分けられており、「2時30分～3時45分」頃までの間に約75%が帰宅している。「4時以降」の帰宅組も約25%おり、理由のない子は心配である。

学年別では、4年生が比較的早く帰宅している。「4時30分を過ぎてから」の帰宅も

13.7%にも及んでいる（校内のスクールや遠足などがあったらしい）ものの、「4時以降」の帰宅組は4年生で18.3%、5年生で24.9%、6年生で31.3%にもなる。

次に帰宅したときの様子はどうかだろうか。家に誰かいたかどうか尋ねてみた（表1-7）。全体では「自分1人だった」割合は21.9%。「母がいた」55.5%、「きょうだいがいた」割合も41.0%と高い。「祖父母がいた」が18.4%、「父がいた」は13.3%とやはり低い。学年が上がるにしたがい自分1人の割合が高くなり、母やきょうだいがいなかった割合が緩やかに増える傾向がある。

表1-6 昨日、学校が終わって、家に帰ったのは何時頃か × 性・学年

(%)

	2時30分	2時45分	3時	3時15分	3時30分	3時45分	4時	4時15分	4時30分を 過ぎてから
全 体	13.8	12.2	15.7	13.7	8.9	10.9	8.3	5.1	11.4
男 子	13.9	13.2	14.8	15.1	10.4	11.5	8.5	4.0	8.6
女 子	13.6	11.3	16.6	12.3	7.5	10.4	8.1	6.1	14.1
4 年	22.3	11.6	15.1	16.9	8.1	7.7	3.0	1.6	13.7
5 年	7.8	11.4	16.7	15.9	10.7	12.6	11.2	5.9	7.8
6 年	11.4	13.8	15.0	8.1	7.9	12.5	10.6	7.9	12.8

表1-7 昨日、学校から家に帰ったときに、誰かいたか × 学年

(%)

	父がいた	母がいた	きょうだいがいた	祖父母がいた	自分1人だった
全 体	13.3	55.5	41.0	18.4	21.9
4 年	15.3	60.0	43.9	16.9	18.6
5 年	11.1	55.9	39.7	19.9	23.2
6 年	13.4	50.1	38.9	18.5	24.3

(複数回答)

2) 放課後の遊び

では、放課後の生活で、友だちと遊べる日が占める割合はどのようになっているのだろうか。表1-8は、昨日友だちと遊んだかどうかたずねたものである。全体で「遊んだ」子は43.7%と半数を切っている。「遊ばなかった」子は56.3%にも及んでいる。天気にもよるが、放課後に子どもが友だちと遊ばない現状は決して肯定されるものではないだろう。

性別では、男子の半数にあたる51.0%が遊んでおり、49.0%が遊んでいない。しかし、女子にいたっては36.8%しか遊んでいない。こうした友だちと遊ばない傾向は、学年が上がるにしたがい増加し、6年生で遊ぶ子が約

4割、6割は遊ばないことがわかる。

次に遊んだ友だちの人数をみてみよう。表1-9によれば、一緒に遊んだのは「2人」、つまり自分を除けば「1人」の友だちと遊んだ割合が27.1%と一番高く、以下「3人」が23.9%、「4人」が21.3%と少数で遊んでいる割合が高い。「5人以上」で遊んでいるのは、友だちと遊んだ子の3割にも満たない27.7%にすぎない。調査に協力してくれたおよそ1,850名からすれば、約12%しか自分を含めて「5人以上」と遊んでおらず、放課後の遊びの少人数化が進んでいる。放課後の遊びの少人数化は、どの学年でもそうした傾向にあり、特に女子に顕著であった。

表1-8 昨日、家に帰ってから友だちと遊んだか × 性・学年

	(%)					
	全体	男子	女子	4年	5年	6年
遊んだ	43.7	51.0	36.8	47.3	44.2	39.3
遊ばなかった	56.3	49.0	63.2	52.7	55.8	60.7

表1-9 遊んだ友だち(自分も入れて)の人数 × 性・学年

	(%)					
	全体	男子	女子	4年	5年	6年
2人	27.1	23.2	32.6	24.1	30.2	27.7
3人	23.9	22.0	26.6	21.0	29.1	22.3
4人	21.3	24.2	17.1	22.5	19.2	21.8
5人	11.1	13.6	7.7	13.8	8.3	10.5
6人	6.2	5.3	7.4	8.1	2.3	8.0
7人以上	10.4	11.7	8.6	10.5	10.9	9.7

これは表1 - 10が示すように、外遊びよりも室内遊びを好む傾向の現れで、男女に関係なく室内のゲーム的な遊びが放課後の遊びを占拠してしまっていると思われる。

3) 生活時間を追って

では、生活時間を細かく聞いていく中で、さらに子どもの放課後の様子を探ってみよう(表1 - 11)。

まず、①「外で遊んだ時間」をみてみよう。全体の4割が「15分以下」しか外で遊んでいない。まったく外で遊んでいない子も多いだろうし、15分では外で遊んだうちにも入らないかもしれないので、ほぼ4割は外で遊んでいないか、かすかに遊んだ程度と判断できる。以下、「15～30分」が11.7%、「30～45分」が6.1%、「45分～1時間」が8.9%となり、「1時間半以上」遊んでいる子は32.8%で、全体のほぼ3分の1となる。残りの約3分の2は1時間以内の外遊びしかしていないと言える。外遊びの減少化は、学年が上がるにしたがい増加し、女子にその傾向が強まる。

学習塾やおけいこごと、スポーツクラブに費やされる放課後の時間はどのくらいあるだろうか。②より、全体の42.4%は「45分以下」、「45分～1時間」が18.2%、「1時間半」が12.3%、「2時間～それ以上」は27.1%にも及ぶ。放課後の多くの時間を塾やおけいこごとに費やしている様子がうかがえる。こ

うした傾向は、学年や男女に限らず、全体的な傾向であることが表からよくわかる。

では、テレビやビデオに費やされる時間はどのくらいなのだろうか。③より、「2時間以上」見ているのが24.1%、「2時間」が12.0%、「1時間半」が11.4%、「45分～1時間」が18.2%となっており、テレビの視聴時間が子どもたちの遊びの1つとして、また生活の一部として、揺るぎないものになっている印象を受ける。男女差よりも、学年差が大きく、学年が上がるにしたがいテレビの視聴時間が増加する傾向にあり、6年生では「2時間」もしくは「2時間以上」見ている子が45%を上回っている。

次に、テレビゲームに費やす時間をみてみよう。④によれば、「30分以下」に抑えている子は全体の55.8%、家庭のしつけの範囲内なのであろうか。「30～45分」が11.6%、「45分～1時間」が12.1%、以下「1時間半」が8.9%、「2時間」が3.6%、「2時間以上」が8.0%であった。テレビゲームも子どもの遊びとして定着した感があるが、制限なく遊んでしまう子もいるので適度な時間に抑える必要性を感じる。特に、男子は女子に比べてテレビゲームで遊ぶ割合が高く、男子の3割近くが「1時間半以上」しており(女子は9%ほど)、学年が上がるにしたがいその傾向が高まることわかる。

最後に自宅での学習時間をみてみよう。⑤より、「15分以下」の割合は全体の23.8%、

表1 - 10 遊んだ場所 × 性

(%)

	全 体	男 子	女 子
外で遊んだ	31.0	31.4	30.5
外と室内 両方で遊んだ	28.8	28.5	29.1
室内で遊んだ	40.2	40.1	40.4

「15～30分」が29.0%、「30～45分」が17.9%、「45分～1時間」が13.9%となっている。それ以上（1時間半以上）自宅で勉強している割合は15.4%である。自宅学習が「30分以下」の子が全体の5割を超えており、自宅学習の定着が今一つの感じである。ただ、自宅ではあまり勉強しないが、塾で勉強している子も多いので、放課後の学習時間は、各自もっと多いことが予想されるが、高学年となれば、自主的に学習をもう少ししていい気

がする。性別で比較すると、大きな差はないが、あまり勉強しない子とよく勉強する子が男子に顕著で、女子は男子より全体的によく勉強する割合が高い。

学年別では、「15分以下」の割合が学年を追って多くなっているが、塾での勉強しかなかった子も多くなるので学年による差はあまり顕著にみられないといえよう。ただ、「2時間以上」自宅学習する子は、やはり6年生に多いことがわかる。

表1 - 11 昨日の放課後の生活時間 × 性・学年

①外で遊んだ時間

(%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	40.5	35.8	45.7	30.8	46.1	44.9
15～30分	11.7	11.0	12.6	15.3	11.2	8.6
30～45分	6.1	7.6	4.5	5.2	5.8	7.4
45分～1時間	8.9	8.9	8.9	10.1	6.9	9.6
1時間半	8.0	9.8	5.9	8.4	8.6	6.9
2時間	6.4	6.3	6.5	7.7	7.4	4.1
2時間以上	18.4	20.6	15.9	22.5	14.0	18.5

②学習塾やおけいごと、スポーツクラブに行っていた時間

(%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	33.1	35.5	30.9	25.0	36.2	37.4
15～30分	3.0	2.4	3.6	3.6	2.7	2.8
30～45分	6.3	4.3	8.4	7.9	6.1	5.1
45分～1時間	18.2	16.5	19.6	22.8	16.8	15.5
1時間半	12.3	11.3	13.3	13.1	11.7	12.1
2時間	7.7	8.6	6.9	8.5	7.4	7.3
2時間以上	19.4	21.4	17.3	19.1	19.1	19.8

*次ページへつづく

③テレビやビデオを見た時間

(%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	10.9	12.3	9.7	11.3	13.2	8.3
15～30分	11.3	13.1	9.7	13.9	12.6	7.4
30～45分	12.1	10.6	13.5	14.5	12.4	9.3
45分～1時間	18.2	19.1	17.3	16.7	20.0	17.9
1時間半	11.4	10.4	12.4	11.8	10.6	11.8
2時間	12.0	9.9	14.0	11.5	9.8	14.8
2時間以上	24.1	24.6	23.4	20.3	21.4	30.5

④テレビゲームをした時間

(%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	41.7	28.4	61.4	40.6	42.8	41.7
15～30分	14.1	14.5	13.5	15.9	14.1	12.4
30～45分	11.6	13.7	8.4	10.9	13.0	10.8
45分～1時間	12.1	14.8	8.2	14.4	10.3	11.9
1時間半	8.9	11.8	4.6	7.4	9.2	10.0
2時間	3.6	4.7	2.1	2.6	4.1	4.0
2時間以上	8.0	12.1	1.8	8.2	6.5	9.2

⑤家で勉強した時間

(%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	23.8	27.1	20.9	21.6	23.1	27.1
15～30分	29.0	27.3	30.4	31.4	31.2	23.8
30～45分	17.9	17.2	18.5	16.5	17.6	19.8
45分～1時間	13.9	13.3	14.4	15.9	12.7	12.8
1時間半	7.8	6.6	9.0	7.5	8.8	7.2
2時間	3.2	3.4	3.0	3.3	3.3	3.1
2時間以上	4.4	5.1	3.8	3.8	3.3	6.2

一日の楽しさ)))

学校生活に加え、さまざまな放課後の生活をしている子どもたちであるが、塾やおけいごとや遊びやテレビなどを含めて、昨日の楽しさや忙しさをたずねてみた。

まず、昨日の楽しさはどうか（表1 - 12）。

全体では「とても楽しかった」が37.1%、「わりと楽しかった」が41.3%で合わせて約8割が楽しい一日をおくったことがわかる。「少しつまらなかった」子は15.5%、「とてもつまらなかった」子は6.1%と約2割が満足で

表1 - 12 昨日は楽しい一日だったか × 性・学年

(%)

	とても楽しかった	わりと楽しかった	少しつまらなかった	とてもつまらなかった
全 体	37.1	41.3	15.5	6.1
男 子	37.8	40.4	13.7	8.1
女 子	36.3	42.4	17.1	4.2
4 年	41.4	35.9	14.6	8.1
5 年	37.4	40.1	17.6	4.9
6 年	31.8	48.8	14.4	5.0

きる一日を過ごしていなかった。

特に、男子は女子に比べて(男子8.1% > 女子4.2%)2倍近く「とてもつまらなかった」割合が高い。また、学年が上がるにしたがい、「とても楽しかった」割合が減っていくことがわかる(4年41.4% > 5年37.4% > 6年31.8%)。

次に忙しさはどうだろうか。表1-13によれば、「とても忙しかった」が全体の14.8%、「わりと忙しかった」38.2%、「少しひまだった」35.2%、「とてもひまだった」が11.8%

であった。ほぼ半数が忙しく、半数がひまだったようである。

性別、学年別で差が大きかったのは、「とてもひまだった」女子が8.6%なのに対して、男子は15.0%と倍近くいたことである。学年別では、「とてもひまだった」割合が4年生で1番高くて16.0%もいたことである(5年9.9%、6年8.9%)。全体には、学年が上がるにしたがい、忙しかった割合が緩やかに高くなっている。

表1-13 昨日は忙しかったか × 性・学年

(%)

	とても忙しかった	わりと忙しかった	少しひまだった	とてもひまだった
全体	14.8	38.2	35.2	11.8
男子	17.3	34.7	33.0	15.0
女子	12.3	41.7	37.4	8.6
4年	16.3	34.1	33.6	16.0
5年	13.4	38.7	38.0	9.9
6年	14.5	42.4	34.2	8.9

休日の過ごし方)))

1) 休日の生活

ここからは、放課後の生活から離れて、子どもたちが一番楽しみにしているお休みの日の様子を探ってみることにする。

まず、お休みの日の楽しさからみてみよう(表1 - 14)。「お休みの日は楽しいか」の質問に対して、「とても楽しい」が59.2%、「わりと楽しい」が29.9%と合わせて約9割が楽しい(「楽しくない」は約11%)と答えており、平日の楽しさを1割以上も上回った。楽しさでは男女差はあまりないが、学年で比べると、「とても楽しい」割合が4年65.5%、5年59.8%、6年51.1%と減少していく傾向がわかる。とは言っても、やはり休日を子どもたちが楽しみにしているのは間違いないようだ。

では、お休みの日は忙しいのだろうか。表1 - 15によれば、「とても忙しい」15.5%、「わりと忙しい」24.9%、「あまり忙しくない」41.2%、「とてもひま」18.4%と平日の忙し

さに比べてやや忙しいと思う子は減少しているが、約4割が忙しいと答えている(平日は5割強が忙しい)。

ここで注目したいのは男女差が顕著であることだ。「とても忙しい」女子は9.2%なのに男子はなんと22.0%にもなる。おそらく少年野球やサッカークラブなどのスポーツ関係の団体に属している割合が高いためと推測される。また、学年差は顕著でないが、やはり学年が上がるにしたがい、休日でも忙しさが増し、「とてもひま」な割合が減少している。

2) 休日の時間の使い方

ここからは、先の放課後の生活時間を調べたように、休日にどのようなことをどのくらいしているかを細かく調べていくことにした。

表1 - 16の①「勉強する時間」から⑧「家族と一緒に過ごす時間」まで、順にみていこう。

表1 - 14 お休みの日は楽しいか × 性・学年

(%)

	とても楽しい	わりと楽しい	あまり楽しくない	ぜんぜん楽しくない
全 体	59.2	29.9	7.9	3.0
男 子	61.2	27.2	7.3	4.3
女 子	57.2	32.5	8.6	1.7
4 年	65.5	24.4	6.6	3.5
5 年	59.8	29.0	7.8	3.4
6 年	51.1	37.2	9.6	2.1

①勉強する時間

「15分以下」が30.9%、「15～30分」が27.0%、「30～45分」が14.2%、「45分～1時間」が11.9%、「1時間半以上」勉強している子は16.0%となり、「3時間以上」勉強している子も5.9%含まれている。全体の6割近くが「30分以下」の学習にとどまっている。

②友だちと一緒に遊ぶ時間

22.5%が「15分以下」であるものの、「3時間以上」41.0%、「2時間半」7.1%、「2時間」9.2%、「1時間半」6.3%、「45分～1時間」6.0%と、放課後に比べて長時間遊んでいることがわかる。男子は「15分以下」の割合が高く（男子25.3% > 女子19.9%）、女子は「3時間以上」遊ぶ割合が高い（男子38.7% < 女子42.8%）。また、学年が上がるにしたがい、「3時間以上」遊ぶ割合が増える傾向にあることがわかる（4年36.1% < 5年38.8% < 6年48.0%）。

③自分で自由に使う時間

自分の自由な時間は、「15分以下」10.1%、「15～30分」9.9%、「30～45分」10.5%、「45分～1時間」13.5%、「1時間半」12.5%、

「2時間」10.0%、「2時間半」5.3%、「3時間以上」28.2%となっている。休日であるにもかかわらず、自由時間が「1時間以下」しかない子が44.0%にも上る。勉強やスポーツチームの練習に時間がとられているとしても、少ない気がする。「3時間以上」自由時間がある子が3割近くいるものの、もっとゆったりとした休日を過ごしてほしい気がする。学年差が目立つのは、6年生になると自由な時間がかなり増えており、「3時間以上」も38.0%となる。

④テレビを見る時間

テレビをよく見る子とあまり見ない子が時間帯の中で分散している。見ても「45分以下」の子が20.6%。「3時間以上」見る子も25.6%になるが、その間の視聴時間もそれぞれ10%以上の割合である。男子よりも女子の方がよく見ている傾向があるが、大きい差ではない。また、学年が上がるにしたがい視聴時間が増加していく。休日にやることのない子は、テレビに向かう傾向が強いのだろう。

⑤テレビゲームをする時間

テレビゲームに関しては、圧倒的に男子がしている遊びである。休日でも「15分以下」

表1 - 15 お休みの日は忙しいか × 性・学年

(%)

	とても忙しい	わりと忙しい	あまり忙しくない	とてもひま
全体	15.5	24.9	41.2	18.4
男子	22.0	24.7	33.8	19.5
女子	9.2	25.0	48.4	17.4
4年	14.9	22.9	40.1	22.1
5年	16.7	25.0	41.3	17.0
6年	15.0	27.0	42.3	15.7

に抑えている男子は19.2%（女子は45.5%）。「1時間以下」では、男子は63.2%で、女子は85.2%となる。つまり、「1時間半以上」している男子は36.8%にもなり、女子の14.8%を大きく上回る。「3時間以上」テレビゲームをする男子は、12.9%にも及んでおり、習慣になっていると考えると健全な成長がやや心配である。しかも、学年が上がるにしたがい、テレビゲームに時間を費やす傾向が顕著で、6年男子では2割強が「3時間以上」もテレビゲームづけとなっている。雨の日ならばともかく、普段の休日、天気の良い日なら、外遊びに使いたい時間であろう。

⑥おけいごとやスポーツクラブに行く時間

全体では「45分以下」が32.3%、「45分～1時間」が11.0%、「1時間半」7.7%、「2時間」9.7%、「2時間半」7.2%、「3時間以上」は32.1%にもなる。特に男子の44.0%が「3時間以上」を費やしており、スポーツチームでの活躍が中心になっていることがわかる（女子は19.0%）。また、学年が上がるにしたがい、おけいごとやスポーツクラブをやめてしまうようになるのか、「15分以下」が4年19.5%＜5年25.9%＜6年37.4%と、大きく増加する。一方、「3時間以上」費やす子も4年28.6%＜5年31.8%＜6年36.5%と増加しており、2極化していくのが読みとれる。

⑦お手伝いをする時間

日本の子どもはお手伝いをしない割合が高いというが、休日でもほとんどしていない子が多い。「15分以下」36.1%、「15～30分」33.0%、「30～45分」14.7%、「45分～1時間」7.1%、「1時間半以上」は9%ほどである。特に男子はお手伝いをしない傾向が強く、「15分以下」が5割近くにもなる。また、学年が上がるにしたがい、お手伝いをしなくなる傾向もいくぶんあるようだ。休日でも自由な時間が少ないのは、お手伝いで忙しいわけではないことがわかる。

⑧家族と一緒に過ごす時間

全体の66.1%が、「3時間以上」家族と過ごしている。特に女子は家族と過ごす割合が高い。また6年生になると、家族からやや離れていく傾向が読みとれる。自分だけの時間や友だちと過ごす時間が多くなるのだろう。

休日の過ごし方を時間の使い方から整理してみると、自分の自由時間は意外に少なく、おけいごとやスポーツクラブに費やす子が多くみられた。友だちと遊んだりしているが、テレビを見たり、テレビゲームをしたりする時間が多いのには驚く。休日の過ごし方が2極化していく傾向もあり、バランスのよい過ごし方を考えたいものである。また、家族と過ごす時間がたくさんあるようなので、自宅での勉強やお手伝いなどをもっとしてもいい気がした。

表1 - 16 休日にするこゝ × 性・学年

①勉強する時間 (%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	30.9	34.2	27.8	30.5	32.1	29.9
15～30分	27.0	25.8	28.0	30.0	25.9	24.7
30～45分	14.2	12.1	16.1	13.1	15.9	13.8
45分～1時間	11.9	11.2	12.6	12.7	11.5	11.5
1時間半	5.7	6.6	4.9	5.7	4.6	6.9
2時間	2.8	2.3	3.3	2.1	3.5	2.9
2時間半	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.7
3時間以上	5.9	6.2	5.7	4.4	5.0	8.6

②友だちと一緒に遊ぶ時間 (%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	22.5	25.3	19.9	18.9	24.9	23.8
15～30分	3.8	3.1	4.4	5.1	3.4	2.8
30～45分	4.1	4.8	3.6	5.5	3.2	3.6
45分～1時間	6.0	5.3	6.7	8.7	6.0	3.4
1時間半	6.3	7.6	5.2	7.0	6.5	5.5
2時間	9.2	9.1	9.3	11.3	9.0	7.2
2時間半	7.1	6.1	8.1	7.4	8.2	5.7
3時間以上	41.0	38.7	42.8	36.1	38.8	48.0

③自分で自由に使う時間 (%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	10.1	13.0	7.4	10.7	12.3	7.3
15～30分	9.9	9.3	10.5	10.7	10.5	8.4
30～45分	10.5	9.4	11.5	12.0	13.1	6.6
45分～1時間	13.5	13.6	13.5	15.9	11.5	13.0
1時間半	12.5	11.7	13.2	11.6	15.4	10.6
2時間	10.0	11.1	8.9	9.1	9.9	11.0
2時間半	5.3	4.6	5.9	6.2	4.5	5.1
3時間以上	28.2	27.3	29.1	23.8	22.8	38.0

④テレビを見る時間 (%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	5.3	6.8	3.8	5.8	6.4	3.6
15～30分	7.1	8.5	5.8	9.6	7.0	4.5
30～45分	8.2	5.6	10.6	9.7	10.0	4.7
45分～1時間	16.1	16.5	15.8	18.6	16.4	13.1
1時間半	11.9	12.7	11.3	11.8	11.2	12.9
2時間	15.7	15.6	15.8	14.3	15.9	17.0
2時間半	10.1	10.0	10.1	9.0	10.8	10.5
3時間以上	25.6	24.3	26.8	21.2	22.3	33.7

*次ページへつづく

表1 - 16 休日にするこゝと × 性・学年

⑤テレビゲームをする時間 (%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	30.8	19.2	45.5	27.8	34.5	30.2
15～30分	12.7	11.3	14.5	14.2	12.7	11.0
30～45分	12.7	13.4	11.9	14.8	13.1	10.1
45分～1時間	16.6	19.3	13.3	17.0	16.7	16.2
1時間半	9.6	11.0	7.9	11.1	7.0	10.5
2時間	5.4	7.2	3.1	5.7	5.2	5.4
2時間半	3.8	5.7	1.4	3.1	4.0	4.4
3時間以上	8.4	12.9	2.4	6.3	6.8	12.2

⑥おけいこごとやスポーツクラブに行く時間 (%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	27.4	22.1	33.3	19.5	25.9	37.4
15～30分	2.1	1.5	2.7	3.5	1.4	1.3
30～45分	2.8	1.8	3.9	2.6	4.3	1.5
45分～1時間	11.0	8.3	13.9	14.8	11.4	6.3
1時間半	7.7	5.4	10.4	11.5	5.7	5.8
2時間	9.7	10.9	8.3	13.6	9.0	6.1
2時間半	7.2	6.0	8.5	5.9	10.5	5.1
3時間以上	32.1	44.0	19.0	28.6	31.8	36.5

⑦お手伝いをする時間 (%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	36.1	47.9	25.7	37.9	32.5	37.8
15～30分	33.0	30.3	35.4	28.4	37.2	33.8
30～45分	14.7	11.7	17.4	15.6	15.1	13.4
45分～1時間	7.1	3.9	10.0	7.8	6.0	7.5
1時間半	4.5	2.8	6.0	4.5	4.6	4.3
2時間	2.1	1.5	2.5	2.0	2.2	2.0
2時間半	0.8	0.7	0.8	1.3	0.6	0.4
3時間以上	1.7	1.2	2.2	2.5	1.8	0.8

⑧家族と一緒に過ごす時間 (%)

	全 体	男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
15分以下	5.5	7.0	4.1	5.8	5.7	4.9
15～30分	3.8	5.3	2.5	2.5	4.0	5.1
30～45分	3.3	2.7	3.9	3.3	3.1	3.4
45分～1時間	5.7	6.4	5.0	5.0	4.2	7.8
1時間半	5.5	6.4	4.6	5.8	2.8	7.8
2時間	5.4	5.7	5.1	4.0	4.8	7.4
2時間半	4.7	4.6	4.8	4.7	4.8	4.5
3時間以上	66.1	61.9	70.0	68.9	70.6	59.1

2

子どもの地域での生活



学校から帰ってからの子どもたちはどのような生活をしているのだろうか。都会では地域で遊ぶ子どもたちの姿を見かけなくなって

久しい。自分の地域について思っていること、放課後の生活の様子を探ってみた。

地域について思うこと)))

図2-1は、子どもたちは自分が住み、生活する地域についてどのように思っているのかを聞いたものである。

「地域に遊び場が少ない」は「とてもそう思う」と「わりとそう思う」と答えた子を合わせると49.4%、同じく「地域が汚れていて汚い」も50.7%と都会の環境を表したものになっている。

一方、「外へ行くのはめんどくさい」は「ぜんぜんそう思わない」が40.1%、同じく「地域の人がうるさい」は39.4%とそれほど悪い感情は持っていないようだ。

地域と自分の部屋にいるときを比べると

「自分の部屋にいるのが好き」という子が「とてもそう思う」と「わりとそう思う」を合わせ約6割を占めていることから、地域へ出て行くことよりも自分の部屋で過ごすことを好む子どもたちの多いことがわかる。

さて、地域に対してそれほど悪い感情を持っていない子どもたちだが、「自分の住んでいる地域が好きか」、また「将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか」といった地域への愛着度によっても、地域への評価が変わるのかを調べてみることにした。

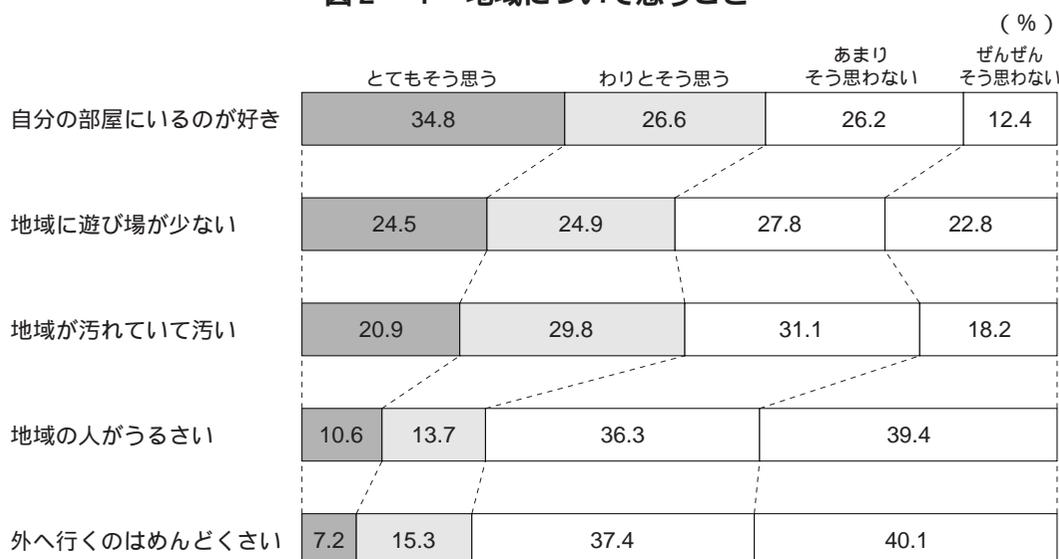
「今、住んでいるところが好きか」の項目

に対しての反応は、5割の子が自分の住んでいるところが「とても好き」と答えているが、「あまり+ぜんぜん好きでない」と答えている子も6.6%いた。

「将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか」の項目に対しての反応は、「ぜったい住みたい」が1割、「あまり+ぜんぜん住みたくない」が2割ほどいた。

とても好き	47.9%	ぜったい住みたい	10.3%
わりと好き	28.4%	できれば住みたい	23.9%
どちらともいえない	17.1%	どちらでもいい	42.5%
あまり好きでない	4.1%	あまり住みたくない	12.3%
ぜんぜん好きでない	2.5%	ぜんぜん住みたくない	11.0%

図2 - 1 地域について思うこと



そこで、表2 - 1では「とても好き」「ぜったい住みたい」という地域への愛着の強い子と、「あまり+ぜんぜん好きでない」「あまり+ぜんぜん住みたくない」という地域への愛着の弱い子に分けて、地域に対してどのように思っているかを表した。

自分の住んでいる地域が「とても好き」、

また、将来、おとなになっても、今住んでいるところに「ぜったい住みたい」といった地域への愛着の強い子と、「あまり+ぜんぜん好きでない」「あまり+ぜんぜん住みたくない」といった愛着の弱い子では、地域への感情、評価に大きな差のあることがわかる。

表2 - 1 地域について思うこと × 地域への愛着度

(%)

	今住んでいるところが好きか		将来、おとなになっても今住んでいるところに住みたいか	
	とても好き	あまり+ぜんぜん好きでない	ぜったい住みたい	あまり+ぜんぜん住みたくない
自分の部屋にいるのが好き	39.7	47.0	44.8	36.5
地域に遊び場が少ない	23.6	49.6	33.0	32.9
地域が汚れていて汚ない	17.3	46.4	28.7	32.5
地域の人がうるさい	9.4	21.8	15.8	19.3
外へ行くのはめんどくさい	6.2	11.0	12.1	9.1

「とてもそう思う」割合

学習塾、おけいごと)))

子どもたちは週に何日か、学習塾や英語、ピアノ、水泳、剣道、野球、サッカーといったおけいごとやスポーツクラブに放課後の時間を費やしている。そこでは、子どもたちはどのように感じながら時間を費やしているのかを聞いてみた。

1) 学習塾は楽しい

図2-2は、学校が終わって学習塾に行く時刻を聞いたものである。4時から5時頃に出かける子が約7割に達している。また、図

2-3は、学習塾が終わって家に帰る時刻を聞いたものである。5時から7時半頃に家に帰っている子が多い。学習塾での時間は1時間から2時間とみられ、9時すぎに帰宅する子は3時間も学習塾で過ごしていることになる。

図2-4は、学習塾は楽しいかを聞いたものである。「とても楽しい」が32.0%、「わりと楽しい」が44.1%と7割以上が学習塾は楽しいと感じている。では、学習塾の楽しさはどんなことなのだろうか。

図2-2 学習塾に行く時刻

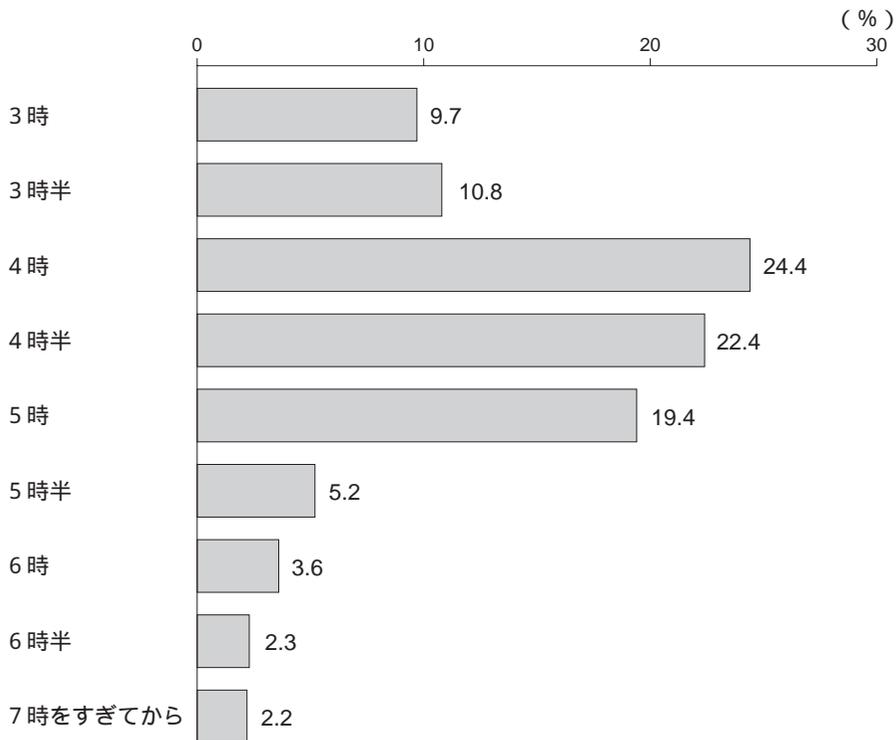


図2 - 3 学習塾から帰る時刻

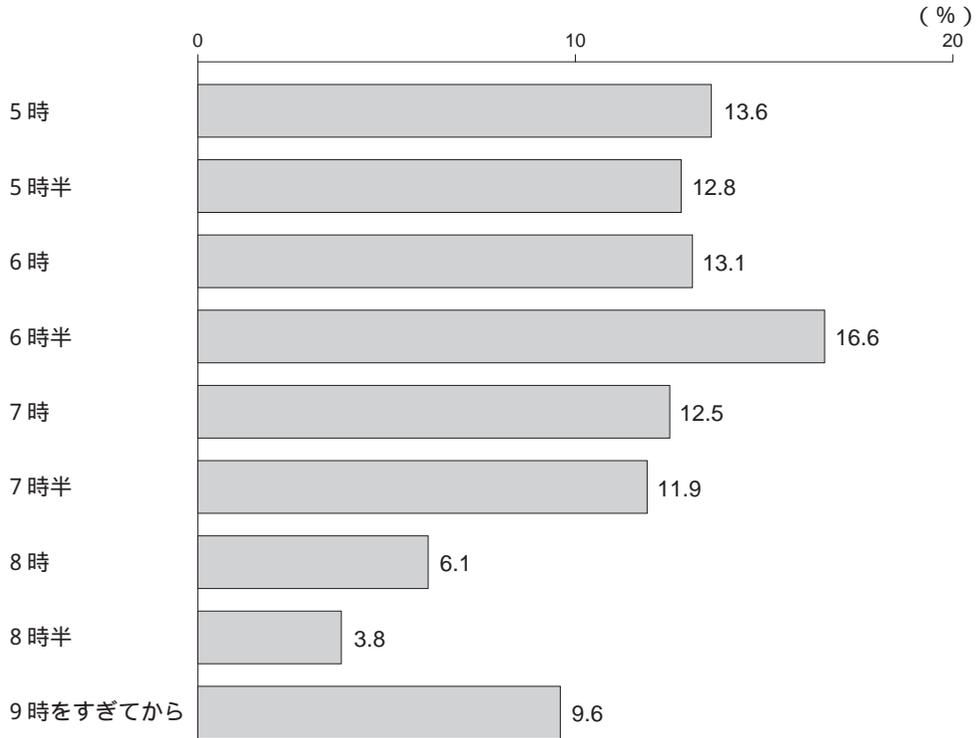


図2 - 4 学習塾は楽しいか



2) 学習塾やおけいごとの楽しさ・よさ

図2 - 5は、学習塾やおけいごとの楽しさやよさを子どもたちに聞いたものである。

「新しい友だちが増える」は「とてもそう思う」と答えている子が48.6%、「わりとそう思う」が28.6%で8割近くが学習塾やおけいごとで新しい友だちをつくっているようだ。また、同じように「得意なことが増える」は「とても+わりとそう思う」が75.3%、「勉強がわかったり、運動ができるようになる」も「とても+わりとそう思う」が74.4%と高い数値を示している。

学習塾やおけいごとには、近隣の小学校

の子どもたちが来ている。学校での子どもたちの会話を聞いていると、「塾で...」とそこで得た情報を友だちにしばしば話している。学習塾などは、得意なことが増え、勉強がわかるだけでなく、放課後の子どもたちの情報交換の場でもあり、社交の場にもなっているようだ。しかし、「学校よりも楽しい」は、「どちらともいえない」が37.2%、「あまり+ぜんぜんそう思わない」が25.8%であった。

図2 - 6は、学校に行くのが楽しいかを聞いたものである。「とても楽しい」33.3%、「わりと楽しい」28.2%で、6割の子は楽しいと感じている。学習塾やおけいごとと学校生活との楽しさは違うようである。

図2 - 5 学習塾やおけいごとの楽しさ・よさ

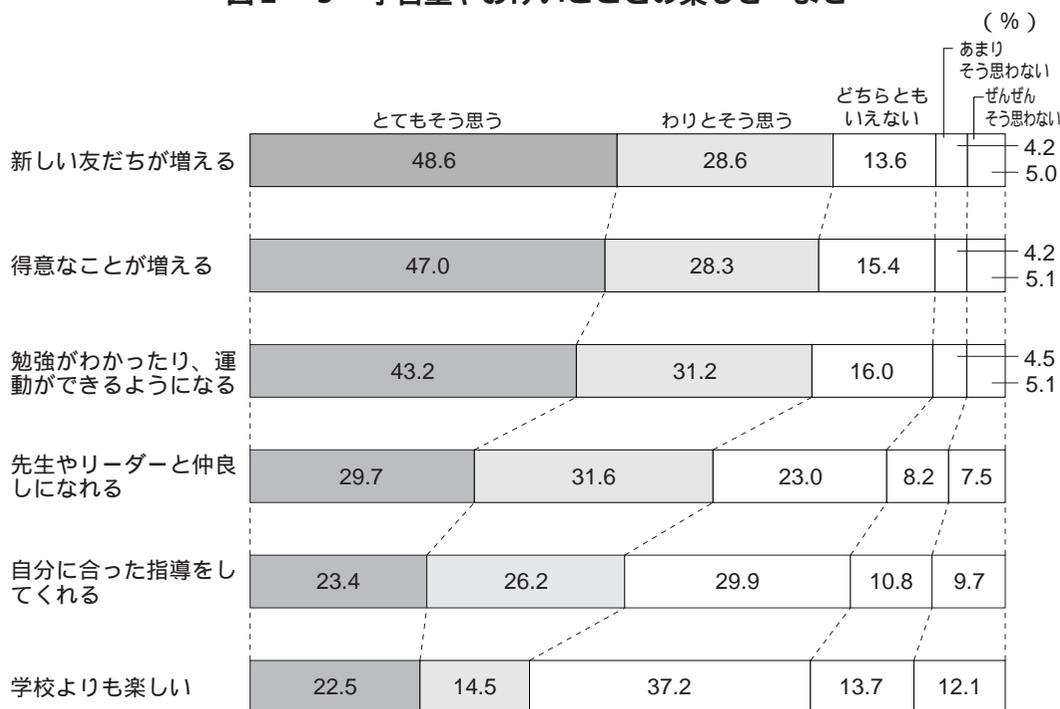


図2 - 6 学校に行くのが楽しいか



友だち関係や満足感)))

1) 友だち関係

図2-7は、仲良しの友だちの人数を聞いたものである。学校の友だちのほかに塾やおけいこごとでも友だちをつくっている子どもたちは、友だちが「10人以上」と答えている子が53.7%である。では、その友だちとどのような関係を持っているのだろうか。

図2-8は、友だちと一緒にすることを聞いたものである。「電話でおしゃべりをする」は「とてもよくする」が33.0%、「ときどきする」32.3%と合わせて6割に達している。携帯電話を離せない高校生がよく話題になるが、小学生もその予備軍ということになりそうである。

また、図2-9は、友だちと一緒にすることを男女別にみたものである。女子は、「電話でおしゃべりをする」が「とてもよく+ときどきする」を合わせて76.1%と高い数値を示している。「おそろいのキャラクターがついた文房具などを持つ」も6割近くに上る。男子は、「ゲームソフトやカードの貸し借り」をしている子が56.2%と多い。

子どもたちは、友だちはたくさんいると答えているが、塾やおけいこごとに忙しい放課後には、一緒に遊ぶというよりも「本や雑誌、ゲームソフトやカードの貸し借り」「一緒にビデオを見たり、音楽を聴いたり」といったおとなの友人関係に似ている。

図2-7 友だちの人数

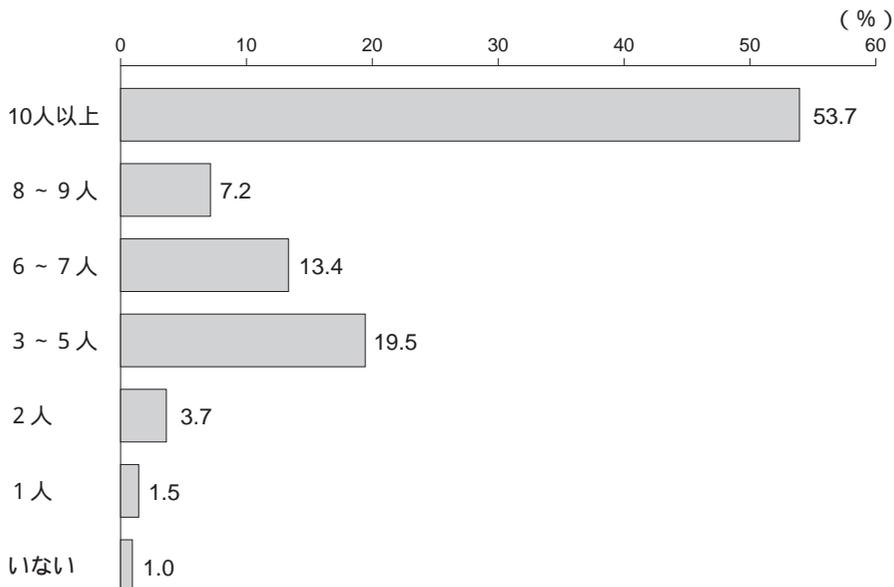


図2 - 8 友だちと一緒にすること

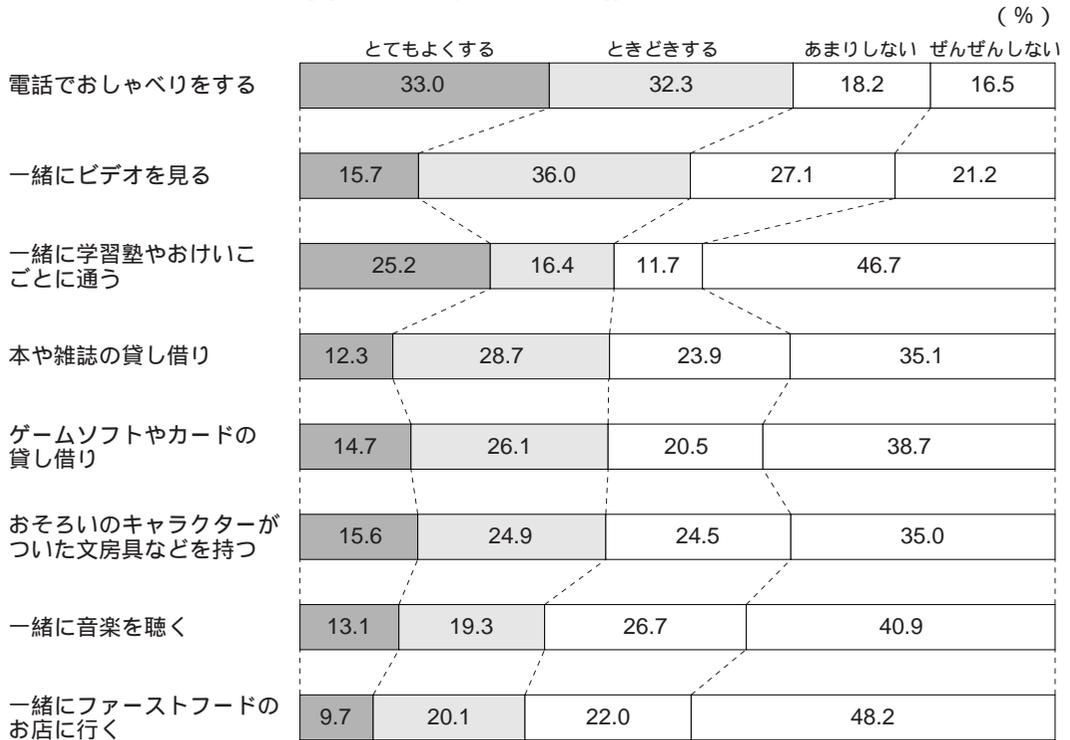
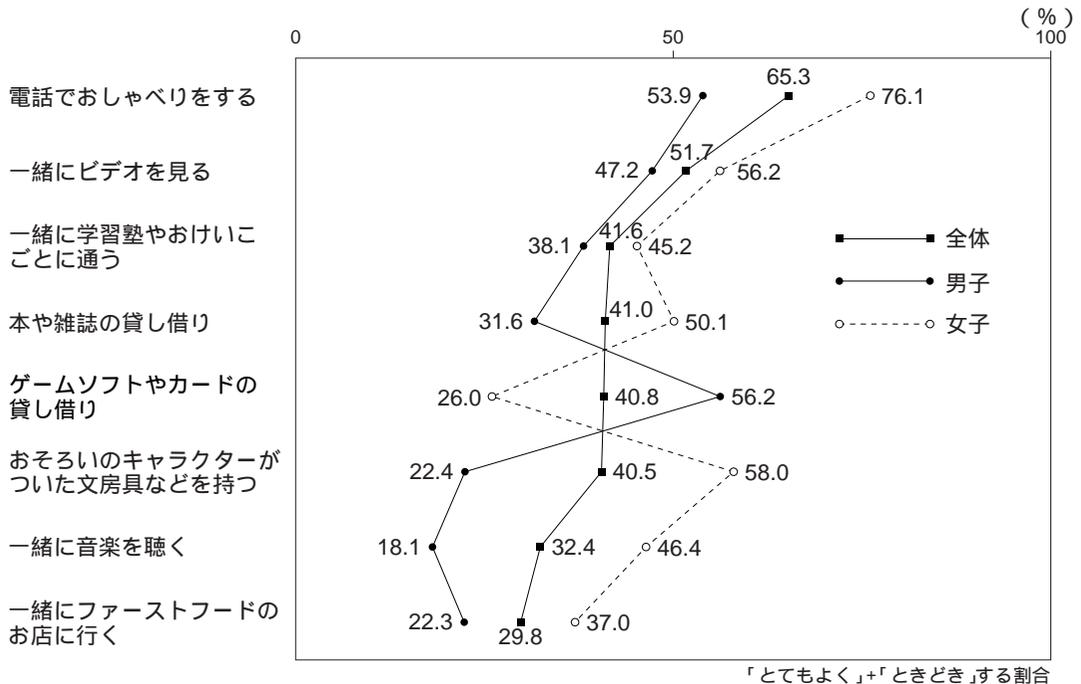


図2 - 9 友だちと一緒にすること × 性



2) 今の生活に満足

子どもたちの放課後の生活をみていくと、学校から帰ってすぐに塾やおけいこごとに出かけ、友だちとは電話でおしゃべりし、楽しみはテレビ、ビデオを見ること、マンガを読

むことという。そんな毎日でも、「今の生活に満足しているか」と聞いてみると、図2-10によれば、「とても満足」が37.6%、「わりと満足」が41.3%と8割近い子が今の生活に満足している。子どもたちなりに自分の生活を楽しんでいるようである。

図2-10 今の生活に満足しているか

とても満足	わりと満足	あまり満足していない	（%） ぜんぜん満足していない
37.6	41.3	15.6	5.5

3

地域への感情



子どもたちがどのような地域生活を送り、体験しているのかを子どもたちの視点からとらえることが本章のねらいである。実際に学区内や生活圏内にどのような施設や環境が存在するかということよりも、そこで暮らす子どもたちの視野の中にどのようなものが自分とかわる環境として認識されているかを重視したい。子どもは自分を取り巻く生活環境

とやりとりしながら成長する。そのような相互作用の対象となるものを環境とよぶならば、物的・人的な環境が子どもの生活にどのような影響を及ぼしているのかを子どもたちの回答から見だし、子どもたちの地域生活が充実するための手がかりをさぐってみたい。

子どもを取り巻く生活環境)))

まず、地域環境が子どもにとってどのようなもので構成されているかをみてみよう。

たとえば、「あなたが住んでいる家の近くに、次のようなお店や施設があるか」とたずねたところ(表3-1)「コンビニ」は84.3%、「スーパーマーケット」は79.5%、「ゲームセンター」は44.6%が「ある」と答えている。これらは地域の中で子どもの消費生活にかか

わるとともに遊びや娯楽を提供する場にもなっているのだろうし、大多数の子どもにはスーパーマーケットやコンビニのような施設が生活の間近に存在している。しかし、「にぎやかな商店街」や「映画館やホテル」ともなると身近にある割合はさすがに低い。

一方、「図書館や公民館」を身近に意識している子どもは7割近い。また、大規模な集

合住宅も多くの子どもたちの日常の風景に入っている。

さて、子どもたちが自分たちの活動を展開する場はどうであろうか。おとなが提供する子どものための空間である「公園」については、さすがに84.0%と大多数の子どもが「ある」と答えているが、「神社やお寺」「子どもが遊べる空き地」を身近に認識している子どもは5割を切り、自然環境に至っては「川や池」が35.8%、「昆虫の捕れる森林」は

30.4%、「田んぼや畑」は27.7%と3割前後に低下する。子どもの自由空間は公園に限定され、そのほかの場に求めることが難しい状況がうかがえる。

郊外に開発された住宅地に居住する子どもたちには、これらの消費施設、自然環境、公共施設、自由空間のいずれをも身近に感じるチャンスがあるのだが、首都圏の中心部に近づくと、身近な生活景観の内容は自ずと限定されざるを得ないようである。

表3 - 1 家の近くにある施設や場所

(%)

コンビニ	84.3	公園	84.0
スーパーマーケット	79.5	神社やお寺	45.2
ファミリーレストラン	55.4	子どもが遊べる空き地	41.9
にぎやかな商店街	44.7	川や池	35.8
ゲームセンター	44.6	昆虫の捕れる森林	30.4
映画館やホテル	36.6	田んぼや畑	27.7
図書館や公民館	67.3	病院	56.7
団地や大きなマンション	64.9		

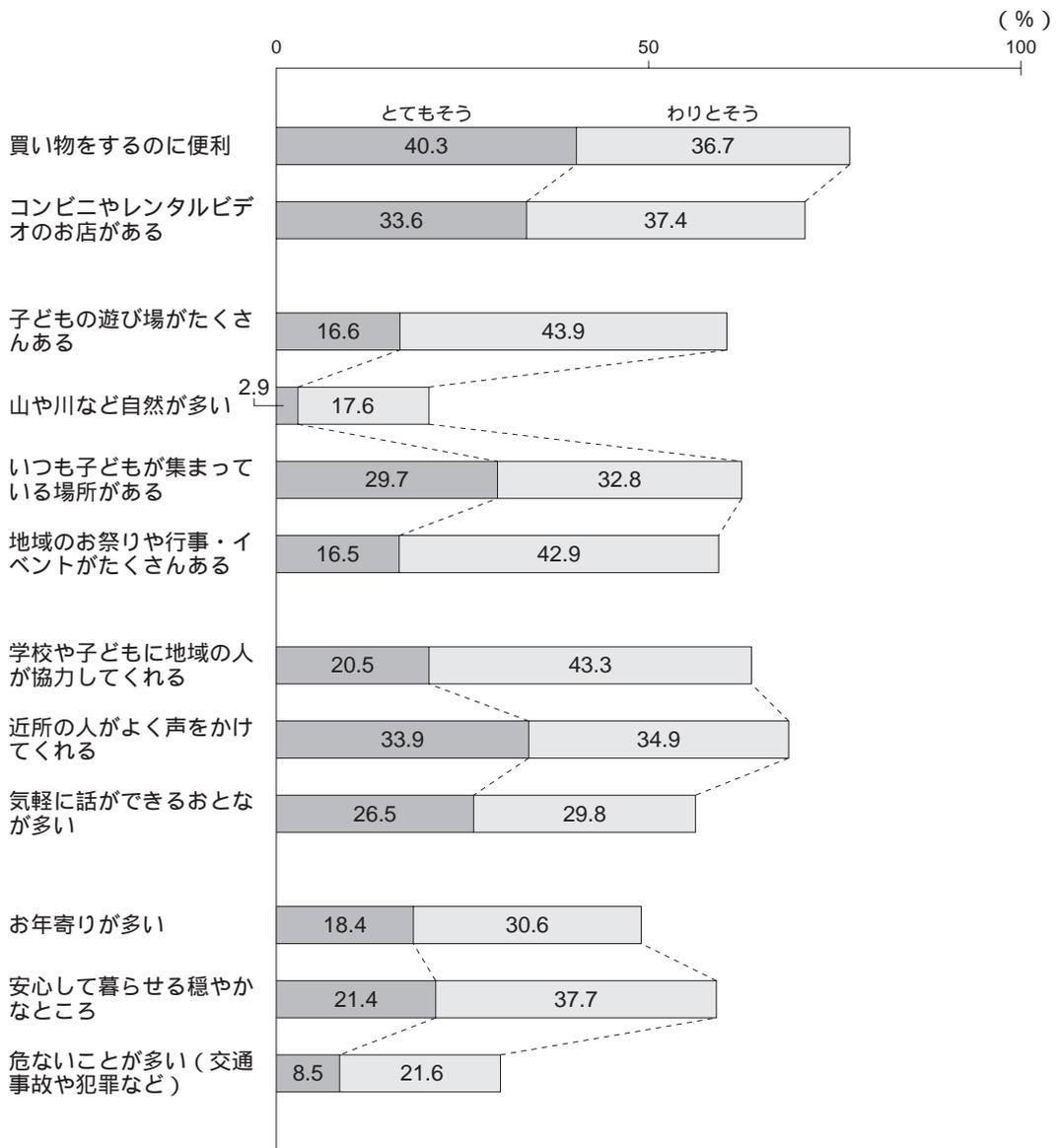
「お店や施設があるし、あってよかったと思う」+「あるけれど、なくなってほしい」割合

このことは「あなたが住んでいるところはどんなところか」という質問に対する回答からも確認できる(図3-1)。

「買い物をするのに便利」と答えた子どもは「とてもそう」(40.3%)と「わりとそう」(36.7%)を合わせて77.0%、「コンビニやレンタルビデオのお店がある」も「とてもそう」(33.6%)

と「わりとそう」(37.4%)を合わせて71.0%であり、子どもたちが消費生活のただ中において、おそらくそれを享受していることがわかる。また、「子どもの遊び場がたくさんある」については「とてもそう」(16.6%)と「わりとそう」(43.9%)を合わせると60.5%であった。しかし「山や川など自然が多い」と答

図3-1 住んでいるところはどんなところか

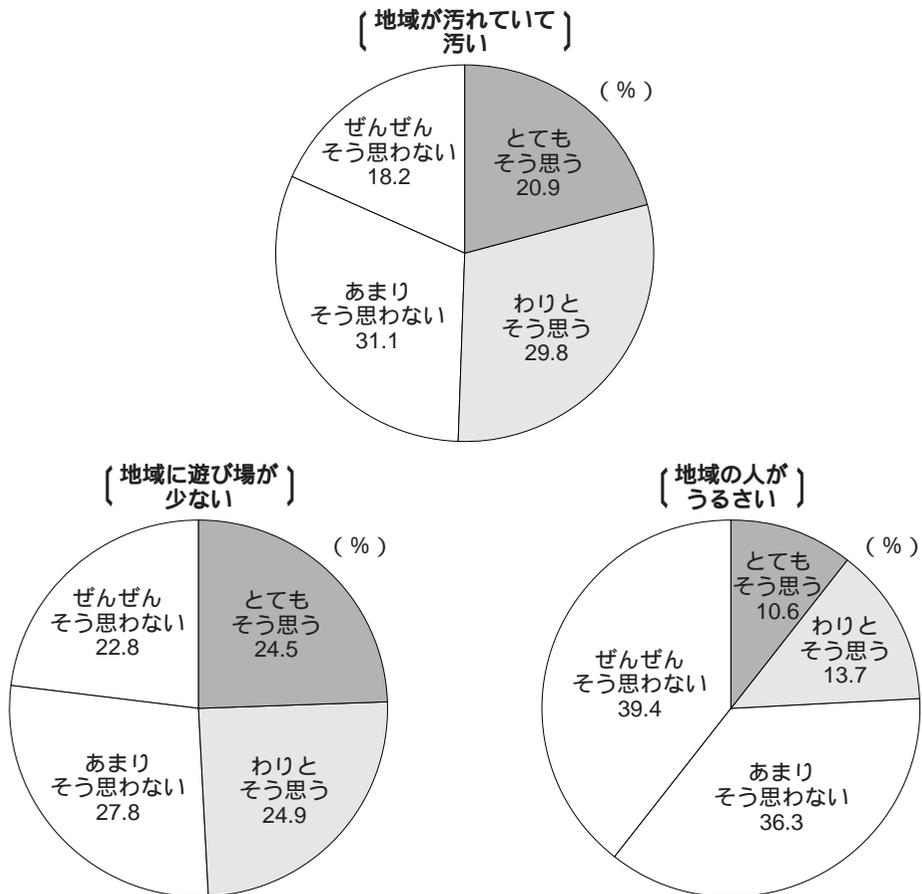


えた子どもは「とてもそう」と「わりとそう」を合わせても20.5%にすぎなかった。

一方、地域が危ないところであるという意識や汚いところだというマイナス・イメージを見過ごすこともできない。たとえば「危ないことが多い(交通事故や犯罪など)」という子どもは「とてもそう」と「わりとそう」を

合わせて30.1%である(図3-1)。また、「地域が汚れていて汚い」と感じている子どもは「とてもそう思う」と「わりとそう思う」を合わせて50.7%に上り(図3-2)。危険性や清潔さについて地域に対する嫌悪感を抱く子どもたちも少ないとは言えないようである。

図3-2 地域への否定的感情「次のように思うことがあるか」



子どもの世界とおとなとのかかわり)))

そのような生活環境の中で、子どもたちは独自の世界をつくり、活動を展開しているのである。図3 - 1によれば、「いつも子どもが集まっている場所がある」と答えた子どもは、「とてもそう」と「わりとそう」を合わせて62.5%であった。これに対して、「地域に遊び場が少ない」という回答が「とてもそう思う」と「わりとそう思う」を合わせて49.4%あり(図3 - 2)必ずしも子どもたちが遊び場について満足しているわけではないことがわかる。

また一方、おとなたちは子どもたちにさまざまな働きかけを地域ぐるみで、あるいは個々に行っている。その一端を示すのが「地域のお祭りや行事・イベントがたくさんある」「学校や子どもに地域の人が協力してくれる」である。まず、「地域のお祭りや行事・イベントがたくさんある」という子どもは、

「とてもそう」と「わりとそう」を合わせて59.4%おり、また、「学校や子どもに地域の人が協力してくれる」という子どもは63.8%を数える。全体としてみると、5分の3の子どもがおとなたちの地域での働きを身近なこととして意識しているようである。

では、具体的に地域の人々は子どもたちどのようにコミュニケーションをとり、触れ合っているのだろうか。たとえば「近所の人がよく声をかけてくれる」という子どもは「とてもそう」と「わりとそう」を合わせて68.8%と7割、また、「気軽に話ができるおとなが多い」という子どもも56.3%と6割に上る。子どもがふだん近隣社会から切り離された生活をしている様相が強調されがちであるが、案外、子どもたちは家族以外のおとなたちとの交流を持っているようである。

表3 - 2 住んでいる地域で知っている(知られていると思う)おとなの数(3分類に区分)

(%)

	少しいる	ふつう	多くいる
会ったらあいさつする人 (中央値7人)	5人まで 41.6	10人まで 28.9	11人以上 29.5
その人の名前や家を知っている人 (中央値5人)	4人まで 39.2	10人まで 37.2	11人以上 23.6
その人のことをよく知っている人 (中央値3人)	2人まで 42.8	5人まで 27.9	6人以上 29.3
会ったらあいさつしてくれる人 (中央値7人)	5人まで 43.2	10人まで 29.2	11人以上 27.6
あなたの名前や家を知っている人 (中央値7人)	5人まで 43.2	10人まで 29.7	11人以上 27.1
あなたのことをよく知っている人 (中央値4人)	2人まで 35.1	6人まで 32.7	7人以上 32.2

その実態を他の質問項目で確認しておこう。
「あなたの住む地域でおとなの何を何人くらい知っているか」という質問によって、地域で知り合っているおとなの数をかかわりの深さごとに子どもにたずねてみた。実数値で回答を求め、その分布を元に「かかわりのあるおとな」の人数の多さで子どもを3分類し、つきあい数の多い上位25～30%の子どもを、つきあっているおとなが「多くいる」ものと

分類した(表3-2)。その他、「少しいる」「ふつう」も3割前後を目安に区分した。

これら6項目の間には比較的強い相関関係が認められ、おとなとかかわりの多い子どもはいずれの内容でもほぼ全体的にかかわりが多い傾向を指し示していると考えられる。このおとなとかかわりの質についてはまた後半で検討したい。

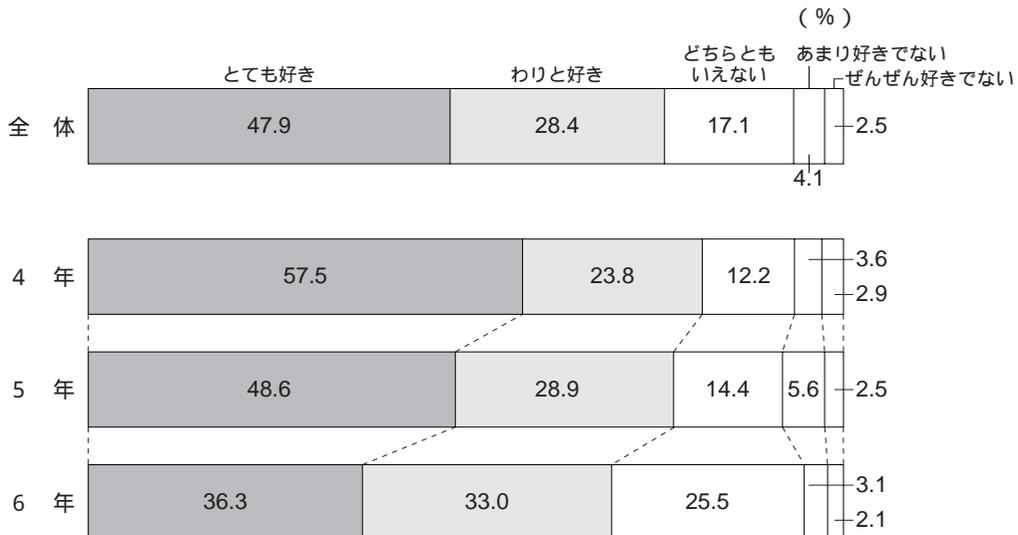
子どもの地域イメージ・認識・愛着)))

次に、子どもが地域について抱いているイメージや認識、愛着の様子をみてみよう。

自分が住んでいるところが「とても好き」と答えた子どもは47.9%いて、「わりと好き」と合わせると76.3%となり、4分の3の子どもが自分の住んでいる地域を好きだと思って

いる(図3-3)。ただし、これには学年差があって、4年生では「とても好き」が57.5%であるのに対して、5年生では48.6%、6年生では36.3%と低下の一途をたどっている。これはなぜであろうか。

図3-3 今住んでいるところが好きか × 学年



また、「将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか」とたずねると、「どちらでもいい」という回答が42.5%を占めていて、定住志向はそれほど強くない(図3-4)。もちろん、今住んでいるところが好きであるほど、定住志向が強いことは言うまでもない。

ところで、地域での生活は、家庭や学校での生活と気分的にどのような違いがあるのだろうか。それぞれの場における気持ちをたず

ねてみた。これをみると(図3-5)、どうやら、地域は家庭や学校に比べて、子どもの心に占める比重が軽く、居場所となっていないようである。つまり、「のんびりする」という点においては家庭に次いで2番目であるが、「楽しい」「元気になる」という点においては、家庭にも学校にも及ばない。子どもにとって楽しくもなく、元気も出ないとすれば、地域での生活はあまり意味を持たないことになる。

図3-4 将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか

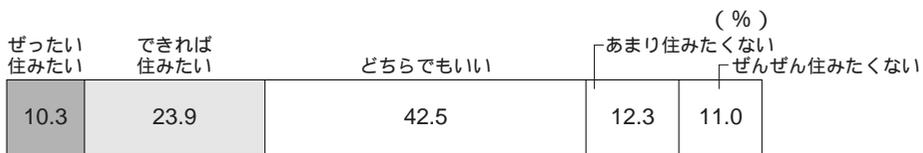
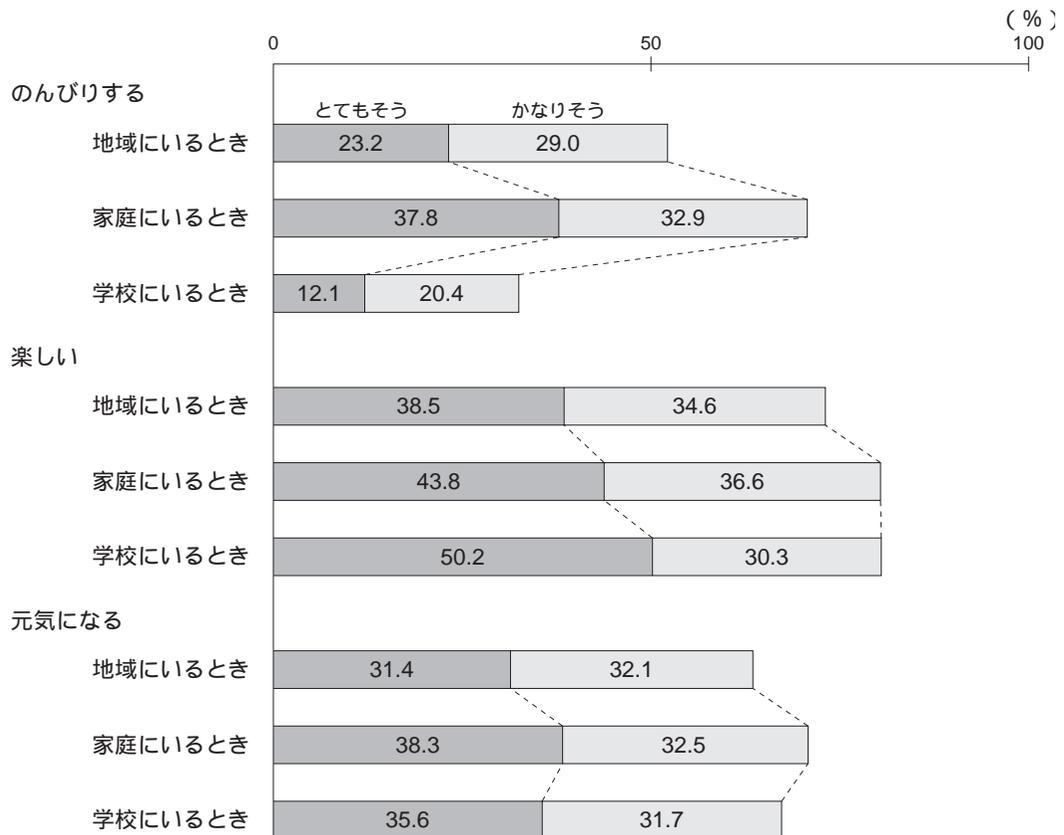


図3-5 家庭、学校、地域にいるときの気持ち



地域生活の充実のために)))

では、子どもたちがより有意義に充実した地域生活を送るには、どのような条件が満たされればよいのだろうか。また、地域生活の充実は、他の家庭・学校生活とどのようにかわっていきののだろうか。

これまで検討してきたように、子どもの地域生活を構成する要素として、消費施設、自然環境、子どものための空間、公共施設などの有無がまずあげられる。しかし、同時に地域住民と子どもたちとのかかわりのあり方も重要な要素であろう。いわば、物的環境と人的環境に分けられるわけだが、人的環境はおとなの側から子どもたちに対して仕掛けていくことによって成り立つ領域である。このような観点から、子どもの地域生活を充実させ

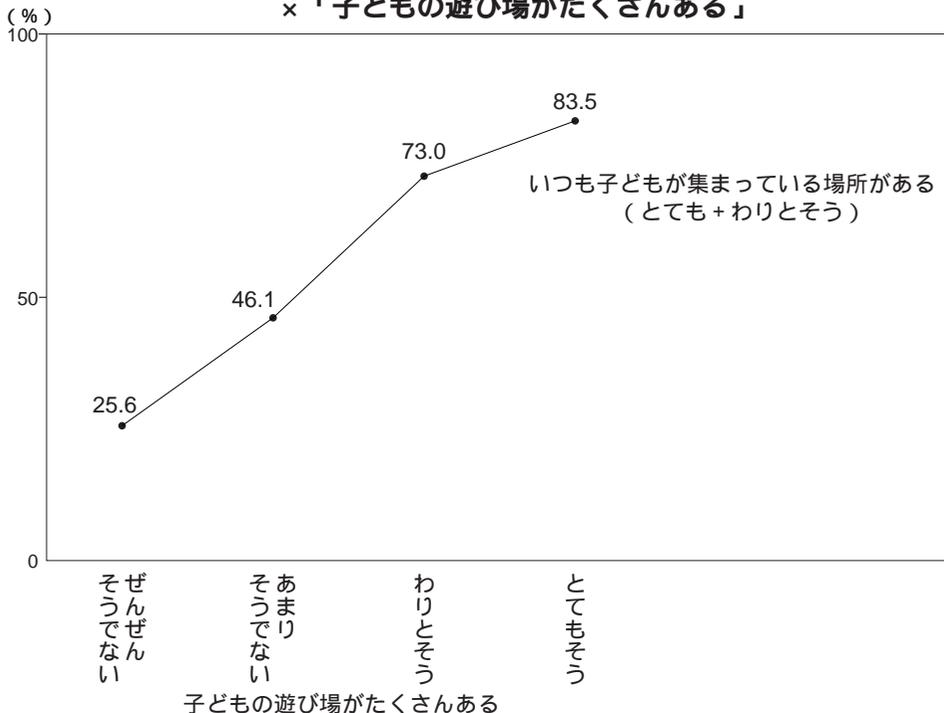
るためにはどのような条件や働きかけがあればよいのか、データの中から探っていこう。

たとえば、図3 - 1にあげた12項目の質問の相関を手がかりにこれまでの知見を整理してみると、子どもたちの地域生活の構成要件として3つの内容があげられよう。まず、

I) 遊び場がたくさんあること、自然が多いこと、子どもたちがいつも集まる場所があること、地域の行事がたくさんあること。これらを1つのまとまりと考えることができる。

特に遊び場があればいつも子どもたちが集まる場所があり(図3 - 6) また、地域の行事が盛んに行われていると、子どもたちは

図3 - 6 「いつも子どもが集まっている場所がある」
×「子どもの遊び場がたくさんある」



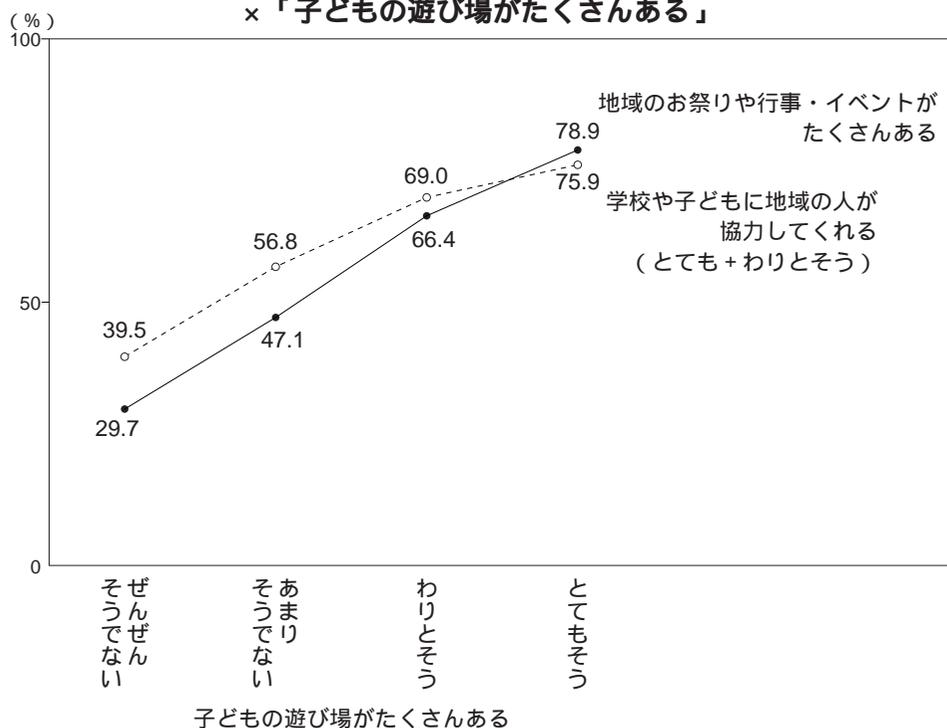
答えている（図3 - 7）。つまり、子どもたちにとって遊び場とは、いつも仲間たちが集う空間であると同時に、地域の行事が行われてそこに参加する場なのである。

子どもにとって「遊び場」と「公園」は同じ意味ではない。現に、地域に公園があっても、「遊び場がたくさんない（あまり+ぜんぜん）」と答えた子どもが34.3%いた。その他の子どもの自由になる空間が遊び場なのだろう。それでも地域に公園が「ある」場合は、「ない」場合に比べて「学校や子どもに地域

の人が協力してくれる」と思う割合が高いのである（「とてもそう」+「わりとそう」の割合 = 公園がある66.5% > ない50.7%）。子どもたちが遊び場の乏しさを訴える理由は、単に自分たちの空間の乏しさだけではなく、祭りやイベントなどおとなも含めた地域の活動の場がないことを直感しているからではないだろうか。

ところで、地域の行事は、公園のほかに図書館や公民館がある場合に盛んに行われている。生涯学習施設でおとなが仕組んだイベン

図3 - 7 「地域のお祭りや行事・イベントがたくさんある」
「学校や子どもに地域の人が協力してくれる」
×「子どもの遊び場がたくさんある」



トに参加する機会が増えるのであろう。また、神社やお寺があり、昆虫の捕れる森林がある地域でも行事が盛んなようである。

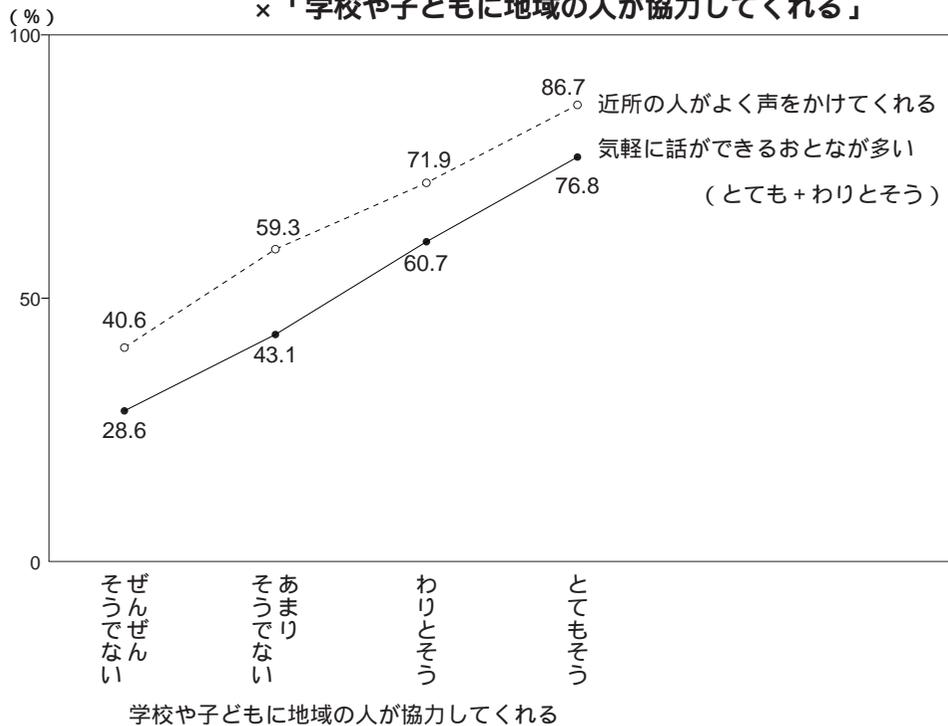
Ⅱ) 気軽に話せるおとなが多いこと、近所の人がよく声をかけてくれること、地域の人が学校や子どもに協力してくれることなど、地域の人とのコミュニケーションと諸活動への参加が2番目にあげられる。

近所の人声かけと気軽に話せるおとながいることとは関連が高く、また、近所の人

学校や子どもに協力してくれることと、おとなから子どもたちへの声かけや、おとなと子どもが気軽に話すこととの関連も大きい(図3-8)。

Ⅲ) 買い物をするのに便利で、コンビニやレンタルビデオショップがあること。これにスーパーマーケットやにぎやかな商店街の存在も加わることは前にみた通りである。子どもたちの消費生活を支える施設の存在が生活を構成する要素としてあげられる。

図3-8 「近所の人がよく声をかけてくれる」
「気軽に話ができるおとなが多い」
× 「学校や子どもに地域の人が協力してくれる」



では、これらの条件が子どもの抱く地域イメージにどのようにかかわってくるのだろうか。

前に紹介したように、「あなたは、今住んでいるところが好きか」という質問で、地域に対して愛着を抱くかどうかをたずねた。76.3%の大多数の子どもは住んでいる地域が好きだと答えている。では、この地域への愛着を左右する要因は何なのだろうか。

表3 - 3をみると、今住んでいるところが好きである条件として、安心して暮らせることを筆頭に、地域の人々との交流があり、地域の行事が盛んに行われていることが大きな要因となっていることがわかる。つまり、地域でおとなたちが仕組む行事やイベントは、単に子どもを引きつけようとするだけでなく、それをきっかけに地域や学校の活動におとなが参加・参画する姿を見せ、子どもたち

表3 - 3 「今住んでいるところが好き」である条件

(%)

	ぜんぜん そうでない	あまり そうでない	わりと そう	とても そう
安心して暮らせる穏やかなところ	54.4	66.3	83.4	89.4
気軽に話ができるおとなが多い	63.7	70.6	81.0	83.5
地域のお祭りや行事・イベントがたくさんある	65.3	71.4	79.0	84.3
学校や子どもに地域の人が協力してくれる	65.4	70.1	78.8	84.0
近所の人がよく声をかけてくれる	62.5	74.2	76.6	80.9
買い物をするのに便利	67.7	74.2	73.6	80.8
コンビニやレンタルビデオのお店がある	72.7	74.6	75.7	78.9

今住んでいるところが「とても」+「わりと」好きの割合

と交流を持つことが大切な機会なのである。それによって、子どもたちは安心して地域で暮らし、また、地域に対して愛着を抱くのである。

先の図3 - 1 でみた項目で、特に地域が「安心して暮らせる穏やかなところ」の条件をみると(表3 - 4)、「山や川など自然が多い」「子どもの遊び場がたくさんある」「学校や子どもに地域の人が協力してくれる」

のほか、近所の人声かけや気軽に話せるおとなの存在があることがわかり、地域への子どものかかわりが人的・空間的に深いことが地域への子どもの安心感を形成するようである。

これに対して、地域に消費生活にとっての利便性があることはまったく無関係ではないが、地域への愛着を左右するごくわずかな要素でしかない。

表3 - 4 地域が「安心して暮らせる穏やかなところ」である条件

(%)

	ぜんぜん そうでない	あまり そうでない	わりと そう	とても そう
山や川など自然が多い	49.7	63.2	71.6	78.2
子どもの遊び場がたくさんある	44.3	52.2	62.7	69.7
学校や子どもに地域の人が協力してくれる	42.8	54.7	59.9	70.9
近所の人がよく声をかけてくれる	41.3	45.8	58.6	66.3

安心して暮らせる穏やかなところだと「とても」+「わりと」そう感じる割合

子どもとおとなのかかわりを中心 にして地域の再構成を)))

「学校や子どもに地域の人が協力してくれる」「近所の人がよく声をかけてくれる」「気軽に話ができるおとなが多い」など、地域の中で子どもとおとなのかかわりについては、6割前後の子どもが肯定していた(図3-1)。さらに、子ども自身にとって、地域の中でおとなのかかわりがどれほどあるかを人数で6項目たずねた(表3-2)。かかわりのあるおとなの人数は、「学校や子どもに地域の人が協力してくれる」「近所の人がよく声をかけてくれる」「気軽に話ができるおとなが多い」ことで大きく左右される(例として表3-5)。

また、特にデータは示さないが、おとなが子どもといろいろな接触を持つことと、子どもが「地域の人とうるさい」と思うこととは関連が認められなかった。

これらのかかわりを促進する要因として、地域の行事がたくさんあることがあがるのは当然だろう。さらに興味深いことに、遊び場がたくさんあり、いつも集まる場所があるという子どもの自由空間の存在が、おとなのかかわりを促進することがわかった(例として表3-6)。さらに、山や川など自然が多いことや、買い物をするのに便利といった地域の特性があげられた。

表3-5 おとなのかかわり × 「気軽に話ができるおとなが多い」

(%)

	気軽に話ができるおとなが多い			
	ぜんぜん そうでない	あまり そうでない	わりと そう	とても そう
会ったらあいさつする人	15.9	20.0	33.9	42.4
その人のことをよく知っている人	17.3	17.2	33.2	44.2
あなたのことをよく知っている人	18.4	21.0	35.3	48.2

それぞれ、あてはまる人が「多くいる」割合

表3-6 おとなのかかわり × 「いつも子どもが集まっている場所がある」

(%)

	いつも子どもが集まっている場所がある			
	ぜんぜん そうでない	あまり そうでない	わりと そう	とても そう
会ったらあいさつする人	20.5	23.8	33.2	35.2
会ったらあいさつしてくれる人	16.4	23.3	29.9	34.4
あなたのことをよく知っている人	27.1	24.5	33.0	40.8

それぞれ、あてはまる人が「多くいる」割合

ところで、地域での生活感情を家庭や学校と比較した場合、今ひとつ地域での子どもの気持ちの張りや活気が認められなかった（図3-5）。しかし、地域のおとなとのかかわりの深さが子どもの地域生活の質を左右していることがわかった（例として図3-9、10）。すなわち、地域のおとなとあいさつを交わしたり、その人の家や名前を知っていたり、そしてさらに、互いによく知り合っていたりするおとなの人数が多ければ、地域で過ごすときに、「楽しい」と思い、また「元気になる」

と子どもは回答しているのである。

地域生活の充実には、実は子ども自身が豊かな遊び＝自由空間を持つことと同時に、おとなとさまざまな形でかかわる機会が地域にあり、その中で子ども同士だけでなく、おとなたちとも深い関係を結んでいくことが必要なのである。そして、これらの条件は互いに関連しあっているので、そのことを念頭に置くことで子どもの地域生活を再構成していく手がかりがつかめるのではないかと考えられる。

図3-9 地域にいるときの楽しさ × おとなとのかかわり

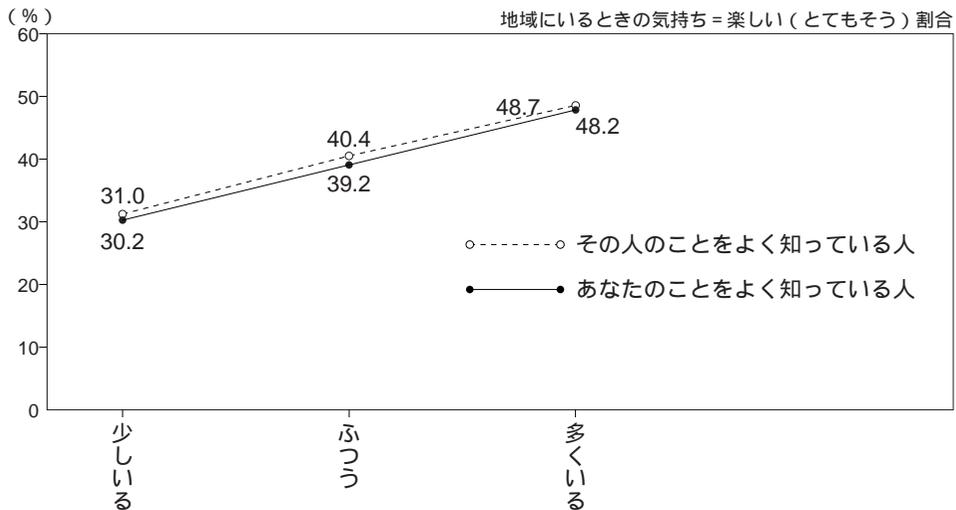
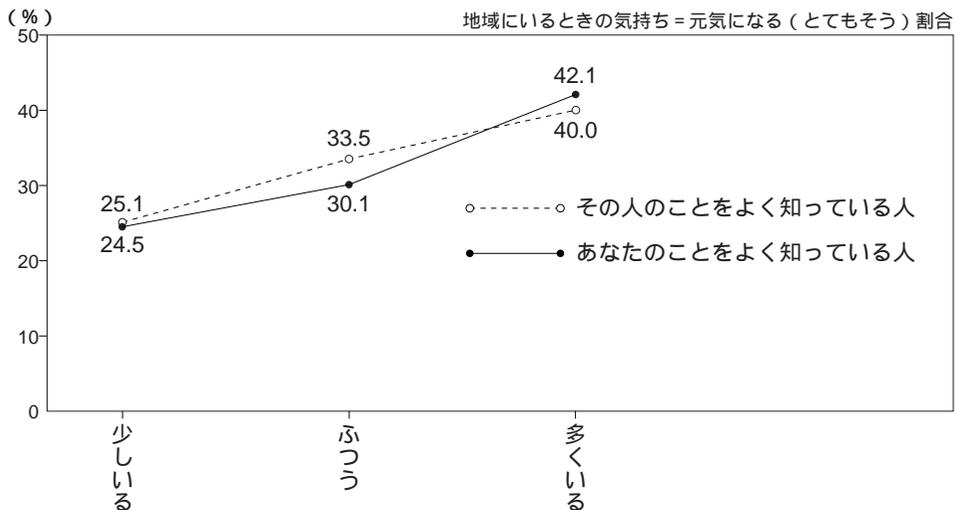


図3-10 地域にいると元気になる × おとなとのかかわり



4

心理的空間としての地域



これまでのデータから、子どもたちは学校を中心に生活し、かつて「家庭・学校・地域」で構成された生活空間から地域が抜け落ち、代わりにメディアから伝達される情報や塾・おけいこごとへの参加がそれに替わる場を提供し、子どもにとって重要な空間となっている。そして地域は学校と家の通学路として存在し、かつてのように家に帰ってから異年齢の子どもたちが一緒に夕方まで遊ぶことはほとんどなくなってしまった。多くの子どもたちは同学年の、同じクラスの友だちと学校で一緒に生活するだけで、家庭に帰れば、携帯電話などのメディアを通して交流し、テレビやテレビゲーム、パソコンからの情報を共有するだけになりつつある。

一方、地域に目を向けると、地域そのもの

の存在が希薄になっている。高層化し都市化された地域では緑や土もなく、子どもたちから公園や空き地などの空間を奪っている。さらにかつて地域を支えていた女性たちは社会進出し、子どもたちが住む地域の昼間人口は減少し、たとえ人がいたとしても外には姿を現さず室内でテレビやメディアの情報に接し、外出は車となると、地域が人の温かさを失っているように感じる。

こうした地域環境で育つ子どもたちは、地域にどのような気持ちを持っているのだろうか。地域が心理的空間としての子どもたちの居場所になっているのだろうか。ここでは地域への愛着に焦点を当て、子どもたちの心にある「地域」像を探っていきたい。

子どもの心と地域への心理的距離)))

子どもは地域とどのような距離感を保っているのか。ここでは、「あなたが『病気になって、3週間くらい入院した』としたら、次の人は見舞いに来てくれると思うか」「次の人が『3週間くらい病気で入院した』と聞いたら、あなたは見舞いに行こうと思うか」の、2項目の質問を通して子どもを取り巻く人間

関係の心理的距離を測ってみた。まず、自分が「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに来てくれる人をたずねた結果からみていこう。表4-1によれば、「クラスの仲のよい友だち」が「きっと来る」と答えた子は41.9%、「たぶん来る」の38.3%を合わせると8割に達している。次に「きっと+

表4-1 「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに来る人

	きっと来る	たぶん来る	たぶん来ない	ぜったい来ない
クラスの仲のよい友だち	41.9	38.3	14.1	5.7
	80.2			
担任の先生	40.2	36.8	13.4	9.6
	77.0			
いとこ	31.6	27.6	19.5	21.3
	59.2			
遠くで暮らしている祖父母	33.1	24.6	22.1	20.2
	57.7			
クラスの普通の友だち	6.9	41.5	38.2	13.4
	48.4			
親戚のおじさんやおばさん	19.3	27.0	29.6	24.1
	46.3			
校長先生	15.7	23.9	32.2	28.2
	39.6			
同じ学校の違う学年の子	12.7	20.1	35.0	32.2
	32.8			
違う学年の先生	6.0	18.1	41.3	34.6
	24.1			
近所のおじさんやおばさん	6.2	15.4	37.4	41.0
	21.6			
顔見知りのコンビニの店員	1.5	2.4	15.9	80.2
	3.9			
よく行く本屋の主人	0.8	2.5	16.6	80.1
	3.3			

「たぶん来る」の数値の高い項目をみていくと、「担任の先生」が77.0%、「いところ」59.2%、「遠くで暮らしている祖父母」57.7%と、担任の先生や親族が上位となる。次いで、「クラスの普通の友だち」「親戚のおじさんやおばさん」「校長先生」がほぼ4割を超える。地域の人とのかかわりでは「近所のおじさんやおばさん」が21.6%と2割を超える程度で、「顔見知りのコンビニの店員」や「よく行く本屋の主人」は3%台にすぎない。少子化によるきょうだい数の減少で、「いところ」にかつてのきょうだい関係の代償を求めるケース

も多いと聞いていたが、今回のデータからも「いところ」との密接な関係がうかがえた。逆に、「担任の先生」が「きっと来る」と答えた子どもは40.2%、「たぶん来る」を合わせても77.0%となり、かなり低い数値のように感じる。担任している子どもが3週間も入院していれば、担任の先生は必ず見舞いに行くだろう。しかし子どもたちの感覚では「きっと来る」と明確に担任の見舞いを信じる子は4割にすぎず、この数値を通して現在の担任と子どもたちの人間関係の一端がうかがえるのではないだろうか。

表4 - 2 「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに行く人

	きっと行く	たぶん行く	たぶん行かない	ぜったい行かない
クラスの仲のよい友だち	74.9	18.5	4.3	2.3
	93.4			
クラスの普通の友だち	30.4	46.7	18.2	4.7
	77.1			
いところ	51.8	24.2	12.1	11.9
	76.0			
担任の先生	44.9	30.2	15.9	9.0
	75.1			
遠くで暮らしている祖父母	51.6	21.4	14.9	12.1
	73.0			
親戚のおじさんやおばさん	30.0	29.8	22.5	17.7
	59.8			
校長先生	26.4	26.3	28.1	19.2
	52.7			
同じ学校の違う学年の子	17.7	22.9	37.1	22.3
	40.6			
近所のおじさんやおばさん	11.5	21.9	34.7	31.9
	33.4			
違う学年の先生	10.6	21.8	40.6	27.0
	32.4			
顔見知りのコンビニの店員	2.3	4.9	19.1	73.7
	7.2			
よく行く本屋の主人	2.2	4.9	20.6	72.3
	7.1			

それでは、自分はどんな人の見舞いに行くと考えているのだろうか。表4 - 2をみてみよう。表4 - 1で見舞いに来るかとなぜか同じ人たちが、「3週間くらい入院したとき、あなたは見舞いに行くか」とたずねた結果である。「クラスの仲のよい友だち」に「きつと行く」と答えた子は74.9%、「たぶん行く」の18.5%を合わせ93.4%と、9割を超える子どもたちが見舞いに行くと考えている。次いで、「きつと+たぶん行く」数値の高い項目をあげると、「クラスの普通の友だち」が77.1%、「いとこ」76.0%、「担任の先生」

75.1%、「遠くで暮らしている祖父母」が73.0%と7割を超える。「近所のおじさんやおばさん」も33.4%と3人に1人は見舞いに行くだろうと考えている。

そこで、表4 - 3では、「病気になって、3週間くらい入院した」とき、「見舞いに来る」と思う人と「見舞いに行く」人を比較してみた。全体の印象としては、自分が見舞いに行こうとする傾向が強く感じられる。中でも、「クラスの普通の友だち」については、「見舞いに来る」と思う割合は半数以下だが自分が「見舞いに行く」と答えた割合は8割

表4 - 3 「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに来る人・行く人

(%)

	きつと 来る	たぶん 来る	きつと 行く	たぶん 行く	(差) 来る - 行く
クラスの仲のよい友だち	41.9	38.3	74.9	18.5	- 13.2
	80.2		93.4		
担任の先生	40.2	36.8	44.9	30.2	1.9
	77.0		75.1		
いとこ	31.6	27.6	51.8	24.2	- 16.8
	59.2		76.0		
遠くで暮らしている祖父母	33.1	24.6	51.6	21.4	- 15.3
	57.7		73.0		
クラスの普通の友だち	6.9	41.5	30.4	46.7	- 28.7
	48.4		77.1		
親戚のおじさんやおばさん	19.3	27.0	30.0	29.8	- 13.5
	46.3		59.8		
校長先生	15.7	23.9	26.4	26.3	- 13.1
	39.6		52.7		
同じ学校の違う学年の子	12.7	20.1	17.7	22.9	- 7.8
	32.8		40.6		
違う学年の先生	6.0	18.1	10.6	21.8	- 8.3
	24.1		32.4		
近所のおじさんやおばさん	6.2	15.4	11.5	21.9	- 11.8
	21.6		33.4		
顔見知りのコンビニの店員	1.5	2.4	2.3	4.9	- 3.3
	3.9		7.2		
よく行く本屋の主人	0.8	2.5	2.2	4.9	- 3.8
	3.3		7.1		

弱となっており、「見舞いに来る」 - 「見舞いに行く」の差は28.7ポイントも開いている。次に差の顕著な項目は「いとこ」や「遠くで暮らしている祖父母」で、両者の差が15ポイント以上となる。一方、「担任の先生」は、「見舞いに来る」と思う子と「見舞いに行く」と思う子の差はほとんどみられない。

そこで、見舞いに「きつと行く」と答えた子どもの中で、同じ相手が見舞いに「きつと来る」かをクロス集計すると次のようになる。数値は、「クラスの仲のよい友だち」の見舞いに「きつと行く」と答えた子どもが、自分が3週間くらい入院したら「クラスの仲のよい友だち」が見舞いに来るかの割合、「クラスの普通の友だち」の見舞いに「きつと行く」と答えた子どもが、自分の見舞いに来るかの割合を示し、以下「担任の先生」「いとこ」

「遠くで暮らしている祖父母」「近所のおじさんやおばさん」も同様の数値を示している。

<見舞いに来る>

	きつと来る	たぶん来る	たぶん来ない	ぜったい来ない
クラスの仲のよい友だち	54.2%	36.2%	6.7%	2.9%
クラスの普通の友だち	17.3%	58.4%	18.1%	6.2%
担任の先生	65.6%	27.6%	5.1%	1.7%
いとこ	56.3%	29.0%	8.2%	6.5%
遠くで暮らしている祖父母	55.2%	25.0%	12.1%	7.7%
近所のおじさんやおばさん	34.0%	35.9%	16.5%	13.6%

(「きつと行く」割合)

表4 - 4 地域での体験

	(%)			
	何度もある	4、5回ある	1、2回ある	まったくない
町内でする運動会やお祭りに参加した	46.9	18.9	17.9	16.3
近所の赤ちゃんに声をかけた	30.1	15.8	26.2	27.9
近所の家で夕食を食べた	21.7	14.1	28.3	35.9
「かわいい子だね」とおとなから声をかけられた	20.6	14.3	26.3	38.8
近所のおとなとスポーツをした	16.6	10.6	23.6	49.2
いたずらをして、知らないおとなから叱られた	8.7	5.8	26.7	58.8
お年寄りの荷物を持ったりして助けた	7.3	10.9	30.0	51.8

全体の印象は、子どもたちは、自分は見舞いにきつと行くと思っても、相手が必ず来てくれるわけではないと感じている。それでも、表4-1の全体値に比べると見舞いに「きつと来る」と答えた割合は高く、特に「近所のおじさんやおばさん」では34.0%も「きつと来る」と答えていることが注目される。クラスの仲のよい友だち、担任の先生、親戚、さらに地域の人々へと人間関係を広げている層がみられ、こうした子どもたちには、地域が心理的空間となりえているのだろう。

そこで、子どもたちの地域の人たちとの触れ合いや地域の活動体験をみておこう。表4-4によれば、「町内でする運動会やお祭りに参加した」ことが「何度もある」と答えた子は46.9%と最も多く、「4、5回ある」を含めると7割弱に達する。さらに、「近所

の赤ちゃんに声をかけた」「近所の家で夕食を食べた」体験も2～3割の子が何度も持っている。一方、「近所のおとなとスポーツをした」「いたずらをして、知らないおとなから叱られた」「お年寄りの荷物を持ったりして助けた」ことが「まったくない」子も5～6割おり、地域でのおとなとの接触が少ない様子もうかがえ、多くの子どもたちにとって地域活動への参加は運動会やお祭りが一般的のようである。

表4-5は、地域での体験を性別で示した。「町内でする運動会やお祭りに参加した」「近所の赤ちゃんに声をかけた」「『かわいい子だね』とおとなから声をかけられた」は女子に多く、「近所のおとなとスポーツをした」「いたずらをして、知らないおとなから叱られた」ことは男子が多く体験している。

表4-5 地域での体験 × 性

(%)

	男子		女子
町内でする運動会やお祭りに参加した	43.0	<	50.6
近所の赤ちゃんに声をかけた	21.5	<<	38.3
近所の家で夕食を食べた	21.9		21.3
「かわいい子だね」とおとなから声をかけられた	17.0	<	24.1
近所のおとなとスポーツをした	21.9	>>	11.6
いたずらをして、知らないおとなから叱られた	14.8	>>	2.8
お年寄りの荷物を持ったりして助けた	7.7		6.9

「何度もある」割合
< 5%以上 << 10%以上の差

次に、地域活動への参加は、親が地域活動にどのようにかかわっているかが大きいと考える。そこで、表4 - 6、7で、子どもからみた親の地域活動への参加状況や地域活動に参加しているときの楽しさをたずねた。「とてもよく参加する」と答えた子は17.2%、「わりと参加」34.7%を含めると5割を超え、親たちは比較的積極的に参加しているようである。しかし、「まったく参加しない」親も14.3%存在する。そうした地域活動に参加している親の姿は、子どもたちにどのように映

るのだろうか。ここでは地域活動に参加する親たちが楽しそうにしているかを子どもの目を通して聞いてみた。「とても楽しそう」10.8%、「わりと楽しそう」30.8%を含め41.6%、「あまり+ぜんぜん楽しそうでない」は12.4%となる。地域活動に楽しそうに参加している親が4割、つまらなそう、すなわち仕方なく参加しているような親が1割強といえる。

この親たちの地域への参加状況と子どもたちの地域での体験量とを関連させたのが、表

表4 - 6 親の地域活動への参加 × 性・学年

(%)

	とてもよく参加する	わりと参加する	あまり参加しない	まったく参加しない
全 体	17.2	34.7	33.8	14.3
男 子	18.3	35.5	31.5	14.7
女 子	16.2	33.9	36.0	13.9
4 年	17.8	32.5	32.7	17.0
5 年	19.9	34.9	33.9	11.3
6 年	13.9	37.1	34.8	14.2

表4 - 7 地域活動へ参加している親は楽しそうか × 性

(%)

	とても楽しそう	わりと楽しそう	どちらともいえない	あまり楽しそうでない	ぜんぜん楽しそうでない
全 体	10.8	30.8	46.0	6.6	5.8
男 子	10.5	28.7	45.6	7.9	7.3
女 子	11.0	33.0	46.2	5.5	4.3

4 - 8 である。地域活動へ積極的に参加する親の子どもは、「町内でする運動会やお祭りに参加した」ことに限らず、「近所の赤ちゃんに声をかけた」「近所の家で夕食を食べた」「近所のおとなとスポーツをした」ことが豊富にある。また、地域への参加が楽しそうな親の子は「町内でする運動会やお祭りに参加した」「近所の赤ちゃんに声をかけた」「近所の家で夕食を食べた」「『かわいい子だね』とおとなから声をかけられた」「近所のおとなとスポーツをした」「お年寄りの荷物を持っ

たりして助けた」項目で体験する割合が最大値を示し、一方、楽しそうでない親の子は「いたずらをして、知らないおとなから叱られた」ことが最大値とマイナスの体験が多くなっている。このようにみると、親が地域活動にどのように参加するか、すなわち積極的に参加するのか、活動を楽しんでいるのかなどは、子どもたちの地域での体験の豊かさに与える影響が大きいことがうかがえる。

表 4 - 8 地域での体験 × 親の地域活動へのかかわり

(%)

	親の地域活動への参加		親の地域活動の楽しさ		
	参加群	不参加群	楽しそうな群	どちらでもない群	楽しそうでない群
町内でする運動会やお祭りに参加した	59.4	>> 33.8	57.5	41.7	34.7
近所の赤ちゃんに声をかけた	35.3	>> 24.7	39.3	24.9	23.4
近所の家で夕食を食べた	25.3	> 18.0	28.3	17.2	19.4
「かわいい子だね」とおとなから声をかけられた	22.9	18.2	25.3	17.7	17.1
近所のおとなとスポーツをした	20.1	> 13.1	22.7	12.2	14.4
いたずらをして、知らないおとなから叱られた	9.4	8.0	8.8	6.8	16.7
お年寄りの荷物を持ったりして助けた	9.4	5.1	11.3	4.7	4.6

「何度もある」割合 ○ は最大値
 < 5%以上 << 10%以上の差

- * 親の地域活動への参加状況 参加群「とてもよく+わりと参加する」
 不参加群「あまり+まったく参加しない」
- * 親の地域活動の楽しさ 楽しそうな群「とても+わりと楽しそう」
 どちらでもない群「どちらともいえない」
 楽しそうでない群「あまり+ぜんぜん楽しそうでない」

次に、子どもたちはどんな施設を地域に求めているのだろうか。表4-9によれば、「あってよかったと思う」施設は、「コンビニ」が81.3%と8割に達し最も高くなっている。次いで、「公園」(76.8%)、「スーパーマーケット」(76.6%)が8割弱である。子どもたちのほしい施設や場所をまとめると以下のようになる。

- ・ あってよかったと思う施設や場所 = 「コンビニ」「公園」「スーパーマーケット」
- ・ なくなってほしい施設や場所 = 「団地や大きなマンション」「ゲームセンター」「公園」
- ・ あったらよいと思う施設や場所 = 「川や池」「子どもが遊べる空き地」「映画館やホテル」
- ・ ほしくもない施設や場所 = 「田んぼや畑」「昆虫の捕れる森林」「神社やお寺」

「あってよかった」、または「ないが、あったらよいと思う」施設や場所は、「公園」や「川や池」「子どもが遊べる空き地」などかつての地域にあった空間に加え、「コンビニ」や「スーパーマーケット」、「映画館やホテル」が上位にあげられる。そして、「ないが、ほしくもない」施設や場所には「田んぼや畑」「昆虫の捕れる森林」「神社やお寺」と、子どもたちはかつての伝統的な地域の風景を必ずしも支持しているわけではなく、むしろ消費社会の中での生活欲求を満たしてくれる施設や場所が子どもたちの期待する空間となっていることが浮き彫りとなる。表は省略したが、女子は「公園」「図書館や公民館」「スーパーマーケット」「ファミリーレストラン」が、男子は「子どもが遊べる空き地」「昆虫の捕れる森林」があってよかったと思う割合がやや高いが、全体に大きな差はみられない。

表4-9 地域にある施設や場所

(%)

	施設や場所がある		施設や場所がない	
	あってよかったと思う	なくなってほしい	あったらよいと思う	ほしくもない
コンビニ	81.3	3.0	12.8	2.9
公園	76.8	7.2	12.9	3.1
スーパーマーケット	76.6	2.9	16.2	4.3
図書館や公民館	62.5	4.8	25.0	7.7
病院	54.0	2.7	30.4	12.9
ファミリーレストラン	50.7	4.7	32.2	12.4
団地や大きなマンション	44.5	20.4	9.8	25.3
にぎやかな商店街	39.2	5.5	35.0	20.3
子どもが遊べる空き地	38.8	3.1	48.8	9.3
神社やお寺	38.7	6.5	28.7	26.1
ゲームセンター	34.8	9.8	33.2	22.2
映画館やホテル	34.0	2.6	47.2	16.2
川や池	31.1	4.7	51.5	12.7
昆虫の捕れる森林	24.1	6.3	42.8	26.8
田んぼや畑	23.0	4.7	40.4	31.9

地域への愛着)))

前節では、学校や地域での人間関係や地域での体験、親たちの地域活動への参加状況について単純集計を中心にみてきた。ここでは、地域への愛着の程度と関連させて、子どもたちの地域の間関係や地域活動に対する思いを探ってみたい。地域への愛着の分析に用いた項目は「あなたは、今住んでいるところが好きか」「あなたは将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか」の2項目である。

あまり好きでない 4.1% } 6.6%
 ぜんぜん好きでない 2.5%

「あなたは将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか」

ぜったい住みたい 10.3%
 できれば住みたい 23.9%
 どちらでもいい 42.5%
 あまり住みたくない 12.3% } 23.3%
 ぜんぜん住みたくない 11.0%

「あなたは、今住んでいるところが好きか」

とても好き 47.9%
 わりと好き 28.4%
 どちらともいえない 17.1%

まず、子どもたちが現在住んでいるところが好きかのクロス集計からみていこう。表4-10は、自分が「病気になって、3週間くらい入院したとき、見舞いに来る人」と地

表4-10 「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに来る人
 × 今住んでいるところが好きか (%)

	とても好き	わりと好き	どちらともいえない	あまり+ぜんぜん好きでない
クラスの仲のよい友だち	(49.5)	37.1	32.6	31.1
担任の先生	(45.9)	37.8	31.1	32.5
遠くで暮らしている祖父母	(39.2)	27.4	27.6	29.1
いとこ	(36.6)	28.1	25.6	27.0
親戚のおじさんやおばさん	(21.6)	17.9	15.4	20.0
校長先生	(20.9)	12.1	7.4	12.7
同じ学校の違う学年の子	(15.4)	7.9	12.1	15.3
クラスの普通の友だち	(8.8)	7.0	2.9	2.5
違う学年の先生	(8.1)	3.7	4.2	5.1
近所のおじさんやおばさん	(7.9)	5.5	2.3	6.0
よく行く本屋の主人	(1.2)	0.4	0.3	0.9
顔見知りのコンビニの店員	1.5	1.6	1.0	(2.6)

「きつと来る」割合 ○ は最大値

域が好きかとの関係を示した。今住んでいるところが「とても好き」な子は、「クラスの仲のよい友だち」「担任の先生」「遠くで暮らしている祖父母」「いとこ」「親戚のおじさんやおばさん」「校長先生」「同じ学校の違う学年の子」まで見舞いに「きつと来る」と答えた割合が最大値を示している。さらに、数値は1割未満とわずかではあるが、「クラスの普通の友だち」「違う学年の先生」「近所のおじさんやおばさん」「よく行く本屋の主人」までもが見舞いにきつと来てくれるだろうと感じていることがわかる。

では、「病気になって、3週間くらい入院したとき、見舞いに行く人」はどうだろうか。表4-11によれば、今住んでいるところが「とても好き」な子は、「クラスの仲のよい友だち」には8割を超える子どもが「きつと行く」と答え、「いとこ」「遠くで暮らしている祖父母」「担任の先生」が5割を超え、「クラスの普通の友だち」「親戚のおじさんやおばさん」「校長先生」が3～4割、「同じ学校の違う学年の子」「近所のおじさんやおばさん」「違う学年の先生」も1～2割となる。一方、「どちらともいえない」と答えた、いわゆる

表4-11 「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに行く人
× 今住んでいるところが好きか (%)

	とても好き	わりと好き	どちらとも いえない	あまり+ぜんぜん 好きでない
クラスの仲のよい友だち	81.0	71.1	66.5	67.8
いとこ	59.1	47.7	40.9	45.2
遠くで暮らしている祖父母	58.5	45.9	43.1	44.3
担任の先生	51.8	39.2	38.8	35.0
クラスの普通の友だち	36.4	26.6	21.8	26.3
親戚のおじさんやおばさん	34.4	27.4	23.4	25.9
校長先生	33.4	22.6	16.2	16.4
同じ学校の違う学年の子	22.1	13.2	13.7	18.8
近所のおじさんやおばさん	14.3	11.4	6.2	7.8
違う学年の先生	13.4	8.8	6.8	8.5
よく行く本屋の主人	2.9	1.6	1.3	1.8
顔見知りのコンビニの店員	2.5	2.8	1.0	3.5

「きつと行く」割合 ○ は最大値

地域に無関心な子は「見舞いに来る」と答えた割合も「見舞いに行く」と答えた割合も低い傾向となる。地域への愛着の強さと関心の高さが子どもたちの地域への心理的距離をより縮めているものと推測できる。

それでは、表4 - 12で地域の愛着と地域活動への参加や地域の人との触れ合いをみておこう。表は「何度も + 4、5回ある」割合を示しており、項目間の「最大値 - 最小値」が10%以上の差のある最大値に○、最小値に—が記してある。なお、()の数值は「何度もある」割合である。

表によれば、今住んでいるところが「とても好き」と答えた子は「町内でする運動会やお祭りに参加した」ことが「何度も + 4、5回ある」が71.7%で、「あまり + ぜんぜん好きでない」子の51.3%と比べると20.4ポイントの差がみられる。次いで、「とても好き」

な子は「近所の赤ちゃんに声をかけた」50.3%、「『かわいい子だね』とおとなから声をかけられた」40.6%、「近所のおとなとスポーツをした」31.1%と、地域活動への積極的な参加や地域の人たちとポジティブな接触をしていることが認められる。一方、今住んでいるところが「あまり + ぜんぜん好きでない」子は、「町内でする運動会やお祭りに参加した」ことは51.3%と最も低く、「とても好き」な子との差が20ポイント以上開いている。「近所の家で夕食を食べた」体験は最大値を示しているものの、「とても好き」な子と比べて特に大きな差があるわけではない。「どちらともいえない」と答えた子は「近所の家で夕食を食べた」「近所のおとなとスポーツをした」ことが少ない傾向がみられる。

表4 - 12 地域での体験 × 今住んでいるところが好きか

(%)

	とても好き	わりと好き	どちらともいえない	あまり+ぜんぜん好きでない
町内でする運動会やお祭りに参加した	○ <u>71.7</u> (52.8)	61.7 (41.8)	61.1 (41.8)	51.3 (38.3)
近所の赤ちゃんに声をかけた	○ <u>50.3</u> (34.5)	39.3 (22.5)	43.9 (28.6)	46.6 (32.8)
「かわいい子だね」とおとなから声をかけられた	○ <u>40.6</u> (24.7)	28.7 (15.6)	30.8 (16.2)	30.8 (23.1)
近所の家で夕食を食べた	38.2 (24.8)	34.1 (18.3)	○ <u>29.9</u> (16.9)	○ <u>41.0</u> (25.6)
近所のおとなとスポーツをした	○ <u>31.1</u> (19.8)	25.6 (13.8)	19.9 (12.1)	26.8 (17.9)
お年寄りの荷物を持ちたりして助けた	18.9 (7.5)	15.8 (4.7)	18.9 (9.8)	22.0 (9.3)
いたづらをして、知らないおとなから叱られた	14.2 (9.3)	12.6 (6.9)	17.8 (8.4)	18.8 (14.5)

「何度も」+「4、5回」ある割合 ()内の数值は「何度もある」割合
○は最大値 —は最小値 (10%以上の差)

では、親の地域活動への参加とはどのような関係がみられるのだろうか。表4 - 13によれば、住んでいるところが「とても好き」な子は、親が地域活動に「とてもよく参加する」と答えた割合が22.3%、「あまり+ぜんぜん好きでない」子の11.9%と比べるとほぼ2倍となる。また、「まったく参加しない」割合も「とても好き」な子の親は12.4%にすぎないが、「あまり+ぜんぜん好きでない」子の親は24.6%と4人に1人はまったく参加していないことがわかる。

図4 - 1は、「とてもよく参加する」親と「まったく参加しない」親の子どもたちの地域への愛着の分布を示した。「とてもよく参加する」親の子は、62.5%が今住んでいる地

域を「とても好き」と答え、「わりと」を合わせると8割を超える。逆に「まったく参加しない」親の子は今住んでいる地域が「とても好き」41.4%と4割にとどまり、「あまり+ぜんぜん好きでない」が約1割、「どちらともいえない」が18.1%を占める。

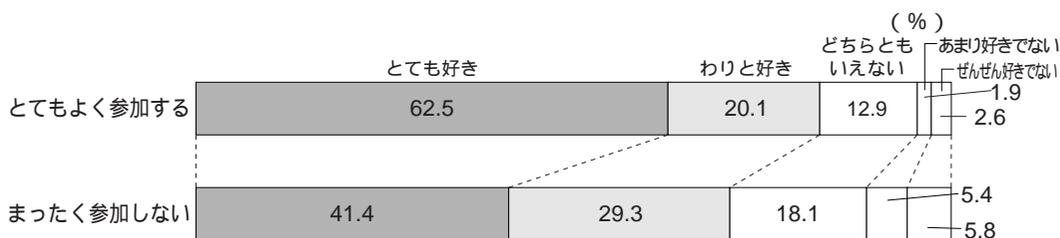
	とてもよく参加する		まったく参加しない
とても好き	62.5%	>>	41.4%
わりと好き	20.1%		29.3%
どちらともいえない	12.9%		18.1%
あまり好きでない	1.9%	}4.5%	5.4%
ぜんぜん好きでない	2.6%		5.8%
		>>	20%以上の差

表4 - 13 親の地域活動への参加 × 今住んでいるところが好きか

(%)

	とてもよく参加する	わりと参加する	あまり参加しない	まったく参加しない
とても好き	22.3	36.0	29.3	12.4
	}58.3			
わりと好き	12.1	34.9	38.2	14.8
	}47.0			
どちらともいえない	12.9	33.9	38.0	15.2
	}46.8			
あまり+ぜんぜん好きでない	11.9	29.7	33.8	24.6
	}41.6			

図4 - 1 今住んでいるところが好きか × 親の地域活動への参加



もう少し親の地域活動との関係を追ってみよう。表4 - 14は、親が地域活動に参加するときの気持ちを子どもの目を通して感じた結果と地域への愛着である。今住んでいる地域が「とても好き」と答えた子は、地域活動に参加する親の姿を「とても楽しそう」と感じる割合が15.5%、「わりと」を合わせると5割にも達する。逆に、「あまり+ぜんぜん好きでない」と答えた子は、親が「とても楽しそう」6.5%、「わりと」を合わせても3割弱で、「あまり+ぜんぜん楽しそうでない」が25.3%を占め、親は地域活動に参加するとき楽しそうでないと感じている。図4 - 2は、「とても楽しそう」と「ぜんぜん楽しそうでない」親の子どもたちの地域への愛着の分布

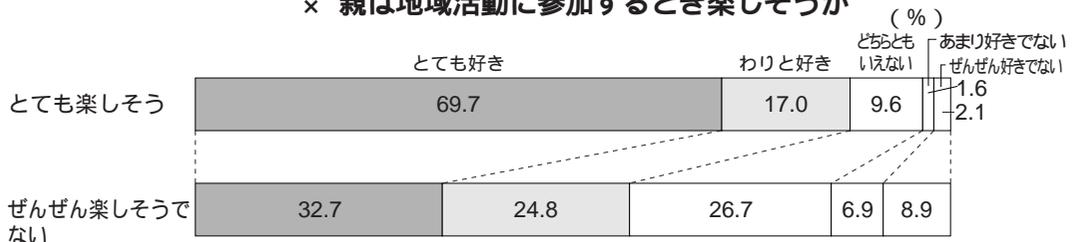
を示した。ここでも、親が地域活動に参加するときの態度と地域への愛着の関係が深く、とても楽しそうに参加している親の子は、地域へ好意的な感情が強く、楽しそうでない親の子との差が大きいことがわかる。

	とても楽しそう		ぜんぜん楽しそうでない
とても好き	69.7%	>>	32.7%
わりと好き	17.0%		24.8%
どちらともいえない	9.6%		26.7%
あまり好きでない	1.6%	} 3.7%	6.9%
ぜんぜん好きでない	2.1%		8.9%
		>>	30%以上の差

表4 - 14 親は地域活動に参加するとき楽しそうか × 今住んでいるところが好きか

	とても楽しそう	わりと楽しそう	どちらともいえない	あまり楽しそうでない	ぜんぜん楽しそうでない
とても好き	15.5	35.9	39.3	5.4	3.9
	51.4			9.3	
わりと好き	6.4	31.2	50.8	6.6	5.0
	37.6			11.6	
どちらともいえない	6.0	19.7	56.3	9.0	9.0
	25.7			18.0	
あまり+ぜんぜん好きでない	6.5	22.4	45.8	10.3	15.0
	28.9			25.3	

図4 - 2 今住んでいるところが好きか × 親は地域活動に参加するとき楽しそうか



このように、地域への愛着の強い子どもは地域の人々との心理的距離が近く、そして子どもたちの心に地域への愛着の強さを形成するのは親の地域活動への参加状況や活動の楽しさが大きく関与していることがわかる。

次は表4 - 15により、地域にある施設や場所と地域への愛着の強さをみたものである。表は、「あってよかったと思う」数値を示し、「とても好き(A)」-「あまり+ぜんぜん好きでない(B)」との差が大きい順に上から並べてある。まず、住んでいる地域が「とても好き」と答えた子の「あってよかったと思う」

施設や場所のベスト3は「コンビニ」「公園」「スーパーマーケット」、そして「あまり+ぜんぜん好きでない」子の上位3項目も「コンビニ」「スーパーマーケット」「公園」となっており、コンビニやスーパーマーケット、公園は、現在生活するための必要不可欠なものと考えられる。一方、地域への愛着の強さで差が顕著な項目をあげると、「公園」が「とても好き(82.2%)」-「あまり+ぜんぜん好きでない(60.2%)」とその差は22.0ポイント、「ファミリーレストラン」は16.3ポイント、さらに「病院」「昆虫の捕れる森林」

表4 - 15 地域にある施設や場所 × 今住んでいるところが好きか

(%)

	とても好き (A)	わりと 好き	どちらとも いえない	あまり+ぜんぜん 好きでない(B)	差 (A)-(B)
公園	82.2	76.5	69.0	60.2	22.0
ファミリーレストラン	52.5	51.9	49.0	36.2	16.3
病院	55.5	58.0	48.9	39.7	15.8
昆虫の捕れる森林	29.4	22.2	17.0	13.8	15.6
子どもが遊べる空き地	44.6	37.2	29.5	29.3	15.3
図書館や公民館	64.6	64.8	57.7	49.6	15.0
川や池	32.9	34.3	25.8	20.0	12.9
団地や大きなマンション	46.6	46.3	38.8	34.8	11.8
にぎやかな商店街	42.9	37.7	34.7	32.2	10.7
スーパーマーケット	79.5	77.4	69.7	69.2	10.3
田んぼや畑	25.7	23.7	18.1	16.2	9.5
映画館やホテル	35.1	33.9	34.6	25.9	9.2
コンビニ	83.9	79.7	79.5	76.3	7.6
ゲームセンター	34.7	39.1	30.5	28.2	6.5
神社やお寺	38.9	41.7	33.2	35.3	3.6

「お店や施設があるし、あってよかったと思う」割合

「子どもが遊べる空き地」「図書館や公民館」も15ポイントを超える差がみられ、「公園」「ファミリーレストラン」「病院」「昆虫の捕れる森林」「子どもが遊べる空き地」「図書館や公民館」などがある豊かな空間は、子どもたちの地域への愛着を強める要因となっていることがうかがえる。

そこで、もう少し将来を見通し、長期的な展望のもとで地域への愛着をみるため、「将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか」に焦点を当て探ってみた。表4-16、17は、「病気になって、3週間くら

い入院したとき、見舞いに来る人、行く人」とのクロス集計である。全体として「ぜったい住みたい」子は、見舞いに来るだろうと考え、見舞いに行こうとする割合が高い。特に、「近所のおじさんやおばさん」が見舞いに「きつと来る」と答えた子は「ぜったい住みたい」子で9.9%、「あまり+ぜんぜん住みたくない」子は5.6%、見舞いに「きつと行く」割合では「ぜったい住みたい」子22.1%は「あまり+ぜんぜん住みたくない」子の8.9%と比べると2倍以上の差となる。また、数値はわずかであるが、「顔見知りのコンビニの店員」

表4-16 「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに来る人
× 将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか (%)

	ぜったい住みたい	できれば住みたい	どちらでもいい	あまり+ぜんぜん住みたくない
担任の先生	46.5	45.2	37.1	38.2
クラスの仲のよい友だち	43.0	44.5	38.9	44.3
遠くで暮らしている祖父母	41.8	39.0	28.4	31.5
いとこ	36.0	34.4	27.9	33.2
親戚のおじさんやおばさん	31.3	17.9	17.2	19.5
同じ学校の違う学年の子	23.0	11.9	9.7	14.4
校長先生	22.5	17.3	14.1	13.8
クラスの普通の友だち	12.6	8.4	4.4	7.2
違う学年の先生	9.0	6.5	4.7	6.7
近所のおじさんやおばさん	9.9	7.7	4.6	5.6
顔見知りのコンビニの店員	2.8	1.2	1.2	1.9
よく行く本屋の主人	2.2	0.7	0.5	0.7

「きつと来る」割合 ○ は最大値

や「よく行く本屋の主人」までも、将来も今住んでいる地域に「ぜったい住みたい」と確信している子は高い数値となっている。

<見舞いに来る>

	今住んでいるところ	
	とても好き	ぜったい住みたい
クラスの仲のよい友だち	49.5%	> 43.0%
担任の先生	45.9%	46.5%
いとこ	36.6%	36.0%
遠くで暮らしている祖父母	39.2%	41.8%
親戚のおじさんやおばさん	21.6%	< 31.3%
近所のおじさんやおばさん	7.9%	9.9%
よく行く本屋の主人	1.2%	2.2%

顔見知りのコンビニの店員 1.5% 2.8%
<5%以上の差(「きつと来る」割合)>
<見舞いに行く>

	今住んでいるところ	
	とても好き	ぜったい住みたい
クラスの仲のよい友だち	81.0%	77.4%
担任の先生	51.8%	< 57.1%
いとこ	59.1%	60.0%
遠くで暮らしている祖父母	58.5%	59.9%
親戚のおじさんやおばさん	34.4%	< 39.8%
近所のおじさんやおばさん	14.3%	< 22.1%
よく行く本屋の主人	2.9%	4.9%
顔見知りのコンビニの店員	2.5%	3.8%

<5%以上の差(「きつと行く」割合)>

表4-17 「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに行く人
× 将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか(%)

	ぜったい住みたい	できれば住みたい	どちらでもいい	あまり+ぜんぜん住みたくない
クラスの仲のよい友だち	77.4	78.5	73.2	73.6
いとこ	60.0	56.8	48.3	50.0
遠くで暮らしている祖父母	59.9	58.2	47.2	47.9
担任の先生	57.1	53.7	38.9	41.4
校長先生	42.4	32.8	20.9	21.8
クラスの普通の友だち	40.8	30.0	28.8	29.1
親戚のおじさんやおばさん	39.8	32.4	26.2	30.3
同じ学校の違う学年の子	24.6	17.7	15.1	20.2
近所のおじさんやおばさん	22.1	13.5	9.5	8.9
違う学年の先生	18.5	11.3	10.1	7.5
よく行く本屋の主人	4.9	1.6	1.6	2.7
顔見知りのコンビニの店員	3.8	1.9	2.0	2.9

「きつと行く」割合 ○ は最大値

現在、子どもたちは学校や塾・おけいごとを生活の場の中心としている。しかし、地域への愛着を示す項目との関連でみると、地域への愛着の強い子は地域の人々との関係も深い。特に、将来も今住んでいるところに住みたいと考える子は、住んでいるところが「とても好き」と答えた子より、親戚のおじさんやおばさん、近所のおじさんやおばさん、本屋の主人、コンビニの店員と学校や祖父母以外の地域の人との関係がより広がり密接な関係を築き、全体として地域への心理的距離が近づく傾向がみられる。

次に地域行事への参加や地域の人たちとの

触れ合いをみてみよう。表4 - 18に示したように、「ぜったい住みたい」子は「町内でする運動会やお祭りに参加した」「近所の赤ちゃんに声をかけた」「『かわいい子だね』とおとなから声をかけられた」「近所の家で夕食を食べた」「お年寄りの荷物を持ったりして助けた」「近所のおとなとスポーツをした」「いたずらをして、知らないおとなから叱られた」まで地域活動への参加や触れ合いの体験が豊富である。そして「どちらでもいい」と地域への無関心な層に体験が最も少ない傾向がみられる。

表4 - 18 地域での体験

× 将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか (%)

	ぜったい住みたい	できれば住みたい	どちらでもいい	あまり+ぜんぜん住みたくない
町内でする運動会やお祭りに参加した	56.8	49.6	44.2	44.6
近所の赤ちゃんに声をかけた	37.0	32.0	25.4	33.7
「かわいい子だね」とおとなから声をかけられた	32.6	20.6	16.5	23.0
近所の家で夕食を食べた	28.7	20.3	18.7	25.5
お年寄りの荷物を持ったりして助けた	24.4	18.9	15.1	19.9
近所のおとなとスポーツをした	20.3	18.2	13.6	18.7
いたずらをして、知らないおとなから叱られた	12.1	7.2	7.2	11.8

「何度もある」割合

こうした地域への感情は、先の表でも示したように、親の地域とのかかわりが大きいので、表4 - 19、20で親の地域活動への参加と将来も今住んでいるところに住みたいかとの関連を確かめておきたい。「ぜったい住みたい」と答えた子は親が地域活動に「とてもよく参加する」26.6%、「わりと参加する」の28.8%を合わせると55.4%となる。一方、「あ

まり+ぜんぜん住みたくない」子は47.0%となる。そして、親の参加するときの姿勢はさらに子どもの地域への愛着に影響を与え、「ぜったい住みたい」子は親が地域活動へ参加するとき「とても楽しそう」20.4%、「わりと楽しそう」30.4%を合わせると50.8%であるが、「あまり+ぜんぜん住みたくない」子は、親が「とても楽しそう」に参加していると感

表4 - 19 親の地域活動への参加
× 将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか (%)

	とてもよく参加する	わりと参加する	あまり参加しない	まったく参加しない
ぜったい住みたい	26.6	28.8	28.3	16.3
	55.4			
できれば住みたい	20.6	37.4	30.6	11.4
	58.0			
どちらでもいい	14.3	36.5	35.3	13.9
	50.8			
あまり+ぜんぜん住みたくない	14.8	32.2	35.8	17.2
	47.0			

表4 - 20 親は地域活動に参加するとき楽しそうか
× 将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか (%)

	とても楽しそう	わりと楽しそう	どちらともいえない	あまり楽しそうでない	ぜんぜん楽しそうでない
ぜったい住みたい	20.4	30.4	37.0	5.0	7.2
	50.8			12.2	
できれば住みたい	12.9	36.5	40.6	7.6	2.4
	49.4			10.0	
どちらでもいい	7.8	29.6	52.3	5.2	5.1
	37.4			10.3	
あまり+ぜんぜん住みたくない	9.8	27.8	43.3	9.3	9.8
	37.6			19.1	

じる割合は9.8%にすぎず、「わりと」を合わせても37.6%にとどまる。

表4 - 21は、地域にある施設や場所が「あってよかったと思う」割合を示している。「ぜったい住みたい」子にも「あまり+ぜんぜん住みたくない」子にとっても、「スーパーマーケット」「コンビニ」「公園」は必要な空間となっている。ただ、表4 - 15の住んでいる地域が「とても好き」と答えた子と比べる

と、おとなになっても住みたいかどうかと「あってよかったと思う」差はそれほど大きくはない。今の地域が好きかどうかは現在ある施設や場所が子どもたちに楽しみをもたらす重要な構成要素となり得るのだろうが、子どもたちはさまざまな環境の変化をみており、将来は環境も変化するし、自分たちの欲求も変化する可能性が大きいことを見通しているのだろうか。

表4 - 21 地域にある施設や場所
× 将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか (%)

	ぜったい住みたい (A)	できれば住みたい	どちらでもいい	あまり+ぜんぜん住みたくない(B)	差 (A)-(B)
子どもが遊べる空き地	47.0	41.6	36.4	36.7	10.3
昆虫の捕れる森林	31.3	27.6	22.0	21.0	10.3
スーパーマーケット	82.1	77.3	76.8	72.7	9.4
図書館や公民館	67.6	62.4	62.9	59.0	8.6
川や池	36.3	32.9	30.5	28.3	8.0
神社やお寺	44.5	41.4	36.1	37.0	7.5
公園	78.1	82.7	76.7	70.8	7.3
にぎやかな商店街	45.4	38.8	38.6	38.2	7.2
映画館やホテル	42.5	31.0	33.0	35.4	7.1
田んぼや畑	27.8	27.3	20.8	21.0	6.8
ファミリーレストラン	55.5	47.6	51.7	49.3	6.2
ゲームセンター	39.1	28.9	35.7	37.0	2.1
病院	54.6	54.8	53.9	53.4	1.2
コンビニ	79.3	84.2	81.8	78.7	0.6
団地や大きなマンション	40.3	45.9	46.0	41.6	- 1.3

「お店や施設があるし、あってよかったと思う」割合

学校差から)))

さて、前節までは地域への愛着をキーに子どもたちの地域への感情をみてきた。ここでは、学校差の視点から簡単にみておこう。今回の調査サンプルは東京、千葉、神奈川の首都圏の7校の子どもたちである。病気になったとき、見舞いに来るか、また自分が行くかの学

校別結果を表4 - 22、23で示した。見舞いに来る人の最大値に着目すると、C校は「校長先生」「クラスの普通の友だち」「顔見知りのコンビニの店員」「よく行く本屋の主人」が最大値で学校以外の人も多く、E校は「クラスの仲のよい友だち」「担任の先生」「遠く

表4 - 22 「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに来る人
× 学校差

(%)

	A校	B校	C校	D校	E校	F校	G校
クラスの仲のよい友だち (41.9)	40.1	40.4	31.9	37.6	42.7	39.4	38.2
担任の先生 (40.2)	37.6	38.2	32.1	31.2	51.7	29.4	33.6
遠くで暮らしている祖父母 (33.1)	38.3	36.6	32.4	16.7	38.3	32.1	27.5
いとこ (31.6)	34.5	28.4	30.9	35.2	34.5	31.7	35.8
親戚のおじさんやおばさん (19.3)	19.2	16.5	21.9	17.8	22.0	15.6	16.6
校長先生 (15.7)	13.2	12.6	23.5	14.0	12.5	18.3	15.9
同じ学校の違う学年の子 (12.7)	14.0	17.0	13.4	4.3	13.7	10.2	13.9
クラスの普通の友だち (6.9)	6.0	6.7	9.6	8.7	9.5	3.7	8.0
近所のおじさんやおばさん (6.2)	6.6	5.5	8.1	11.0	3.3	3.7	7.8
違う学年の先生 (6.0)	8.1	6.3	5.9	7.5	5.4	1.8	8.2
顔見知りのコンビニの店員 (1.5)	0.9	0.5	3.7	2.2	1.3	0.9	2.6
よく行く本屋の主人 (0.8)	0.3	1.0	3.0	1.1	1.3	0.0	0.5

「きっと来る」割合 ()内は全体値 ()は最大値

で暮らしている祖父母」「親戚のおじさんやおばさん」と学校や親族中心に高い数値がみられる。F校は「担任の先生」「親戚のおじさんやおばさん」「クラスの普通の友だち」「違う学年の先生」「よく行く本屋の主人」で「きっと来る」と答えた割合は最小値である。

次に、見舞いに「きっと行く」割合をみてみよう。同様に最大値に着目すると、C校は「親戚のおじさんやおばさん」「校長先生」「近所のおじさんやおばさん」「違う学年の先生」「顔見知りのコンビニの店員」「よく行く

本屋の主人」、E校は「クラスの仲のよい友だち」「遠くで暮らしている祖父母」「担任の先生」「クラスの普通の友だち」「同じ学校の違う学年の子」となる。そして、最小値はD校で、「いところ」「遠くで暮らしている祖父母」「担任の先生」「親戚のおじさんやおばさん」「同じ学校の違う学年の子」「顔見知りのコンビニの店員」があげられる。

C校の子どもたちは比較的學校以外の地域の人たちと心理的距離が近く、E校は学校中心に心理的空間を形成していることがわかる。

表4 - 23 「病気になって、3週間くらい入院した」とき、見舞いに行く人
× 学校差

(%)

	A校	B校	C校	D校	E校	F校	G校
クラスの仲のよい友だち (74.9)	76.7	69.4	72.3	71.3	79.8	70.6	70.8
いところ (51.8)	58.0	44.5	54.7	40.2	53.9	49.1	55.4
遠くで暮らしている祖父母 (51.6)	56.8	52.6	47.9	33.3	57.6	50.5	47.8
担任の先生 (44.9)	40.4	43.6	46.1	31.9	51.0	33.9	40.2
クラスの普通の友だち (30.4)	31.4	31.0	30.4	28.7	31.4	16.5	24.5
親戚のおじさんやおばさん (30.0)	30.6	27.2	37.0	25.0	29.9	26.6	31.9
校長先生 (26.4)	22.3	29.9	35.8	19.1	15.3	24.3	26.8
同じ学校の違う学年の子 (17.7)	17.9	20.7	18.2	9.7	21.2	14.8	17.9
近所のおじさんやおばさん (11.5)	13.7	11.4	18.1	9.7	8.7	9.2	13.0
違う学年の先生 (10.6)	9.0	6.9	19.0	15.2	8.6	5.5	13.8
顔見知りのコンビニの店員 (2.3)	2.4	1.5	3.6	1.1	2.9	1.9	2.9
よく行く本屋の主人 (2.2)	0.6	2.0	5.8	2.1	3.3	0.9	2.0

「きっと行く」割合 ()内は全体値 ○は最大値

次に、表4 - 24で、地域での体験を比較した。C校は「近所の赤ちゃんに声をかけた」「『かわいい子だね』とおとなから声をかけられた」「お年寄りの荷物を持ったりして助けた」割合が最も高く、G校は「町内でする運

動会やお祭りに参加した」「いたずらをして、知らないおとなから叱られた」割合が高いのが目を引く。

それでは、親の地域活動への参加状況とその態度を表4 - 25、26でみてみよう。親が地

表4 - 24 地域での体験 × 学校差

(%)

	A校	B校	C校	D校	E校	F校	G校
町内でする運動会やお祭りに参加した	53.3	32.4	48.9	51.1	31.3	47.2	61.4
近所の赤ちゃんに声をかけた	30.4	28.9	36.0	21.5	32.7	33.0	24.6
近所の家で夕食を食べた	20.6	27.5	27.2	13.8	19.5	17.9	22.2
「かわいい子だね」とおとなから声をかけられた	21.9	25.0	29.1	24.5	16.3	12.0	23.4
近所のおとなとスポーツをした	18.6	14.9	18.7	10.6	13.2	21.7	18.6
お年寄りの荷物を持ったりして助けた	5.7	4.4	13.8	8.5	6.0	5.6	11.4
いたずらをして、知らないおとなから叱られた	9.5	6.4	7.8	8.6	8.9	11.2	12.4

「何度もある」割合 ○ は最大値

域活動に「とてもよく参加する」のは、D校が24.7%、C校22.3%と2校が2割を超える。「わりと参加する」を合わせると、C校、D校は約6割となり、親の地域活動への参加が積極的である。それでは参加するとき「楽し

そう」な親の割合をみると、やはりC校、D校に多く「とても楽しそう」が1割を超え、「わりと楽しそう」を合わせるとC校は46.0%と、ほぼ半数の子どもたちが親は楽しそうに地域活動に参加していると感じている。

表4 - 25 親の地域活動への参加 × 学校差

(%)

	とてもよく参加する	わりと参加する	あまり参加しない	まったく参加しない
A 校	18.8	31.3	33.5	16.4
B 校	16.3	37.4	32.5	13.8
C 校	22.3	34.5	32.4	10.8
D 校	24.7	37.7	25.8	11.8
E 校	14.6	35.4	36.6	13.4
F 校	15.6	33.9	34.9	15.6
G 校	17.6	26.7	35.2	20.5

表4 - 26 親は地域活動に参加するとき楽しそうか × 学校差

(%)

	とても楽しそう	わりと楽しそう	どちらともいえない	あまり楽しそうでない	ぜんぜん楽しそうでない
A 校	10.8	28.9	44.9	9.2	6.2
B 校	8.9	41.4	39.8	4.7	5.2
C 校	12.9	33.1	38.9	10.1	5.0
D 校	13.3	22.2	52.3	3.3	8.9
E 校	8.4	29.7	48.9	5.9	7.1
F 校	6.7	30.5	45.6	8.6	8.6
G 校	9.8	26.3	45.8	9.3	8.8

表4 - 27は、学校を取り巻く地域環境を示した。各学校ごとに最大値をあげると以下のようになる。

- ・ A校 = 「公園」「昆虫の捕れる森林」「田んぼや畑」
- ・ C校 = 「団地や大きなマンション」
- ・ D校 = 「病院」「ファミリーレストラン」
- ・ E校 = 「スーパーマーケット」「図書館や公民館」「神社やお寺」「ゲームセンター」「映画館やホテル」

- ・ F校 = 「子どもが遊べる空き地」「川や池」
- ・ G校 = 「コンビニ」「にぎやかな商店街」

A校、F校は自然が豊富で、C校は新興住宅地、E校は伝統的な自然をわずかに残した消費文化を背景にした街、G校は商業都市とまとめられる。

そうした地域を子どもたちはどのように感じているのだろうか。表4 - 28、29をみてみよう。自分たちの住んでいる地域を「とても好き」と答えた割合は、A校が最も高く53.6

表4 - 27 地域にある施設や場所 × 学校差

(%)

		A校	B校	C校	D校	E校	F校	G校
コンビニ	(81.3)	84.2	85.9	77.1	84.0	83.0	63.6	<u>87.4</u>
公園	(76.8)	<u>81.5</u>	67.5	74.1	65.6	78.6	74.8	70.4
スーパーマーケット	(76.6)	65.2	76.8	73.2	78.7	<u>82.5</u>	59.0	80.2
図書館や公民館	(62.5)	47.4	51.3	65.7	51.1	<u>80.4</u>	41.1	62.3
病院	(54.0)	29.6	47.5	59.9	<u>67.0</u>	59.9	43.4	59.8
ファミリーレストラン	(50.7)	33.9	45.3	46.7	<u>66.0</u>	65.1	43.4	55.1
団地や大きなマンション	(44.5)	31.0	29.9	<u>52.6</u>	35.5	52.3	38.3	35.8
にぎやかな商店街	(39.2)	10.5	23.5	62.1	51.1	57.7	22.9	<u>67.3</u>
子どもが遊べる空き地	(38.8)	42.1	30.0	41.2	33.7	38.2	<u>46.2</u>	37.3
神社やお寺	(38.7)	40.3	16.4	47.4	39.4	<u>49.2</u>	27.6	44.2
ゲームセンター	(34.8)	14.5	23.4	51.1	46.8	<u>54.3</u>	40.0	30.4
映画館やホテル	(34.0)	11.9	32.2	54.1	21.3	<u>65.9</u>	40.2	23.2
川や池	(31.1)	46.6	20.3	34.3	18.1	27.5	<u>48.6</u>	15.4
昆虫の捕れる森林	(24.1)	<u>30.9</u>	15.2	23.9	20.2	16.9	26.2	13.5
田んぼや畑	(23.0)	<u>34.5</u>	12.0	14.4	25.5	17.4	24.3	7.2

「お店や施設があるし、あってよかったと思う」割合 ()内は全体値 は最大値

%と半数を超える。次いで、G校、B校、D校が5割弱となっている。

将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいかとたずねると、「ぜったい住みたい」と答えた子が最も多い学校はC校で17.7%、「できれば住みたい」の22.7%を合わせると4割を占める。A校は今住んでいるところが「とても+わりと好き」と答えた子は最も多く8割を超えるが、「ぜったい+できれば住みたい」とする割合は37.7%で、「あまり+ぜんぜん住みたくない」割合が2割近い。E校、F校も「あまり+ぜんぜん住みたくない」と答えた子が3~4割弱いる。

学校差をまとめると、C校は新興住宅地で、親も地域活動に熱心で参加することを楽しんでおり、子どもたちも地域の人たちとの触れ合いが豊富である。そうした地域で成長する子どもたちは、学校や親族に限らず地域の人への見舞いに行くだろうし来るだろうと考えている。すなわち地域への心理的距離が近い。E校のような消費文化的環境の地域では、学

校を中心に子どもたちが居場所を形成しており、地域への愛着は低い。そしてA校の自然が豊かな地域には、子どもたちは「とても好きな場所」として愛着を示しているものの、将来住みたい場所としての魅力は少ない。

データから、地域への愛着と子どもたちの心理的空間としての地域を追ってきた。その結果、親たちの地域活動への積極的な参加と親の楽しそうに活動する態度が、子どもたちの地域活動の体験を増やし、地域の人たちとの触れ合いを豊富にする。そうした地域の人たちとの接触が、子どもたちの心に地域への愛着を高め、地域が子どもたちの心理的空間として形成されることが明らかになった。

このように親の地域とのかかわり方は子どもの成長により深く影響を与えることから、来年度から学校完全週5日制の実施にともない、親も学校も「地域の教育力」をさまざまな視点から再考する必要を感じたデータである。

表4 - 28 今住んでいるところが好きか × 学校差

(%)

	とても好き	わりと好き	どちらとも いえない	あまり 好きでない	ぜんぜん 好きでない
A 校	53.6	27.8	12.7	4.7	1.2
	81.4				
B 校	49.0	22.4	22.9	2.4	3.3
	71.4				
C 校	43.3	33.3	16.3	5.7	1.4
	76.6				
D 校	47.2	28.0	14.0	4.3	6.5
	75.2				
E 校	40.2	29.7	24.0	4.5	1.6
	69.9				
F 校	42.2	31.2	21.1	4.6	0.9
	73.4				
G 校	49.5	24.8	15.7	3.8	6.2
	74.3				

表4 - 29 将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか
× 学校差 (%)

	ぜったい 住みたい	できれば 住みたい	どちらでも いい	あまり 住みたくない	ぜんぜん 住みたくない
A 校	8.6	29.1	44.2	11.6	6.5
	37.7			18.1	
B 校	9.1	24.9	43.5	9.6	12.9
	34.0			22.5	
C 校	17.7	22.7	40.5	11.3	7.8
	40.4			19.1	
D 校	14.1	20.7	47.8	6.5	10.9
	34.8			17.4	
E 校	8.6	18.4	43.6	15.5	13.9
	27.0			29.4	
F 校	6.5	17.8	37.4	15.9	22.4
	24.3			38.3	
G 校	13.3	22.4	39.0	11.0	14.3
	35.7			25.3	

まとめに代えて

孤立化のもたらしたものの

もう一度、原点に戻って、子どもの回りにテレビが侵入してきた時代を想起してみよう。それまでは、鬼ごっこやかくれんぼにせよ、遊ぶためには外へ行き、仲間を集め、時にはけんかをしながら遊ぶのが常であった。しかし、テレビは自分から何もなくてもスイッチを押すだけで1人で楽しいときを過ごせる。なにしろ、自分から働きかけなくとも、テレビの画面は次々と変わっていくので、楽しさを時を忘れてしまうこともある。といて、テレビに飽きたら、スイッチを切れば画面はすぐに暗くなる。友だちとの遊びのように遊びをやめる手続きなどはいらない。

1人の子がテレビ好きになり、外遊びの群れから外れる。ちょうど、その頃から学習塾通いが盛んになったので、塾通いをする子も増える。そういう形で、群れる子の数が減少する。そうなる、外へ行っても友だちがいるとは限らないので家の中でテレビを見て、退屈を紛らわそうとする子もあらわれる。

群れ遊びが減り、テレビを見入る子どもたちが増えた。そして、地域から子どもの姿が消えた背景は多様であろう。都会の場合は自然環境が破壊され原っぱが減った状況に、車が増えたことが加わり、子どもが安心して遊べる場が失われた。山村部では自然は保たれているが、過疎化により子どもの数が減り、それに家庭の居心地がよくなって、子どもたちはテレビの前にかじりつくようになった。

その結果、都市や山村を問わず、群れ遊ぶ子どもの姿は消え、子どもたちは「巣ごもり」をするように家の中に身を隠してしまった。家庭の中には、テレビの他にもマンガやCDのように、1人で時を過ごすのに適した「玩具」があるので、子どもたちは退屈しないですむ。したがって、テレビ以後の子どもたちの遊びが1人だけで時間を過ごす室内型へ大きく変わってくる。

こう考えてくると、テレビが普及する頃から、どの社会の子どもも巣ごもりしたように思いがちになる。しかし、アジアの町はむろんのことだが、アメリカなどを旅すると、子どもたちが元気に遊びまわっている姿に出会う。したがって、テレビの到来とともに子どもの群れ遊ぶ姿が失われたのは、他の社会にもそうした傾向が見受けられるが、日本にその傾向が著しい。子どもの世界でテレビと群れ遊びとが共存している社会が少なくない。それだけに、われわれおとなは、子どもの巣ごもりを異常なことと思う感覚を持たなければならぬ。

いずれにせよ、こうした形で、地域での子どもの暮らしがなくなり、遊びが孤立化すると、群れ遊びが果たしたような効用を期待できなくなる。「群れ遊び」の効用と対比させて、遊びの「孤立化」が子どもの人間形成にどのような歪みをもたらしたのかを考えてみよう。

テレビに象徴されるように孤立型の時間の使い方をしていると、①体力はつかず、②自

然と接する機会が減り、③友だちづきあいをすることなく、④やる気も育たず、⑤創造力はひろがらず、⑥自分についての自信を持っていないなどとなる。しかも、現代になるにつれて、ビデオ、テレビゲーム、携帯電話、パソコンのように子どもの孤立化を進めるメカが増加してくる。

このように「群れ」から「孤立」へ遊びが変化することは、遊びにとどまらず、子どもの人間形成に大きな影響を及ぼす。①から⑥の変化を受けて、体力が低下し、友だちができず、やる気が薄れ、自信を持っていない子どもが育ってくる。現在の子どもの問題といわれているものの多くが群れ遊びの喪失から生じているのがわかる。しかも、現在のような電子メディアの時代を迎えると、子どもたちの孤立化傾向はますます強まってくるのは、すでにふれた通りである。

子どもの放課後の復権を

子どもが健全に育つためには家庭と地域、学校とが必要といわれる。子どもは家庭で育つ。そうした子どもが地域に出て、友だちと遊ぶ。そして、学校に通って勉強をする。単純化していえば、3者のほどよいバランスの中から、子どもは健やかに成長していく。

児童虐待などの問題が増加しているといっても、欧米と比べれば、日本の家庭は子育ての機能をかなり忠実に果たしている。また、学級の荒れや不登校などの問題を抱えているのは確かだが、日本の学校は子どもを教育する機能を責任を持って担っている。そうした中で、子どもの成長から地域の働きが消えてしまった。

いじめや学級の荒れの背景に、子どもたちの対人関係の未成熟さがあるといわれる。友

だちづきあいをした経験が少ないので、ちょっとした葛藤が深刻ないじめをもたらしたりする。その他、子どもの体力が低下している。集団で行動することが苦手だ。やる気に欠けるなど、学校が当面している問題の多くが、子どもが地域での暮らしを喪失したことから発生しているのに気づく。

考えてみると、家庭には親の存在があり、学校には教師がいる。子どもはそうしたおとなから保護され、指導されて育つ。それに対し、地域での子どもは子どもだけで時を過ごす。子どもの群れは子どもの作る自治区で、おとなの影から解放されたところに地域での群れの持つよさがあった。

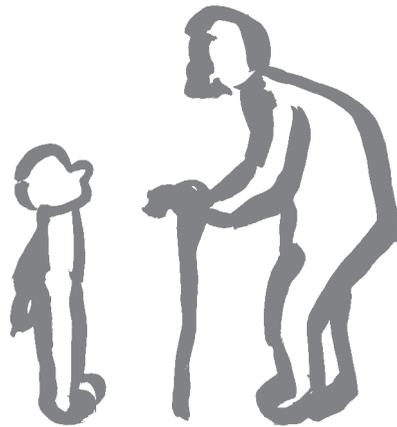
家の殻を背負った子どもが、地域での群れ遊びを通して、町の子として育つ。そこに子どもの人間形成に果たす地域の意味があった。そう考えると、子どもの問題の多くが地域での暮らしの欠落から生じている。それだけに、群れ遊びの再生は、単なる遊びの問題でなく、子どもを活性化させるための鍵のように思える。

子どもは、どの子も友だちと自由に遊ぶ権利を持っている。換言するなら、労働などの義務から解放され、自由に時間を過ごせるのが子どもの特権であろう。それだけに、群れ遊びの時間を持たない現代の子どもは、子どもとしての時を持たないでいるといえよう。

多くの地域を子どもたちの遊び戯れる声の聞こえる町として再生したい。学校での勉強を終えた子どもが、家庭で夜を過ごすまでの間、地域で友だちと遊べるようにする。放課後の自由を子どものために確保したいのである。そのためにどうしたらよいか、地域ごとに具体的な方策を検討してほしいと思った。

わいわい・ガヤガヤ 子どもの広場

東京成徳大学教授	深谷和子
東京成徳大学大学院生	森 慶輔
東京成徳大学大学院生	宮園麻里
東京成徳大学大学院生	弘田栄子
東京学芸大学大学院生	持田恭子
女子栄養大学学生	出水衣絵



わいわい・ガヤガヤ 子どもの広場

子どもたちに聞いてみたい。
君たちの中にある時間の流れ、君たちの心の風景、君たちの夢の色。
そして暮らしの四季。

日頃のアンケート調査では拾い上げられない、
子どもたちの心の世界をのぞいてみました。
小学校4・5・6年生の子どもたち、300人との交信をお届けします。

(印は子どもの声、 < >内はコメントです)



日本人も国際的に通用する人材を送り出すようになったが、当節を2分する人気者、
子どもたちはどちらのファン？

1 イチロー選手と新庄選手、どっちが好き、なぜ？



<男子>

①イチロー選手

最初のメジャー入りし、攻走守そろっているから
ヒットとかいっぱい打って、守備もかなりうまいから
打率が3割5分1厘
打率がよい
いっぱいヒットを打って盗塁もいっぱいして、2冠とってがんばっているから
ヒットを打つのであこがれる
ホームラン打つから
ヒット数がすごい
打球が強いから
2冠をとった
記録をいっぱい作ってるから
<記録のイチロー、力のイチロー。何たって世界のイチローだもんね>

すごいから

強いから

野球が上手だから(3人)

天才だから

<言い得て妙。その一言につきる>

肩がいいし、ヒゲが濃いし、活躍している
<ヒゲが濃い...確かにね。君はもう男性性に憧れてるの?>

肩がいい、レーザービーム

足が速いから(多数)

<足が速いとは、子どもにはいちばんよくわかる価値なんだね>

がんばっているような感じ

外国に行ってもがんばっているから

努力しているから

<がんばってる「お手本」だね。君もしょっちゅう言われてるもんね>

かっこいいから（多数）
人気があるし、かっこいい
目立つから
よくニュースに出るから
楽しいから
ファンだったから
＜ファンはありがたいよね。いい時ばかり
でなく、この先たとえ何があっても見捨て
ないでね。それがファンというものなんだ
から＞

51番だから
＜??＞

新庄って誰？
＜新庄がかawaiiそすぎる。あれほど活躍し
たのに＞

別に
なんとなく
何で聞くの？
＜クールだね。でもおとなは子どもの意見
が聞きたいのさ＞

②新庄選手

おもしろいことを言うから（多数）
すごく明るくて、積極的で、おもしろいから
楽しいから
＜彼のキャラクターは、現代の宝です！＞

変だから
＜確かに、今までの日本人にはなかったタ
イプだね。時代も変わっていくのでしょうか＞

かっこいいから
ホームランを打った後かっこいいから
新庄キャッチがかっこいいから
＜いつも見られていることを気にしてて、
でもそれがぜんぜん嫌みじゃないんだから、
大した才能ね＞

打率が気になるから
＜ほんとに成績が気になる人よね。初めか
ら日本の評論家に「ダメだろう」と言われ
て国を出たんだから。初めのうち、みなハ
ラハラしてたよね。でもそれが大活躍。ほ
っとしたのが実感＞

フライの捕り方がいい
守備がうまいから
1番バッターだから
ホームランを10本打っている
＜ミラクルメッツと呼ばれたものね＞

ニューヨークでテロがあったときに手伝っ
ていたから
＜そうそう、額の汗が光ってた＞

なんとなく
＜これが大事なんだね。人気とるには＞



＜女子＞

①イチロー選手

なんとなく（多数）
野球がうまそうだから
活躍していていつもヒットなどを打ってい
るから
首位打者、盗塁王など、すごい記録を持っ
ているから
＜大リーグに行ったばかりなのに、すごい
よね＞

ホームランを何回も打ってくれそうだから
＜期待されてるけど、彼ならつぶされない
でしょう＞

何でもできそうだから
強そうだから
＜強そうじゃなくて、ほんとに強いよ＞

かっこいいから（多数）
かっこいいし、いろんなことで活躍しているから
野球がうまいしかっこいいから
強くて、かっこいいから
<新庄とは、また違ったかっこよさがあるね>

おもしろそう
やさしそう
<子どもの見方は深いのかもかもしれない>

父母が好きだから
お父さんがマリナーズファンなので
<君の親は、いい子を持って幸せだね>

アメリカすごいから
お金持ちそうだし、かっこいいから
新庄のことをよく知らないから
名前を何回か聞いたことがあるから（3人）
<何回か？ 女の子ももっと野球に興味を持ってほしい>

新庄が嫌いだから
<新庄のいいところ、もっとわかってほしい>

②新庄選手

おもしろいから（多数）
さっぱりしていて、明るいから
楽しいから、かっこいいから
かっこいいから、やさしそう
楽しいから、ちょっとかっこいいから
おもしろいし、自分もプロ野球選手になったら、友だちづきあいがよくなると思うから
<やっぱ、アメリカに向いてるスターだね>

努力していそう
いろいろなことにチャレンジするから
<ああいうキャラクターでいきたいもんだね>

なんとなく（4人）
興味なし（多数）
<そんなふうには切り捨てないで！>

わからない（多数）
無回答（多数）



子どもが傷つきやすくなっているのは、なぜだろう。
やっぱり聞いてみたい。

2 最近、友だちに言われて、いちばん傷ついたコトバは？



<男子>

ない（多数）
おぼえてない
別に
気にしてない
ぼくは何言われても傷つかないからありません

<よし、子どもはそうじゃなきゃね>

「ころすぞ」「バカ」「ぼけ」「ボケナス」
「アホ」「はげ」
<1人でずいぶんたくさん言われてるんだね。でも、気にしない、気にしない。言ってる方がボケナスなんだから>

<さい

ハゲ

でかい

デブ

Sサイズ

<人の身体のことを言うなんて、人間として最低なんだよ>

ぼくは発音が悪いので、君がまねして、
変なコトバを言ってくる

<もうじき君の発音も直るから、気にしないで、知らん顔しててね>

ロリコン

ガスマン

マッチョ

アンパンマン

じゃがいも

ジェン

最悪

<言ってる人の方が最悪だよ>

お前は弱いから遊びに入れない

お前の元々の席はあっちだよな

お前消える

お前殺す

<そう簡単に、人は殺されないよ>

(アトピー皮膚炎なので)「どこ掻いてるんだよ」

<アトピーのつらさは、なった者しかわからないよね。心のひだの荒い子もいるんだね。気にしないでね>

先生からだけど、「お前たち」って言われてムカついた

<「お前たち」って、一括して言われたのが腹がたつのね。それぞれの子に個性があるのに。それに、先生の言葉遣いって、そんなに悪いものなの?>



<女子>

ない(多数)

わからない

おぼえてない

うー、わかんねーよ

<あまりきれいな言い方じゃないね。わざと言ってるんだろうけど>

いろいろとある

ビンラディン氏

<テロの影響がここまで来てるんだね>

バカ、アホ、どじ、間抜け、役立たず

アホ

小ブタ、ブタ

イノブタ

<こういうことを口に出す子の「心の荒れ」は、どこから来るんだろうか>

太ってる

デブ

やせ

背が高い

チビ

<そういうあんたは、八頭身? でも、この言葉はもう死語ね>

鉄棒でけんすいして遊んでたら、1回しかできなくて、男子から「お前全体的に重いからだ」と言われた

<「この体には、中身が詰まっている」と言ってあげよう>

最低

神の手

暴力女

ざしきわらし

<君、見たことあるの? 博識だね>

キッコム

は？ なに？

来んじゃねーよ

「遊ぼう」って言ったら3人で内緒話して、

「ダメなの」と言った

<気にしないで、他の人と遊べば？>

バカじゃん・バカ（多数）

うるさいな

ふざけん

<昔から、こういう言葉を言いながら子ども

もは遊んできたんだよね>

ムカツク（3人）

しょぼい

はりきんな

バカ、友だちじゃない

あーウザイ

大嫌い（3人）

変だよ、おかしくなってるね

変だよ

きみ、わがままでよ

けっこうひどい人だね

超自慢してる

イヤミだよ

とんちんかん

キモイ（4人）

<今風の「悪たれ」なんだろうけど、まだ

「バカ」の方が救われるね>

ハロー

<何で傷ついたの？ 知らんぷりして、「ハロー」と言い返そうか>

言ったことをまねしてくる

<あなたもまねし返してやれば>

お前最悪、死ねーこのやろー

死ね

<そうそう簡単に死ぬわけにはいかないのさ>

（勘違いされて）「あんたなんか大嫌い」と言われたこと

<そのうち誤解も解けるでしょ>

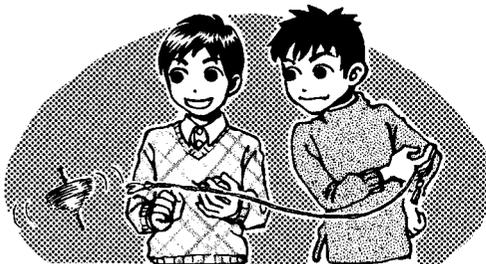
弟のことを言われた

死んだペットのことを言われた

<悲しんでいるのに余計つらいよね。ファイト！>

なにもしてないのに「先生に言ってやる」と言われたこと

<無視しよう。言いつけられたって、その子が恥をかくだけ。だって、先生はあなたのことを信じてくれてるから、きっと>





地域の教育力が落ちていると言われるが、子どもは地域の人々とどのくらいコミュニケーションがあるのだろう。

3 近所の人や知らない人に、怒られたことある？ どんなことで、誰から？



<男子>

ない(多数)

<確かに、かかわりが薄くなってるのね>

図書館でしゃべってたらおじさんに、「うるさい」と怒られた

バットの音で、「うるさい」と知らないおじさんから言われた

1階のぼくの家の下のおばさんに怒られた。うるさい!

道路でホッピングをしていたら、隣の家の人に「うるさい」と言われた

バスの中で、友だちとしゃべっていて、「うるさいぞ」と怒られた

友だちと一緒にドロケイしていたら、「うるせえ」と怒られた

缶を蹴っていたら、おじさんに怒られた

駐車場で野球をしていたら、近所のおばさんに「うるさい」と言われた

ボールで壁当てをしたら、おじさんに「うるさい」と怒られた

うるさくしていて、知らないおじさんから怒られた

うるさくすると、隣のババアが来て怒鳴るまえにおじさんがいたから自転車のベルを鳴らしたら、「こんなところで鳴らすな」と怒られた

公園で笑って(遊んで)いたら、怒られた(公園で)野球をしていたら、おじさんに怒られた(4人)

駐車場で友だちと話していたら、ババアに怒られた

団地の前でサッカーしていて「ここは広場じゃない」と言われた

マンションで遊んでいて、管理人から怒られた

騒いでて、団地の人に

<都市に住むのはつらいね。子どもはうるさいものなんだけど>

石を投げて、当たっていないのに結構年をとっているおじさんから怒られた

歩道橋を渡るとき自転車に乗ってたら、お巡りさんに怒られた

知らない人から、「自転車の前に飛び出すな」と怒られた

自転車でぶつかりそうになって、おばさんから怒られた

柵に上ったら怒られた

パチンコで木を狙ってたら、犬の散歩しに来た人から「危ないよ」と怒られた

信号が赤のとき通ろうとして、おばさんに「まだ通っちゃダメ」と言われた

野球をやっている、打った球がおばさんの近くを通っただけで怒られた

家の網のところを上ってたら、
さんのお父さんに怒られた

ボール遊びをしていて、知らないおじさんに怒られた

よそ見してて、ほかのおばさんにぶつかって怒られた

雨の日に傘をさしていたら、知らない人に「危ないんだよー、コノヤロー」と言われた

<危ないことは、叱られても納得でしょ>

煙ハウスの中でふざけて、知らない人から怒られた

電車で知らないおばさんから「じゃまだ！このくそがき」と言われた

<瞬間に「くそがき」なんて言葉が出る人は、イヤだね>

ドアをけてて犬を怒らせたなら、たらこ唇の人に怒られた

野球をしていて、ガラスを割ってしまって、隣の人から怒られた

<当然！ちゃんとあやまった？>

公園で1人でサッカーをしていたとき
花火大会で道が混んでいたとき、少し前に詰めようとしたらどっかのおっちゃんに「突っ込むなよ」と言って怒られた

駅で知らないおじさんに「君たちが、電話で言ったのは」と言われた？

<なぜ怒られるのか、明確にしてからにしてほしいよね>



<女子>

なし(多数)

友だちと遊んでいて前に住んでいるおばさんに「うるさい」と怒られた

全校遠足の電車の中で、うるさくて怒られた

叫んでいたら、怒られた

友だちの誕生会で階段をバタバタと下りたらおじいさんに怒られた(3人)

<都会ではうるさいのはダメよ>

信号無視をしたとき、トラックの運転手に「危ないだろ！」と言われた

道路に飛び出しそうになったとき、「危ないでしょ」と怒られた

トンネルをくぐるとき、自転車でくぐったらおじいさんから「危ねえだろ、自転車降りろ」と言われた

知らないおばさんに、自転車で普通に走っていたら、「危ない」と言われた

自転車でぶつかりそうになったとき、知らないおじいさんから「危ないよ」と言われた
前を向かず下を向き歩いていたら人にぶつかって、「前を向いて歩きなさい」と言われた

歩いていたら自転車に乗っている人から「危ないな」と言われた

「危ないじゃないの、今どきの子はダメね」とおばさんに言われた

<危ないことは、うんときつく怒られなきゃ>

マンションで友だちと鬼ごっこをしていたら、管理人と住んでいる人に怒られた
マンションの廊下で走っていたらおばさんに怒られた(3人)

友だちとマンションの廊下でローラーブレードで遊んだら、下のおばさんから「うるさいから外でやりなさい」と怒られた

自分の誕生日会するとき、マンションで走り回っていたら、おじいさんに「ここはお年寄りの方がいっぱいいるんだから、走り回るな」と怒られた

2階でどたばたして、下の階から怒られた
階段を自転車で下りていたら、団地の人に怒られた

エレベーターで鬼ごっこをしていたら、怒られた

階段で遊んでいたら、怒られた

<マンション暮らしは大変ね>

学校の帰りに、管理人さんからカギを借りたら怒られた
裏の方で遊んでいるとき、近所に住んでいるおじいさんが「公園で遊びなさい」と言った
公園で遊んでいたら、知らないおじいさんに「そこで遊ぶな」と言われた
<都会暮らしは不自由ね>

駅で歩いていたら何もしないのに「ふざけんなテメー」と言ってきたので、逃走した電車の中で知らないおばさんに「何よ、どいて」と言われた
道を広がって歩いたとき
歩いていたらいきなり、おばさんに「どこ歩いてんのよ」と怒られた
歩道で自転車に乗っていたらいきなり「自転車は車道で乗りなさい」と言われた
<交通ルールを守りましょう！>

6時のチャイムのとき、「5時になったら家に帰りなさい、そして早く寝なさい。早く寝ないと美容に悪いでしょ」と知らないおじいさんに真顔で怒られた
5時半頃外で遊んでいたら「もうチャイムなっただろ、帰れ」と言われた。しかも、

殴られそうになった
<地域のルールも守らなきゃならないし>

5歳くらいの時に、隣の子ともけんかして、隣の人から怒られた
<子どもだもの、けんかぐらいするじゃない！>

銭湯で思いっきりコケて、大泣きして、知らないババアに怒られた
<やさしくない人ね>

ドアが開いていてお店の中を見たら、「見るな」と怒られた
<子どもに見せたくないものもあるのね>

図書館でおもしろそうな本をパソコンで探していたら、知らない人から怒られた
<子どものパソコン能力は、おとなよりすごいってこともあるのにな。いたずらしてると思われたのか>

イチゴが落ちて、家の近くの人に、勘違いされてとったと思われた
<無実を晴らした？>



心理学では自己像を、「自分がこうだと把握している自分」「他人にこんな人だと思われているであろう自分」のギャップを問題にする。さて、子どもの自己像は？

4 先生は、あなたをどんな子と思っているでしょう？



<男子>

わかりません(多数)
知らない(多数)
普通の子(多数)
人の子
ガキンチョ

<とくに個性がないってことかしら>

心の狭い子だけど、いい子
<ちょっと欠点はあっても、自分を「いい子」と言えるあなたは素敵！>

勉強ができなくて、ふざけてる子
勉強が苦手な子だと思ってる

発言しない子

あまり手を挙げない子

<手は挙げないけど、心の中ではしっかり考えてるんだよね。先生はちゃんとわかってますよ>

頭がいい子

まじめ

勉強はまあまあできる

勉強はできるが、積極性に欠け、自己主張能力が弱い

<客観的な自己分析ね。コワイほど>

うるさくてじゃまだと思っている

おしゃべりな子だと思ってる

うるさくて、宿題を持ってこない子

うるさい子

宿題忘れるから、先生はいやだと思っている

<おしゃべりの得意な子がいてくれるおかげで、明るいクラスになるんだよ>

言うことを聞かない子

やばい子

バカな子

ぜんぜんよくない子

悪い子

だらしないやつ

忘れん坊

わがままな子

悪ガキでやんちゃな子

いじめっ子

<悪ガキでやんちゃ坊主なんて、お姉さんもそうだったから、同じ匂いを感じるわ>

頼りになる子

負けず嫌いな子

発言できる子

<頼もしい限りです>

字が雑な子

<鉛筆をしっかりと持って、ゆっくり力を入れて、とめはねに気がつかうときれいに書けるようになるよ>

よくケガをする子

<あなたは勇気があって、いろんなチャレンジをする子なのね。ケガはすぐ直るからドンマイ。もっと冒険しようよ>

どうも思っていない(だってすぐ怒るんだもん)

<火山みたいにカッカしている先生より、大きい温泉のようにあったかい先生がいいのにな>

そんなの先生に聞け(3人)

<はい、はい、ごめんね>



<女子>

わからない(多数)

普通の子

<今度先生に自分の得意なことをアピールしてみようよ>

やばい子

変な子

悪い子

勉強ダメな人

バカでうるさい子

おしゃべり

<語いが少ない私は、あなたがうらやましい>

あまり手を挙げて発言しない子(3人)

発言しない人(3人)

<教室は間違えていい場所だから、いっぱい手を挙げて、何を発言してもぜんぜん平気だよ>

チビ
おっちょこちょいでハプニング満載な人
明るい子
<かわいらしいなあ>

話を聞かない人
忘れ物が多くてそそっかしい子
忘れ物が多くて、うそつき

<学校には忘れ物あっても、遊びに行くと
きは忘れ物はないのよね>

頭が悪くて、すぐけんかする子
髪の色い子
よく男子に暴力をふるう子
<元気があっていいじゃない。でもほどほ
どにしてね>



みんなが自分をいい子だと思っていてほしいが、自信をなくしている子もいるので
は？

5 あなたは自分をどんな子だと思う？



<男子>

わからない(多数)
普通の子
人の子
子ども
ガキンチョ
<こんな質問してごめんね。わからなくて
当然かもね>

ゲームやりすぎだと思っている
ゲームをずっとやってる
すぐけんかをする。あと、一晩中ゲームを
やっていて大バカ
<わかっているけどやめられないものって
あるよね>

目立ちたくない子
<控えめで謙虚なのは日本人の美德？ だ
もこれからは国際社会で活躍するんだから、
自分を出そうね>

悪い子(多数)
何も取り柄がない子
勉強ができない子

ごく普通だが、頭が悪い
バカな子
悪いことをしてる子
<冗談でも自分をそんなふうになんか言っちゃダ
メよ>

忘れん坊
セコイ子
<世間のおとなたちの方がよっぽどセコイ
のよ>

スポーツは少しできるけど、頭は悪い子
野球が好きで、勉強が大嫌いな子
<スポーツマンは、それだけでカッコいいのさ>

自分勝手
自己チュー
<自分で自己チューって思ってるのは、そ
れほどじゃないと思うの。気づいてないの
が本当の自己チュー>

ちょっと無口、読書が好き
<寡黙でクールな男の子なんてイカすじゃ
ない>

もう少し自信を持ってほしい子
体が弱くて泣き虫で頭悪くて、足が速いけど、
どんだんぬかされてしまう

<お姉さんは、遠くから君を守ってあげたい>

うるさくて自分だけ病を持っている子だと思
う

忘れ物はあまりないけど、おしゃべり

うるさい子

<君のトークが、案外周りの人を幸せにしているかもよ>

負けず嫌いな子

仕事をやる子

<自分をそう評価できる子はすばらしい>

よくケガをする子

<活発なのは結構。ケガはいつか直るもん>

頭がいい(3人)

頭がちょっといい子

<心もかしこい子になってね>

二重人格(外では一応いい子的存在、家では超
悪い子)

ざんこくな子

極端な子

<どの自分が本当の自分?>

大統領より偉い子

<総理大臣じゃなくて大統領ってところがポイントね>

かっこいい子

ウルTRASーパーハイパーすごい

やさしい

楽しい

元気

お調子者

<どうせなら、ウルTRASーパーマッハデ
リシャスすごい人になってね>



<女子>

わからない(多数)

知らない

普通の子(4人)

一般的

人間の女の子

神の子

<大方は、一般人です>

気の弱い子

おとなしい

平和主義者

<平和への情熱をたやさないで>

チビ

背が小さい

ヤセ

太っている

男っばい

<タフガイじゃなくタフガールがこれからの時代に必要!>

わがまま(多数)

わがままで、怒りっばい

自己チュー(3人)

マイペース

自分勝手

<子どもの方が自分をよくみてるのね。おとなも自己チューはたくさんいるのに、そう自覚してない人ばかりよ>

素直に言えない子

あまり素直でない子

意地っ張りで強情なので、もっと素直にならなければいけない

<素直じゃない子って、「自分がある子」とも言えるじゃない>

わいわい・ガヤガヤ
- 子どもの広場 -

おっちょこちょい

しっかりやってるつもりなんだけど、よく考えないで行動しちったりして間違えたりする

あわてんぼうで、いたずらな子

<「おっちょこちょい」が子どもらしさよね。妙に老成した子よりいいじゃないの>

天然ボケ

わがままで、天然ボケ

おもしろくて、勉強できなくて、変なやつ何となくおもしろい

明るくうるさく、元気

明るい

ちょっと明るい

ユニーク

変な子

不思議な人

泣き虫

泣き虫だけど、いい子

すぐあわてて、いじわるで、ちょっと乱暴で、でも少しやさしいところがある子

おしゃべりでおもしろい

うるさい子

おかしい人。人生受けねらいで生きてるみたいなすごく明るい人

<君たちのエンターテイナー精神に恐れ入ります>

頭がいい

とてもいい子

やさしい子

正直

水泳がうまい。シンクロをやっている

<自分を誇れる子でなくちゃ。でもいい子しすぎて疲れないように。たまには羽目はずさないよ>

めんどくさがりや(多数)

なまけもの

かなり横着

何事にもやる気がない

自分では何もできない子

<小学生になまけものが増殖中? 困ったなあ>

頭が悪い

ばか

アホ

頭は悪いし、ドジだし、バカです

ドジ

<だめよ、自分をそんなふうにつつや>

性格がやばい

あやしい

きつい性格

チョー性格悪い

すぐ人のことに口を出す

言葉遣いが悪い、でもはっきりしていると思う

少しいじわる

人を傷つけている

自分を責めずに人を責めるひどい奴。自分が嫌い

<そんなに卑下しないで、「いい奴」を目指そう>

活発、でも度が過ぎている。自信家、でも失敗すると落ち込みまくる。自尊心が高い、でもプライドを傷つけられるとブルー。運動音痴。異常

<あなたの自己分析はすごい! 将来は作家か心理学者かな? 楽しみ>

明るくない

さみしがりや

<人はみーんな、さびしがりやさん>



住みにくい世の中。子どもにとってはどうなのか。

6 世の中から、消えてなくなればいいと思うことや出来事は？



< 男子 >

ない (8 人)

< 楽しい毎日でよかったわ >

ウサマ・ビンラディン氏 (多数)

テロ (多数)

テロリスト (4 人)

タリバン

< 多くの人が巻き添えになって尊い命をおとしたものね >

戦争 (多数)

軍隊

殺人 (多数)

ナイフ・鉄砲

拳銃

< 君たちになら世界の未来を任せられる ! >

覚醒剤

麻薬

< クスリに手を出してしまう若者がいる。なんでこんなものが簡単に手に入ってしまうんだろうね >

犯罪

事件

暴力

< 連日、新聞を賑わしてるね。住みにくい社会になってほしくないね >

虐待

< つい最近もひどい虐待事件があったね。子どもの命を何だと思ってるんだ ! >

死刑

死ぬこと

自殺

< 何事も、命あってのことだものね >

いじめ

< いじめられている子、周りの人に絶対助けを求めてね ! >

けんか

< とつくみあいするような、“大らかなけんか”はまだいいけど、陰湿なのはいやだね >

世の中の仕組み

上下関係

貧乏 (3 人)

ホームレス

< みんなが“健康で文化的”な生活を送れない世の中は変えなきゃ ! >

ゴミ・廃棄物

< なるべく少なくなるようにお姉さんも賢く生活しよう >

工事の騒音がなくなればいいと思う

< 近くで長い工事をしているのね >

連合運動会のリレーのとき、他の走者に当たって、失格になったこと

< それはくやしかったね。君は足が速いんだな。来年へ向かってガンバレ ! >

募集!

「わいわい・ガヤガヤ - 子どもの広場 - 」の調査にご参加くださるクラスを募集しています。

1. クラス単位でお申し込みください。記入用紙(B 4 ・ 2 枚程度)はお送りいたします。
2. 書いたお子さんが特定できるような、プライバシーにふれる内容は拾いませので、ご安心ください。
3. 10クラス程度を募集します。はじめにまとめて学校名を下記のように入れさせていただきますが、ご都合で伏せていただいても結構です。
小学校、 小学校、 小学校.....の4年、5年、6年の皆さん
4. ご応募が多いときは、ご希望に添えない場合もありますことをお含みください。

小学校

<学校が楽しくないのはつらいねえ。何かいやなことでもあるのかな? >

すぐキレル人

<なんですぐ“キレ”ちゃうんだろう。ふだん幸せでないんだろうね>

宿題

勉強

テスト

算数

<お姉さんも宿題ほったらかして遊んでばかりいたわ>

変態

怖い人

泥棒

<ホントね>

変人

<ユニークな“変人”だったら、お姉さんはお友だちになりたいわ>

ピアノ教室

習い事

空手

<せっかくだから、好きな習い事に変われないの? >

怒りん坊の先生(これが結構いるんだなあ、うちのクラスにもいる)

怖い先生

話の長い先生

<生徒は先生をよく見てるよね>

嫌いな人

<自分が仙人にでもなっちゃえば、嫌いな人いなくなるかも>

坂を走って止まろうとしたんだけど、足の折れる音がして足の骨の一部が消えたこと
2歳の頃、右腕を骨折して入院したこと
ケガをしたこと

自分の顔のほくろ

<他の人は、君のチャームポイントだと思っているんじゃないかしら? >

ぜんそく(息ができなくなるから)

わいわい・ガヤガヤ
- 子どもの広場 -

病気

<病気とつきあっていくのは大変なことよね。応援してるからがんばって！>

文字が小さい本

<子どもでも小さい文字だと、眠たくなってくるの？>

暑苦しい夏

虫

ゴキブリ

<お姉さんもゴキブリはダメだわ>



<女子>

なし(多数)

<いいなあ>

テロ(多数)

ウサマ・ビンラディン氏

戦争(多数)

<早く平和が訪れてほしいね>

病気や痛いこと

自殺

生命を危険にさらすこと

<とにかく元気に生きられることが、いちばんの幸せなのかもね>

虐待(4人)

<ほんと。今、虐待にあっている子は、助けを求めてね>

地震

<地震は止めることができないけど、助け合って、乗り越えていくしかないね>

殺人(多数)

犯罪

交通事故

事故

強盗

誘拐

火事

放火

スリ

<せめて人災は、なくなってほしいわよね>

覚醒剤

シンナー

麻薬

<学校で、もっと危険なものだと教えてほしいわ>

自然に影響を与えるもの

環境破壊

ゴミ

<これ以上、地球を住みにくくされちゃ困るよね。京都議定書はどうなるんだろうね>

高齢化

<元気なお年寄りも若者と同じなんだけど>

リストラ

<リストラされても、次の仕事がすぐ見つかる社会にしたいわ>

悪魔

地獄

警察

犯罪者

殺人犯

泥棒

悪い人

チカン

変質者

<ほんとにそうね>

汚い人

<身体の汚さならお風呂でおとせるけど、性格の汚さだったら、難しそうね>

わいわい・ガヤガヤ
- 子どもの広場 -

酔っ払い

酒くさい人

<ひょっとして、お父さんのことだったりして>

変な人(5人)

学校のまわりにいる変な人

<通学路も安全でなくなったのかもね>

嫌いな人

<どうしても好きになれない人っているわよね>

先生

学校

<不登校にならないうちに、誰かに相談してね>

勉強(多数)

宿題

算数

ドッジボール

<ドッジボールは、お姉さんもいやだったわ>

いじめ(多数)

シカト

悪口

<みんなが「なくなってほしい」って願っているんだもの、なくす希望は持てるわ>

嫌われること

友だちとのケンカ

<仲直りするまで大変だけど“雨降って地固まる”目指してがんばれ!>

お母さんに怒られること

怒られること

親にすごく怒られたとき

<お姉さんもこの歳になっても、まだ親から怒られることがあるわ>

ハムスターが死んだこと

<それはつらかったわね。でも、あなたに可愛がられて、ハムスターは幸せな一生だったんじゃないかな>

ゴキブリ(多数)

虫

ハチ

この「わいわい・ガヤガヤ - 子どもの広場 - 」は、2001年9月、首都圏の小学4・5・6年生300人を対象に行われたオープンアンサー形式の調査の結果に、深谷研究室のゼミ生(現役・OB・OG)がコメントを加えて構成しました。

資料1 調査票見本

I . ここからは、きのうのことをききます。

3 きのは、何曜日でしたか。

() 曜日

4 きのはの天気は、どうでしたか。

はれ くもり 雨
1 ——— 2 ——— 3

5 きのは、学校のじゅ業や帰りの会が終わった後、すぐ帰りましたか。

すぐ 10分くらい 20分くらい 30分くらい 40分くらい 45分以上
帰った 残った 残った 残った 残った 残った
1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5 ——— 6

6 きのは、学校が終わって、家に帰ったのは何時ごろですか。

2時 2時 3時 3時 3時 4時 4時 4時30分を
30分 45分 15分 30分 45分 15分 過ぎてから
1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5 ——— 6 ——— 7 ——— 8 ——— 9

7 きのは、あなたが帰ったとき、家にだれかいましたか。

いた人に全部 をつけてください。

- 1 . お父さんがいた
- 2 . お母さんがいた
- 3 . きょうだいがいた
- 4 . おじいさん、おばあさんがいた
- 5 . 自分1人だった

8 きのは、学校から帰って友だちと遊びましたか。

- 1 . 遊んだ
- 2 . 遊ばなかった

↓
《友だちと遊んだ人にききます。》

1) あなたも入れて、全部で何人の友だちと遊びましたか。

2人 3人 4人 5人 6人 7人以上
1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5 ——— 6

2) だいたい、どこで遊びましたか。

外と室内 外と室内
外で遊んだ 両方で遊んだ 室内で遊んだ
1 ——— 2 ——— 3

9 では、学校から帰って来るまでの間に、つぎのようなことをどのくらいしましたか。

- | | | | | | | | |
|--|-----------|------------|------------|-------------|------|-----|-----------|
| | 15分
以下 | 15～
30分 | 30～
45分 | 45分～
1時間 | 1時間半 | 2時間 | 2時間
以上 |
|--|-----------|------------|------------|-------------|------|-----|-----------|
1. 外で遊んだ..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
 2. 学習じゅくやおけいごと、
スポーツクラブに行っていた... 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
 3. テレビやビデオを見た..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
 4. テレビゲームをした..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
 5. 家で勉強した..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

10 きのは、楽しい1日でしたか。

- | | | | |
|--------------|--------------|----------------|----------------|
| とても
楽しかった | わりと
楽しかった | すこし
つまらなかった | とても
つまらなかった |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

11 きのは、いそがしい1日でしたか。

- | | | | |
|----------------|----------------|--------------|--------------|
| とても
いそがしかった | わりと
いそがしかった | すこし
ひまだった | とても
ひまだった |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

Ⅱ . ここからは、いつもの土曜日と日曜日(お休みの日)のことをききます。

12 お休みの日は楽しいですか。

- | | | | |
|------------|------------|--------------|---------------|
| とても
楽しい | わりと
楽しい | あまり
楽しくない | ぜんぜん
楽しくない |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

13 お休みの日は、いそがしいですか。

- | | | | |
|--------------|--------------|----------------|-----------|
| とても
いそがしい | わりと
いそがしい | あまり
いそがしくない | とても
ひま |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

14 お休みの日は、つぎのようなことをどのくらいしますか。

- | | | | | | | | | |
|--|-----------|------------|------------|-------------|------|-----|------|-----------|
| | 15分
以下 | 15～
30分 | 30～
45分 | 45分～
1時間 | 1時間半 | 2時間 | 2時間半 | 3時間
以上 |
|--|-----------|------------|------------|-------------|------|-----|------|-----------|
1. 勉強する..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8
 2. 友だちといっしょに
遊ぶ..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8
 3. 自分で自由に時間を
使う..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8

資料1 調査票見本

- | | 15分
以下 | 15～
30分 | 30～
45分 | 45分～
1時間 | 1時間半 | 2時間 | 2時間半 | 3時間
以上 |
|----------------------------------|-----------|------------|------------|-------------|------|-----|------|-----------|
| 4. テレビを見る..... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 5. テレビゲームをする... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 6. おけいごとや
スポーツクラブに
行く..... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 7. お手つだいをする..... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 8. 家族といっしょに
過ごす..... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |

Ⅲ. ここからは、あなたが住んでいる地いきについてききます。

15 あなたは、今住んでいるところに、いつごろから住んでいますか。

1. ここで生まれた
2. 1～2さいのころ、この町へ来た
3. 3～5さいのころ、この町へ来た
4. 小学生になって、この町へ来た

16 あなたが住んでいるところは、どんなところですか。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|------------------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1. 山や川など自然が多い..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 子どもの遊び場がたくさんある..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 地いきのお祭りや行事・イベントがたくさんある... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 買い物をするのに便利..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. コンビニやレンタルビデオのお店がある..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. いつも子どもが集まっている場所がある..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 安心してらせるおだやかなところ..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. あぶないことが多い(交通じこやはんざいなど)... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 学校や子どもに地いきの人が協力してくれる..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 近所の人がよく声をかけてくれる..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11. お年よが多い..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12. 気軽に話ができるおとなが多い..... | 1 | 2 | 3 | 4 |

資料1 調査票見本

17 あなたは、今住んでいるところが好きですか。

とても 好き	わりと 好き	どちらとも いえない	あまり 好きでない	ぜんぜん 好きでない
1	2	3	4	5

18 あなたはしょう来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいですか。

ぜったい 住みたい	できれば 住みたい	どちらでも いい	あまり 住みたくない	ぜんぜん 住みたくない
1	2	3	4	5

19 あなたは、あなたの住む地いきで、おとなの人を何人くらい知っていますか。
(家族や親せきの人、学校の人をのぞいて考えてください)

1. 会ったらあいさつする人 () 人くらい
2. その人の名前や家を知っている人 () 人くらい
3. その人のことをよく知っている人 () 人くらい

20 それでは、あなたは、何人くらいの地いきの人から知られていると思いますか。
(家族や親せきの人、学校の人をのぞいて考えてください)

1. 会ったらあいさつしてくれる人..... () 人くらい
2. あなたの名前や家を知っている人..... () 人くらい
3. あなたのことをよく知っている人..... () 人くらい

21 あなたは家庭、学校、地いきにいるとき、どんな気持ちがしていますか。

		とても そう	かなり そう	あまり そうでない	ぜんぜん ちがう
1) 家庭にいるとき	① のんびりする.....	1	2	3	4
	② 楽しい.....	1	2	3	4
	③ 元気になる.....	1	2	3	4

		とても そう	かなり そう	あまり そうでない	ぜんぜん ちがう
2) 学校にいるとき	① のんびりする.....	1	2	3	4
	② 楽しい.....	1	2	3	4
	③ 元気になる.....	1	2	3	4

		とても そう	かなり そう	あまり そうでない	ぜんぜん ちがう
3) 地いきにいるとき	① のんびりする.....	1	2	3	4
	② 楽しい.....	1	2	3	4
	③ 元気になる.....	1	2	3	4

資料1 調査票見本

- 22 あなたが「病気になって、3週間くらい入院した」とします。
つぎの人はおみまいに来てくれると思いますか。

	きっと 来る	たぶん 来る	たぶん 来ない	ぜったい 来ない
1. クラスの仲のよい友だち.....	1	2	3	4
2. クラスのふつうの友だち.....	1	2	3	4
3. 同じ学校のちがう学年の子.....	1	2	3	4
4. たんにんの先生.....	1	2	3	4
5. ちがう学年の先生.....	1	2	3	4
6. 校長先生.....	1	2	3	4
7. あなたのいところ.....	1	2	3	4
8. 遠くでくらしているおじいさんやおばあさん...	1	2	3	4
9. 親せきのおじいさんやおばあさん.....	1	2	3	4
10. 近所のおじいさんやおばあさん.....	1	2	3	4
11. よく行く本屋の主人.....	1	2	3	4
12. 顔見知りのコンビニの店員.....	1	2	3	4

- 23 それでは、つぎの人が「3週間くらい病気で入院した」ときいたら、あなたは
おみまいに行こうと思いますか。

	きっと 行く	たぶん 行く	たぶん 行かない	ぜったい 行かない
1. クラスの仲のよい友だち.....	1	2	3	4
2. クラスのふつうの友だち.....	1	2	3	4
3. 同じ学校のちがう学年の子.....	1	2	3	4
4. たんにんの先生.....	1	2	3	4
5. ちがう学年の先生.....	1	2	3	4
6. 校長先生.....	1	2	3	4
7. あなたのいところ.....	1	2	3	4
8. 遠くでくらしているおじいさんやおばあさん...	1	2	3	4
9. 親せきのおじいさんやおばあさん.....	1	2	3	4
10. 近所のおじいさんやおばあさん.....	1	2	3	4
11. よく行く本屋の主人.....	1	2	3	4
12. 顔見知りのコンビニの店員.....	1	2	3	4

資料1 調査票見本

24 あなたは地いきで、つぎのようなことをけいけんしたことがありますか。

- | | 何度も
ある | 4、5回
ある | 1、2回
ある | まったく
ない |
|------------------------------------|-----------|------------|------------|------------|
| 1. お年よりの荷物を持ったりして助けた..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 近所の赤ちゃんに声をかけた..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 近所の家で夕食を食べた..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 近所のおとなとスポーツをした..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 町内でする運動会やお祭りに参加した..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. いたずらをして、知らないおとなから
しかられた..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 「かわいい子だね」とおとなから声を
かけられた..... | 1 | 2 | 3 | 4 |

25 あなたや家族の人と、地いきの人とのつながりをききます。

1) あなたの親は、地いき活動（お祭り、運動会、イベント、ボランティア）に参加しますか。

- | とてもよく
参加する | わりと
参加する | あまり
参加しない | まったく
参加しない |
|---------------|-------------|--------------|---------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |

2) あなたの親は、地いき活動に参加するとき、どんなようすですか。

- | とても
楽しそう | わりと
楽しそう | どちらとも
いえない | あまり
楽しそうでない | ぜんぜん
楽しそうでない |
|-------------|-------------|---------------|----------------|-----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

26 あなたが住んでいる家の近くに、つぎのようなお店やしせつがありますか。ないときは、そうした所がほしいですか。

- | | お店やしせつが
あるし、あって
よかったと思う | あるけれど、
なくなってほしい | ないけれど、
よいと思う | あったら
ないし、
ほしくもない |
|---------------------|-------------------------------|--------------------|-----------------|------------------------|
| 1. 公園..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. コンビニ..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 図書館や公民館..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. スーパーマーケット..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. にぎやかな商店街..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 団地や大きなマンション..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 子どもが遊べる空き地..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. ファミリーレストラン..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 映画館やホテル..... | 1 | 2 | 3 | 4 |

資料1 調査票見本

- | | | | | |
|--------------------|-------------------------------|--------------------|---------------------|----------------|
| | お店やしせつが
あるし、あつて
よかったと思う | あるけれど、
なくなってほしい | ないけれど、あつたら
よいと思う | ないし、
ほしくもない |
| 10. こん虫のとれる森林..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11. 川や池..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12. ゲームセンター..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13. 神社やお寺..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 14. 田んぼや畑..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 15. 病院..... | 1 | 2 | 3 | 4 |

Ⅳ. 最後に、もうすこしあなたのことや考え方をききます。

27 あなたは、つぎのように思うことがありますか。

- | | | | | |
|-------------------------|-------------|-------------|---------------|----------------|
| | とても
そう思う | わりと
そう思う | あまり
そう思わない | ぜんぜん
そう思わない |
| 1. 外へ行くのはめんどくさい..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 地いきの人がうるさい..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 地いきがよごれていて、きたない..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 地いきに遊び場がすくない..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 自分の部屋にいるのがすき..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. もっとゆっくり朝ねぼうをしたい..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. もっと長い時間テレビを見たい..... | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. 勉強したくない..... | 1 | 2 | 3 | 4 |

28 学習じゅくに行っている人にききます。(行っていない人はとばしてください)

1) 学校が終わって、学習じゅくに行くのは、だいたい何時ごろですか。

- | | | | | | | | | |
|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|--------------|
| 3時 | 3時半 | 4時 | 4時半 | 5時 | 5時半 | 6時 | 6時半 | 7時を
過ぎてから |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

2) では、学習じゅくが終わって家に帰るのは、だいたい何時ごろですか。

- | | | | | | | | | |
|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|--------------|
| 5時 | 5時半 | 6時 | 6時半 | 7時 | 7時半 | 8時 | 8時半 | 9時を
過ぎてから |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

3) 学習じゅくは楽しいですか。

- | | | | |
|------------|------------|--------------|---------------|
| とても
楽しい | わりと
楽しい | あまり
楽しくない | ぜんぜん
楽しくない |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

29 あなたは、学習じゅくやおけいごとについて、つぎのように思いますか。

- | | | | | | |
|--|-------------|-------------|---------------|---------------|----------------|
| | とても
そう思う | わりと
そう思う | どちらとも
いえない | あまり
そう思わない | ぜんぜん
そう思わない |
|--|-------------|-------------|---------------|---------------|----------------|
1. 勉強がわかったり、運動ができるようになる..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5
 2. 先生やリーダーと仲よしになれる... 1 — 2 — 3 — 4 — 5
 3. 新しい友だちがふえる..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5
 4. とくいなことがふえる..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5
 5. 学校よりも楽しい..... 1 — 2 — 3 — 4 — 5
 6. 自分に合ったしどうをしてくれる... 1 — 2 — 3 — 4 — 5

30 あなたは、友だちといっしょに、つぎのようなことをしますか。

- | | | | | |
|--|-------------|------------|------------|-------------|
| | とても
よくする | ときどき
する | あまり
しない | ぜんぜん
しない |
|--|-------------|------------|------------|-------------|
1. 本や雑誌の貸し借り..... 1 — 2 — 3 — 4
 2. ゲームソフトやカードの貸し借り..... 1 — 2 — 3 — 4
 3. いっしょにビデオを見る..... 1 — 2 — 3 — 4
 4. いっしょに音楽をきく..... 1 — 2 — 3 — 4
 5. 電話でおしゃべりをする..... 1 — 2 — 3 — 4
 6. おそろいのキャラクターがついた文ぼう具などを持つ..... 1 — 2 — 3 — 4
 7. いっしょにファーストフードのお店に行く..... 1 — 2 — 3 — 4
 8. いっしょに学習じゅくやおけいごとに通う... 1 — 2 — 3 — 4

31 あなた自身のことをききます。

1) あなたは、つぎのような家のお手伝いをしますか。

- | | | | | | |
|--|-------------|-----------|------------|-------------|--|
| | とても
よくする | わりと
する | あまり
しない | ぜんぜん
しない | |
|--|-------------|-----------|------------|-------------|--|
1. 食事の後かたづけや皿あらいをする..... 1 — 2 — 3 — 4
 2. くつみがきをする..... 1 — 2 — 3 — 4
 3. ペットの世話をする..... 1 — 2 — 3 — 4 (5) いない
 4. 洗たくものをたたむ..... 1 — 2 — 3 — 4

2) あなたは、学校に行くのが楽しいですか。

- | | | | | |
|------------|------------|------------|--------------|---------------|
| とても
楽しい | わりと
楽しい | すこし
楽しい | あまり
楽しくない | ぜんぜん
楽しくない |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

資料1 調査票見本

3) あなたの成せきは、クラスの中でどのくらいですか。

上の方 中の上 中くらい 中の下 下の方
 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5

4) 仲よしの友だちは、何人くらいいますか。

いない 1人 2人 3~5人 6~7人 8~9人 10人以上
 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5 ——— 6 ——— 7

5) スポーツなどで体を動かすことが好きですか。

とても わりと あまり ぜんぜん
 すき すき すきでない すきでない
 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4

6) 今の生活に満足していますか。

とても わりと あまり満足 ぜんぜん満足
 満足 満足 していない していない
 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4

7) あなたの家族は、あなたも入れて何人ですか。

2人 3人 4人 5人 6人 7人以上
 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5 ——— 6

8) きょうだいはい、あなたも入れて何人ですか。

1人 2人 3人以上の
 (一人っ子) きょうだい きょうだい
 1 ——— 2 ——— 3

9) あなたは、おじいさんやおばあさんといっしょに住んでいますか。

いっしょに 近くに 遠くに
 住んでいる 住んでいる 住んでいる いない
 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4

32) あなたの体のぐあいはどうですか。

- | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|-----|-----|-------|-------|-----|---|
| | | いつも | かなり | あまり | まったく | | |
| | | そう | そう | そうでない | そうでない | | |
| 1. 朝おきたときにつかれている..... | 1 | ——— | 2 | ——— | 3 | ——— | 4 |
| 2. 朝ごはんのとき、おなかがすいていない..... | 1 | ——— | 2 | ——— | 3 | ——— | 4 |
| 3. なんとなく体がだるい..... | 1 | ——— | 2 | ——— | 3 | ——— | 4 |
| 4. かぜをひいたり、おなかがいたくなったりする..... | 1 | ——— | 2 | ——— | 3 | ——— | 4 |

~これで終わりです。どうもありがとうございました。~

資料2 学年・性別集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目			全 体	性 別		学 年 別			
				男 子	女 子	4 年	5 年	6 年	
サンプル数			1,851	913	936	668	594	589	
①	属性	学年	1. 4年	668	339	327			
			2. 5年	594	287	307			
			3. 6年	589	287	302			
	性別	1. 男子	913			339	287	287	
		2. 女子	936			327	307	302	
②	1 週間の予定	(複数回答) 学習塾に行っている曜日	1. 月	14.7	14.1	15.3	14.5	15.5	14.3
			2. 火	17.1	17.6	16.5	15.1	16.8	19.5
			3. 水	9.5	10.7	8.1	8.1	11.1	9.3
			4. 木	13.9	13.3	14.6	10.9	11.6	19.7
			5. 金	19.4	20.2	18.5	19.8	21.4	17.0
			6. 土	7.0	6.7	7.4	3.7	8.2	9.5
			7. 日	2.7	3.0	2.5	0.7	2.4	5.3
			8. 行っていない	57.7	56.1	59.4	60.5	57.1	55.2
	2 週間の予定	(複数回答) おけいこことやスポーツクラブに通っている曜日	1. 月	23.7	22.6	24.9	25.3	24.7	20.9
			2. 火	26.4	23.8	29.0	28.3	26.9	23.8
			3. 水	31.1	31.7	30.6	35.3	33.3	23.9
			4. 木	30.6	27.6	33.3	35.6	30.1	25.3
			5. 金	22.6	22.1	23.2	26.5	20.4	20.5
			6. 土	32.8	40.9	24.9	33.1	36.5	28.7
			7. 日	25.9	38.9	13.2	24.6	27.9	25.3
			8. 行っていない	22.6	22.9	22.4	20.5	20.4	27.3
	3 週間の予定	学習塾などの予定がない曜日(複数回答)	1. 月	58.9	60.2	57.7	56.7	57.4	63.0
			2. 火	54.5	56.4	52.8	52.8	54.5	56.4
			3. 水	56.2	55.0	57.5	52.4	52.5	64.3
			4. 木	53.8	56.8	51.0	50.9	55.4	55.5
			5. 金	56.1	56.3	56.0	50.3	55.9	62.8
			6. 土	54.5	46.4	62.3	54.8	49.2	59.4
			7. 日	63.5	49.5	77.0	64.8	61.4	64.0
			8. 行っていない	36.1	39.8	42.3	43.3	42.6	37.0
③	きのこの曜日	1. 月	21.6	23.1	20.0	31.3	19.9	11.8	
		2. 火	21.3	19.8	22.8	12.1	29.0	24.0	
		3. 水	20.9	20.6	21.3	32.1	4.1	25.3	
		4. 木	17.8	17.0	18.5	18.0	19.6	15.9	
		5. 金	10.9	10.8	11.0	0.2	19.6	14.4	
		6. 土	1.3	1.6	1.0	0.2	0.0	3.8	
		7. 日	6.2	7.1	5.4	6.1	7.8	4.8	
④	きのこの天気	1. 晴れ	29.1	30.6	27.7	36.2	20.1	30.2	
		2. 曇り	48.6	47.0	50.1	45.5	56.2	44.3	
		3. 雨	22.3	22.4	22.2	18.3	23.7	25.5	
⑤	学校の授業や帰りの会が終わった後、すぐ帰ったか	1. すぐ帰った	47.5	55.9	39.0	50.7	42.3	49.1	
		2. 10分くらい残った	27.8	24.1	31.5	27.0	33.7	22.8	
		3. 20分くらい残った	7.6	4.5	10.7	5.2	9.6	8.3	
		4. 30分くらい残った	5.4	5.6	5.2	4.5	5.5	6.3	
		5. 40分くらい残った	1.9	2.0	1.8	1.8	1.7	2.1	
		6. 45分以上残った	9.8	7.9	11.8	10.8	7.2	11.4	
⑥	何時頃か	1. 2時30分	13.8	13.9	13.6	22.3	7.8	11.4	
		2. 2時45分	12.2	13.2	11.3	11.6	11.4	13.8	
		3. 3時	15.7	14.8	16.6	15.1	16.7	15.0	
		4. 3時15分	13.7	15.1	12.3	16.9	15.9	8.1	
		5. 3時30分	8.9	10.4	7.5	8.1	10.7	7.9	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別				
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
6	学校が終わって家に帰ったのは何時頃か	6. 3時45分	10.9	11.5	10.4	7.7	12.6	12.5	
		7. 4時	8.3	8.5	8.1	3.0	11.2	10.6	
		8. 4時15分	5.1	4.0	6.1	1.6	5.9	7.9	
		9. 4時30分を過ぎてから	11.4	8.6	14.1	13.7	7.8	12.8	
7	(複数回答) 家に誰かいたか	1. お父さんがいた	13.3	13.9	12.8	15.3	11.1	13.4	
		2. お母さんがいた	55.5	55.3	55.8	60.0	55.9	50.1	
		3. きょうだいがいた	41.0	40.6	41.2	43.9	39.7	38.9	
		4. おじいさん、おばあさんがいた	18.4	17.9	18.9	16.9	19.9	18.5	
		5. 自分1人だった	21.9	22.0	21.8	18.6	23.2	24.3	
8	きのう友だちと遊んだか	1. 遊んだ	43.7	51.0	36.8	47.3	44.2	39.3	
		2. 遊ばなかった	56.3	49.0	63.2	52.7	55.8	60.7	
	友だちと遊んだ人	だか全部で何人と遊んだか	1. 2人	27.1	23.2	32.6	24.1	30.2	27.7
			2. 3人	23.9	22.0	26.6	21.0	29.1	22.3
			3. 4人	21.3	24.2	17.1	22.5	19.2	21.8
			4. 5人	11.1	13.6	7.7	13.8	8.3	10.5
			5. 6人	6.2	5.3	7.4	8.1	2.3	8.0
			6. 7人以上	10.4	11.7	8.6	10.5	10.9	9.7
	学校から帰って寝るまでにどのくらいしたか	だか全部で何人と遊んだか	1. 外で遊んだ	31.0	31.4	30.5	29.0	29.5	35.4
			2. 外と室内両方で遊んだ	28.8	28.5	29.1	33.1	25.4	26.3
			3. 室内で遊んだ	40.2	40.1	40.4	37.9	45.1	38.3
			外で遊んだ	1. 15分以下	40.5	35.8	45.7	30.8	46.1
2. 15～30分				11.7	11.0	12.6	15.3	11.2	8.6
3. 30～45分				6.1	7.6	4.5	5.2	5.8	7.4
4. 45分～1時間	8.9	8.9		8.9	10.1	6.9	9.6		
5. 1時間半	8.0	9.8		5.9	8.4	8.6	6.9		
6. 2時間	6.4	6.3		6.5	7.7	7.4	4.1		
7. 2時間以上	18.4	20.6		15.9	22.5	14.0	18.5		
9	学校から帰って寝るまでにどのくらいしたか	スポーツクラブや習いごと、おけいこなどに行っていた	1. 15分以下	33.1	35.5	30.9	25.0	36.2	37.4
			2. 15～30分	3.0	2.4	3.6	3.6	2.7	2.8
			3. 30～45分	6.3	4.3	8.4	7.9	6.1	5.1
			4. 45分～1時間	18.2	16.5	19.6	22.8	16.8	15.5
			5. 1時間半	12.3	11.3	13.3	13.1	11.7	12.1
			6. 2時間	7.7	8.6	6.9	8.5	7.4	7.3
			7. 2時間以上	19.4	21.4	17.3	19.1	19.1	19.8
	テレビやビデオを見た	1. 15分以下	10.9	12.3	9.7	11.3	13.2	8.3	
		2. 15～30分	11.3	13.1	9.7	13.9	12.6	7.4	
		3. 30～45分	12.1	10.6	13.5	14.5	12.4	9.3	
		4. 45分～1時間	18.2	19.1	17.3	16.7	20.0	17.9	
		5. 1時間半	11.4	10.4	12.4	11.8	10.6	11.8	
		6. 2時間	12.0	9.9	14.0	11.5	9.8	14.8	
		7. 2時間以上	24.1	24.6	23.4	20.3	21.4	30.5	
テレビゲームをした	1. 15分以下	41.7	28.4	61.4	40.6	42.8	41.7		
	2. 15～30分	14.1	14.5	13.5	15.9	14.1	12.4		
	3. 30～45分	11.6	13.7	8.4	10.9	13.0	10.8		
	4. 45分～1時間	12.1	14.8	8.2	14.4	10.3	11.9		
	5. 1時間半	8.9	11.8	4.6	7.4	9.2	10.0		
	6. 2時間	3.6	4.7	2.1	2.6	4.1	4.0		
	7. 2時間以上	8.0	12.1	1.8	8.2	6.5	9.2		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別				
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
9	どのくらい学校から帰って寝るまでに 家で勉強した	1. 15分以下	23.8	27.1	20.9	21.6	23.1	27.1	
		2. 15～30分	29.0	27.3	30.4	31.4	31.2	23.8	
		3. 30～45分	17.9	17.2	18.5	16.5	17.6	19.8	
		4. 45分～1時間	13.9	13.3	14.4	15.9	12.7	12.8	
		5. 1時間半	7.8	6.6	9.0	7.5	8.8	7.2	
		6. 2時間	3.2	3.4	3.0	3.3	3.3	3.1	
		7. 2時間以上	4.4	5.1	3.8	3.8	3.3	6.2	
10	きついな日は楽しいか	1. とても楽しかった	37.1	37.8	36.3	41.4	37.4	31.8	
		2. わりと楽しかった	41.3	40.4	42.4	35.9	40.1	48.8	
		3. 少しつまらなかった	15.5	13.7	17.1	14.6	17.6	14.4	
		4. とてもつまらなかった	6.1	8.1	4.2	8.1	4.9	5.0	
11	きついな日は忙しいか	1. とても忙しかった	14.8	17.3	12.3	16.3	13.4	14.5	
		2. わりと忙しかった	38.2	34.7	41.7	34.1	38.7	42.4	
		3. 少しひまだった	35.2	33.0	37.4	33.6	38.0	34.2	
		4. とてもひまだった	11.8	15.0	8.6	16.0	9.9	8.9	
12	休みの日は楽しいか	1. とても楽しい	59.2	61.2	57.2	65.5	59.8	51.1	
		2. わりと楽しい	29.9	27.2	32.5	24.4	29.0	37.2	
		3. あまり楽しくない	7.9	7.3	8.6	6.6	7.8	9.6	
		4. ぜんぜん楽しくない	3.0	4.3	1.7	3.5	3.4	2.1	
13	休みの日は忙しいか	1. とても忙しい	15.5	22.0	9.2	14.9	16.7	15.0	
		2. わりと忙しい	24.9	24.7	25.0	22.9	25.0	27.0	
		3. あまり忙しくない	41.2	33.8	48.4	40.1	41.3	42.3	
		4. とてもひま	18.4	19.5	17.4	22.1	17.0	15.7	
14	休みの日はどのくらい自由にするか	勉強する	1. 15分以下	30.9	34.2	27.8	30.5	32.1	29.9
			2. 15～30分	27.0	25.8	28.0	30.0	25.9	24.7
			3. 30～45分	14.2	12.1	16.1	13.1	15.9	13.8
			4. 45分～1時間	11.9	11.2	12.6	12.7	11.5	11.5
			5. 1時間半	5.7	6.6	4.9	5.7	4.6	6.9
			6. 2時間	2.8	2.3	3.3	2.1	3.5	2.9
			7. 2時間半	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.7
			8. 3時間以上	5.9	6.2	5.7	4.4	5.0	8.6
		友だちと一緒に遊ぶ	1. 15分以下	22.5	25.3	19.9	18.9	24.9	23.8
			2. 15～30分	3.8	3.1	4.4	5.1	3.4	2.8
			3. 30～45分	4.1	4.8	3.6	5.5	3.2	3.6
			4. 45分～1時間	6.0	5.3	6.7	8.7	6.0	3.4
			5. 1時間半	6.3	7.6	5.2	7.0	6.5	5.5
			6. 2時間	9.2	9.1	9.3	11.3	9.0	7.2
			7. 2時間半	7.1	6.1	8.1	7.4	8.2	5.7
			8. 3時間以上	41.0	38.7	42.8	36.1	38.8	48.0
		自分で自由に時間を使う	1. 15分以下	10.1	13.0	7.4	10.7	12.3	7.3
			2. 15～30分	9.9	9.3	10.5	10.7	10.5	8.4
			3. 30～45分	10.5	9.4	11.5	12.0	13.1	6.6
			4. 45分～1時間	13.5	13.6	13.5	15.9	11.5	13.0
			5. 1時間半	12.5	11.7	13.2	11.6	15.4	10.6
			6. 2時間	10.0	11.1	8.9	9.1	9.9	11.0
			7. 2時間半	5.3	4.6	5.9	6.2	4.5	5.1
			8. 3時間以上	28.2	27.3	29.1	23.8	22.8	38.0

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別				
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
14	休みの日はどのくらいですか	テレビを見る	1. 15分以下	5.3	6.8	3.8	5.8	6.4	3.6
			2. 15～30分	7.1	8.5	5.8	9.6	7.0	4.5
			3. 30～45分	8.2	5.6	10.6	9.7	10.0	4.7
			4. 45分～1時間	16.1	16.5	15.8	18.6	16.4	13.1
			5. 1時間半	11.9	12.7	11.3	11.8	11.2	12.9
			6. 2時間	15.7	15.6	15.8	14.3	15.9	17.0
			7. 2時間半	10.1	10.0	10.1	9.0	10.8	10.5
			8. 3時間以上	25.6	24.3	26.8	21.2	22.3	33.7
		テレビゲームをする	1. 15分以下	30.8	19.2	45.5	27.8	34.5	30.2
			2. 15～30分	12.7	11.3	14.5	14.2	12.7	11.0
			3. 30～45分	12.7	13.4	11.9	14.8	13.1	10.1
			4. 45分～1時間	16.6	19.3	13.3	17.0	16.7	16.2
			5. 1時間半	9.6	11.0	7.9	11.1	7.0	10.5
			6. 2時間	5.4	7.2	3.1	5.7	5.2	5.4
			7. 2時間半	3.8	5.7	1.4	3.1	4.0	4.4
			8. 3時間以上	8.4	12.9	2.4	6.3	6.8	12.2
		クレーンゲームやスポーツに行く	1. 15分以下	27.4	22.1	33.3	19.5	25.9	37.4
			2. 15～30分	2.1	1.5	2.7	3.5	1.4	1.3
			3. 30～45分	2.8	1.8	3.9	2.6	4.3	1.5
			4. 45分～1時間	11.0	8.3	13.9	14.8	11.4	6.3
			5. 1時間半	7.7	5.4	10.4	11.5	5.7	5.8
			6. 2時間	9.7	10.9	8.3	13.6	9.0	6.1
			7. 2時間半	7.2	6.0	8.5	5.9	10.5	5.1
			8. 3時間以上	32.1	44.0	19.0	28.6	31.8	36.5
	お手伝いをする	1. 15分以下	36.1	47.9	25.7	37.9	32.5	37.8	
		2. 15～30分	33.0	30.3	35.4	28.4	37.2	33.8	
		3. 30～45分	14.7	11.7	17.4	15.6	15.1	13.4	
		4. 45分～1時間	7.1	3.9	10.0	7.8	6.0	7.5	
		5. 1時間半	4.5	2.8	6.0	4.5	4.6	4.3	
		6. 2時間	2.1	1.5	2.5	2.0	2.2	2.0	
		7. 2時間半	0.8	0.7	0.8	1.3	0.6	0.4	
		8. 3時間以上	1.7	1.2	2.2	2.5	1.8	0.8	
家族と一緒に過ごす	1. 15分以下	5.5	7.0	4.1	5.8	5.7	4.9		
	2. 15～30分	3.8	5.3	2.5	2.5	4.0	5.1		
	3. 30～45分	3.3	2.7	3.9	3.3	3.1	3.4		
	4. 45分～1時間	5.7	6.4	5.0	5.0	4.2	7.8		
	5. 1時間半	5.5	6.4	4.6	5.8	2.8	7.8		
	6. 2時間	5.4	5.7	5.1	4.0	4.8	7.4		
	7. 2時間半	4.7	4.6	4.8	4.7	4.8	4.5		
	8. 3時間以上	66.1	61.9	70.0	68.9	70.6	59.1		
15	住んでいるか 今住んでいるところからいつ頃から	1. ここで生まれた	34.6	35.2	34.1	33.1	36.3	34.7	
		2. 1～2歳の頃、この町へ来た	19.5	19.8	19.1	21.3	19.8	17.3	
		3. 3～5歳の頃、この町へ来た	24.7	24.3	25.1	28.5	21.6	23.4	
		4. 小学生になって、この町へ来た	21.2	20.7	21.7	17.1	22.3	24.6	
16	住んでいるか 山や川など自然が多い	1. とてもそう	2.9	2.8	2.9	4.3	2.0	2.3	
		2. わりとそう	17.6	17.0	18.1	16.6	18.8	17.3	
		3. あまりそうでない	31.5	28.9	34.1	29.4	33.2	32.2	
		4. ぜんぜんそうでない	48.0	51.3	44.9	49.7	46.0	48.2	
	住んでいるか 子どもの遊び場がたくさんある	1. とてもそう	16.6	17.2	16.1	21.1	14.2	14.1	
		2. わりとそう	43.9	41.9	46.0	41.9	49.3	40.9	
		3. あまりそうでない	30.1	27.9	32.1	27.0	28.1	35.4	
		4. ぜんぜんそうでない	9.4	13.0	5.8	10.0	8.4	9.6	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別				
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
16	住んで いる ところ は ど ん な と こ ろ か	地域の行事・イベントがたくさんある	1. とてもそう	16.5	15.2	17.8	18.2	17.7	13.6
		2. わりとそう	42.9	38.0	47.4	41.6	44.7	42.2	
		3. あまりそうでない	30.4	33.3	27.6	28.0	28.0	35.4	
		4. ぜんぜんそうでない	10.2	13.5	7.2	12.2	9.6	8.8	
	買い物を する に 便 利 す	1. とてもそう	40.3	37.0	43.3	42.4	38.2	40.1	
		2. わりとそう	36.7	38.1	35.5	36.4	37.7	36.2	
		3. あまりそうでない	17.0	16.8	17.2	14.8	17.8	18.5	
		4. ぜんぜんそうでない	6.0	8.1	4.0	6.4	6.3	5.2	
	店がある	コンビニやレンタルビデオのお集まり場	1. とてもそう	33.6	33.2	34.0	34.7	30.4	35.5
		2. わりとそう	37.4	35.2	39.6	37.2	36.8	38.3	
		3. あまりそうでない	17.6	16.6	18.5	18.0	19.7	15.2	
		4. ぜんぜんそうでない	11.4	15.0	7.9	10.1	13.1	11.0	
	安心して暮らせる	1. とてもそう	29.7	27.8	31.6	35.5	28.1	25.3	
		2. わりとそう	32.8	31.7	34.0	30.1	31.6	37.0	
		3. あまりそうでない	25.3	24.9	25.6	21.1	26.3	28.6	
		4. ぜんぜんそうでない	12.2	15.6	8.8	13.3	14.0	9.1	
安全な	1. とてもそう	21.4	23.9	19.1	22.8	24.7	16.6		
	2. わりとそう	37.7	35.9	39.3	38.8	34.4	39.8		
	3. あまりそうでない	31.1	27.9	34.2	28.9	30.1	34.5		
	4. ぜんぜんそうでない	9.8	12.3	7.4	9.5	10.8	9.1		
危険な	1. とてもそう	8.5	8.1	8.9	10.4	8.1	7.0		
	2. わりとそう	21.6	19.0	24.1	20.0	23.2	21.7		
	3. あまりそうでない	41.5	39.0	43.9	37.4	43.6	43.7		
	4. ぜんぜんそうでない	28.4	33.9	23.1	32.2	25.1	27.6		
学校や子どもが協力してくれる	1. とてもそう	20.5	17.0	24.0	19.4	26.2	16.1		
	2. わりとそう	43.3	41.6	44.9	39.5	43.4	47.3		
	3. あまりそうでない	27.5	29.5	25.6	29.2	23.5	29.7		
	4. ぜんぜんそうでない	8.7	11.9	5.5	11.9	6.9	6.9		
近所の人がよく声をかけてくれる	1. とてもそう	33.9	31.6	36.2	36.3	37.6	27.7		
	2. わりとそう	34.9	32.3	37.3	33.9	35.4	35.4		
	3. あまりそうでない	21.9	23.1	20.7	18.4	20.6	27.0		
	4. ぜんぜんそうでない	9.3	13.0	5.8	11.4	6.4	9.9		
お年寄りが多い	1. とてもそう	18.4	18.5	18.2	20.1	18.1	16.9		
	2. わりとそう	30.6	28.9	32.2	26.9	33.9	31.3		
	3. あまりそうでない	41.8	40.8	42.9	41.2	40.6	43.7		
	4. ぜんぜんそうでない	9.2	11.8	6.7	11.8	7.4	8.1		
気軽に話ができる	1. とてもそう	26.5	26.0	26.8	30.8	29.3	18.9		
	2. わりとそう	29.8	26.4	33.1	28.5	31.1	29.9		
	3. あまりそうでない	30.3	30.6	30.1	28.0	28.0	35.2		
	4. ぜんぜんそうでない	13.4	17.0	10.0	12.7	11.6	16.0		
17	今住んでいるところが好きか	1. とても好き	47.9	48.9	47.0	57.5	48.6	36.3	
		2. わりと好き	28.4	28.9	27.9	23.8	28.9	33.0	
		3. どちらともいえない	17.1	15.6	18.6	12.2	14.4	25.5	
		4. あまり好きでない	4.1	3.4	4.7	3.6	5.6	3.1	
		5. ぜんぜん好きでない	2.5	3.2	1.8	2.9	2.5	2.1	
18	将来、おとなになっても、今住んでいるところに住みたいか	1. ぜったい住みたい	10.3	13.8	6.8	14.4	11.4	4.3	
		2. できれば住みたい	23.9	22.9	25.0	25.8	26.3	19.3	
		3. どちらでもいい	42.5	39.3	45.6	38.6	38.1	52.0	
		4. あまり住みたくない	12.3	11.5	13.1	11.2	12.3	13.4	
		5. ぜんぜん住みたくない	11.0	12.5	9.5	10.0	11.9	11.0	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別				
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
19	何人くらい の地域のおとなの人を知っているか	会 つ た ら あ い さ つ す る 人	1. 0人(いない)	3.9	6.7	1.2	4.2	3.7	3.8
			2. 1~2人	9.3	12.6	6.1	9.6	9.4	8.9
			3. 3~5人	28.4	31.3	25.6	31.2	29.7	24.0
			4. 6~10人	28.9	22.3	35.2	27.5	27.9	31.5
			5. 11~20人	18.9	16.0	21.7	17.4	18.3	21.1
			6. 21人以上	10.6	11.1	10.2	10.1	11.0	10.7
		そ の 人 の 名 前 や 家 を 知 っ て い る 人	1. 0人(いない)	8.8	12.4	5.3	10.1	7.7	8.3
			2. 1~2人	14.9	18.8	11.3	16.7	14.3	13.6
			3. 3~5人	27.5	25.7	29.1	28.3	26.5	27.7
			4. 6~10人	25.2	20.6	29.5	21.2	26.8	27.9
			5. 11~20人	15.4	14.1	16.8	15.4	16.3	14.7
			6. 21人以上	8.2	8.4	8.0	8.3	8.4	7.8
		く そ の 人 の こ と を よ く 知 っ て い る 人	1. 0人(いない)	19.7	23.8	15.7	21.1	16.6	21.4
			2. 1~2人	23.1	22.6	23.7	21.9	22.5	25.0
			3. 3~5人	27.9	26.6	29.1	27.1	29.8	26.9
			4. 6~10人	17.2	14.8	19.3	16.2	17.5	17.7
			5. 11~20人	7.2	7.0	7.5	7.7	8.6	5.3
			6. 21人以上	4.9	5.2	4.7	6.0	5.0	3.7
20	何人くらい の地域の人から知られていると思うか	会 つ た ら あ い さ つ し て く れ る 人	1. 0人(いない)	3.9	5.8	2.0	5.0	3.7	2.9
			2. 1~2人	11.4	15.3	7.7	11.5	11.1	11.6
			3. 3~5人	27.9	30.3	25.5	29.6	28.2	25.6
			4. 6~10人	29.2	24.9	33.4	27.6	30.2	30.2
			5. 11~20人	18.3	15.3	21.1	17.0	17.0	20.9
			6. 21人以上	9.3	8.4	10.3	9.3	9.8	8.8
		あ な た の 名 前 や 家 を 知 っ て い る 人	1. 0人(いない)	6.1	8.3	3.9	7.5	5.8	4.7
			2. 1~2人	13.8	16.0	11.8	12.5	14.9	14.2
			3. 3~5人	23.3	23.3	23.1	24.5	22.5	22.8
			4. 6~10人	29.7	26.4	32.9	27.0	28.0	34.6
			5. 11~20人	17.0	15.3	18.6	17.5	18.6	14.6
			6. 21人以上	10.1	10.7	9.7	11.0	10.2	9.1
		く あ な た の こ と を よ く 知 っ て い る 人	1. 0人(いない)	13.6	14.2	12.7	12.6	13.2	15.0
			2. 1~2人	21.5	23.4	19.9	23.0	19.8	21.9
			3. 3~5人	28.1	27.7	28.5	26.4	27.5	30.5
			4. 6~10人	19.3	16.3	22.2	17.6	20.3	20.2
			5. 11~20人	10.5	11.0	10.0	12.0	11.7	7.4
			6. 21人以上	7.0	7.4	6.7	8.4	7.5	5.0
21	家庭に いるときの 気持ち	の ん び り す る	1. とてもそう	37.8	36.2	39.5	33.6	37.7	42.6
			2. かなりそう	32.9	30.9	34.8	29.4	32.7	37.1
			3. あまりそうでない	23.9	25.3	22.5	29.7	23.4	17.9
			4. ぜんぜん違う	5.4	7.6	3.2	7.3	6.2	2.4
		楽 し い	1. とてもそう	43.8	42.7	44.9	49.4	47.6	33.4
			2. かなりそう	36.6	35.9	37.2	33.1	33.4	43.9
			3. あまりそうでない	16.0	16.8	15.3	12.7	14.7	21.1
			4. ぜんぜん違う	3.6	4.6	2.6	4.8	4.3	1.6
		元 気 に な る	1. とてもそう	38.3	36.5	40.1	42.6	39.8	32.1
			2. かなりそう	32.5	32.6	32.5	31.3	31.0	35.4
			3. あまりそうでない	22.8	22.7	22.8	18.0	22.8	28.1
			4. ぜんぜん違う	6.4	8.2	4.6	8.1	6.4	4.4
学 校 に い る と きの 気 持 ち	の ん び り す る	1. とてもそう	12.1	12.8	11.3	10.9	12.0	13.4	
		2. かなりそう	20.4	20.5	20.4	17.6	18.9	25.1	
		3. あまりそうでない	48.9	44.7	53.0	47.4	50.5	49.1	
		4. ぜんぜん違う	18.6	22.0	15.3	24.1	18.6	12.4	

資料2 学年・性別集計表

質問項目			全 体	性 別		学 年 別			
				男 子	女 子	4 年	5 年	6 年	
21	学校に いるとき の気持ち	楽しい	1. とてもそう	50.2	46.6	53.4	49.3	52.1	49.1
			2. かなりそう	30.3	29.6	31.0	31.0	28.0	31.9
			3. あまりそうでない	14.1	15.5	12.9	13.9	14.1	14.4
			4. ぜんぜん違う	5.4	8.3	2.7	5.8	5.8	4.6
		元 気になる	1. とてもそう	35.6	31.9	39.3	37.6	38.7	30.6
			2. かなりそう	31.7	31.7	31.7	31.9	28.3	34.7
			3. あまりそうでない	23.5	24.5	22.4	21.2	24.0	25.5
			4. ぜんぜん違う	9.2	11.9	6.6	9.3	9.0	9.2
	地域に いるとき の気持ち	のん びりする	1. とてもそう	23.2	23.2	23.2	23.4	26.0	20.0
			2. かなりそう	29.0	29.2	28.7	27.3	29.2	30.5
			3. あまりそうでない	36.1	34.0	38.2	34.9	33.8	40.0
			4. ぜんぜん違う	11.7	13.6	9.9	14.4	11.0	9.5
		楽し い	1. とてもそう	38.5	38.2	38.8	43.6	43.6	27.7
			2. かなりそう	34.6	34.9	34.3	33.9	31.6	38.4
			3. あまりそうでない	21.5	20.5	22.4	16.1	20.8	28.2
			4. ぜんぜん違う	5.4	6.4	4.5	6.4	4.0	5.7
元 気になる	1. とてもそう	31.4	33.0	29.8	37.4	36.6	19.3		
	2. かなりそう	32.1	31.1	33.1	29.7	30.4	36.5		
	3. あまりそうでない	29.7	28.3	31.0	25.5	27.9	36.3		
	4. ぜんぜん違う	6.8	7.6	6.1	7.4	5.1	7.9		
22	3 週 間 く ら い 入 院 し た ら 、 見 舞 い に 来 て く れ る か	よ い 友 だ ち の 仲 の	1. きっと来る	41.9	36.3	47.2	43.0	43.2	39.1
			2. たぶん来る	38.3	36.4	40.2	38.3	38.9	37.8
			3. たぶん来ない	14.1	18.1	10.2	12.1	12.6	17.9
			4. ぜったい来ない	5.7	9.2	2.4	6.6	5.3	5.2
		の 友 だ ち の 普 通	1. きっと来る	6.9	7.5	6.2	8.5	6.0	5.9
			2. たぶん来る	41.5	38.7	44.2	43.2	43.0	38.1
			3. たぶん来ない	38.2	35.5	41.0	34.2	37.5	43.4
			4. ぜったい来ない	13.4	18.3	8.6	14.1	13.5	12.6
		同 じ 学 年 の 子 の 違	1. きっと来る	12.7	13.6	11.7	15.6	13.3	8.8
			2. たぶん来る	20.1	19.3	20.9	22.4	21.6	16.2
			3. たぶん来ない	35.0	31.6	38.5	32.4	34.1	38.9
			4. ぜったい来ない	32.2	35.5	28.9	29.6	31.0	36.1
	担 任 の 先 生	1. きっと来る	40.2	36.0	44.4	45.7	43.2	31.2	
		2. たぶん来る	36.8	35.1	38.4	34.1	35.3	41.3	
		3. たぶん来ない	13.4	15.0	11.8	11.6	11.6	17.2	
		4. ぜったい来ない	9.6	13.9	5.4	8.6	9.9	10.3	
	先 生 と 学 年 の	1. きっと来る	6.0	7.1	5.0	5.8	6.7	5.5	
		2. たぶん来る	18.1	17.0	19.1	21.3	19.5	13.1	
		3. たぶん来ない	41.3	38.3	44.2	36.5	42.2	45.8	
		4. ぜったい来ない	34.6	37.6	31.7	36.4	31.6	35.6	
	校 長 先 生	1. きっと来る	15.7	15.2	16.2	18.1	19.3	9.3	
		2. たぶん来る	23.9	24.0	24.0	24.0	28.3	19.5	
		3. たぶん来ない	32.2	29.2	34.9	28.7	29.3	38.9	
		4. ぜったい来ない	28.2	31.6	24.9	29.2	23.1	32.3	
あ な た の い と こ	1. きっと来る	31.6	28.3	35.0	31.7	35.9	27.2		
	2. たぶん来る	27.6	28.0	27.0	27.6	26.2	29.0		
	3. たぶん来ない	19.5	16.8	22.1	17.3	18.8	22.6		
	4. ぜったい来ない	21.3	26.9	15.9	23.4	19.1	21.2		
や あ は あ さ ん	遠 く で 暮 ら し て い る お じ い さん	1. きっと来る	33.1	32.1	34.2	34.9	35.7	28.8	
		2. たぶん来る	24.6	24.5	24.5	23.6	24.4	25.8	
		3. たぶん来ない	22.1	19.2	25.0	19.5	21.6	25.4	
		4. ぜったい来ない	20.2	24.2	16.3	22.0	18.3	20.0	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別				
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
22	3週間くらい入院したら、見舞いに来てくれるか	親戚のおじさんやおばさん	1. きっと来る	19.3	17.0	21.6	18.4	21.4	18.4
			2. たぶん来る	27.0	27.0	26.9	27.0	27.9	26.0
			3. たぶん来ない	29.6	27.3	31.9	27.8	29.3	31.9
			4. ぜったい来ない	24.1	28.7	19.6	26.8	21.4	23.7
		近所のおじさんやおばさん	1. きっと来る	6.2	6.8	5.5	7.4	6.7	4.2
			2. たぶん来る	15.4	16.0	14.9	14.6	19.7	12.0
			3. たぶん来ない	37.4	31.1	43.5	35.5	37.5	39.3
			4. ぜったい来ない	41.0	46.1	36.1	42.5	36.1	44.5
	よく行く本屋の主人	1. きっと来る	0.8	0.9	0.7	1.7	0.3	0.2	
		2. たぶん来る	2.5	3.2	1.9	4.4	2.1	0.9	
		3. たぶん来ない	16.6	15.3	17.9	16.9	14.8	18.2	
		4. ぜったい来ない	80.1	80.6	79.5	77.0	82.8	80.7	
	顔見知りのコンビニの店員	1. きっと来る	1.5	2.2	0.9	2.2	1.4	0.9	
		2. たぶん来る	2.4	2.7	2.1	3.0	2.4	1.7	
		3. たぶん来ない	15.9	16.6	15.3	15.5	14.8	17.6	
		4. ぜったい来ない	80.2	78.5	81.7	79.3	81.4	79.8	
23	3週間くらい入院したら、見舞いに行くか	よい友だちのクラス仲の友だち	1. きっと行く	74.9	68.6	80.9	75.2	77.1	72.3
			2. たぶん行く	18.5	21.4	15.8	17.2	17.8	20.9
			3. たぶん行かない	4.3	6.2	2.4	4.6	2.9	5.3
			4. ぜったい行かない	2.3	3.8	0.9	3.0	2.2	1.5
		クラスの普通の子	1. きっと行く	30.4	31.0	29.8	32.6	31.2	27.0
			2. たぶん行く	46.7	43.0	50.3	46.9	48.1	45.3
			3. たぶん行かない	18.2	19.0	17.4	14.2	17.5	23.2
			4. ぜったい行かない	4.7	7.0	2.5	6.3	3.2	4.5
		同じ学年の子	1. きっと行く	17.7	17.8	17.7	20.4	18.9	13.6
			2. たぶん行く	22.9	23.0	23.0	22.8	26.5	19.6
			3. たぶん行かない	37.1	33.4	40.3	35.3	32.6	43.2
			4. ぜったい行かない	22.3	25.8	19.0	21.5	22.0	23.6
	担任の先生	1. きっと行く	44.9	39.6	50.2	53.8	45.7	34.3	
		2. たぶん行く	30.2	29.7	30.6	28.0	31.3	31.4	
		3. たぶん行かない	15.9	18.8	13.2	9.7	15.2	23.7	
		4. ぜったい行かない	9.0	11.9	6.0	8.5	7.8	10.6	
	違う学年の先生	1. きっと行く	10.6	10.8	10.5	11.5	13.3	6.9	
		2. たぶん行く	21.8	19.5	24.1	24.3	23.0	17.8	
		3. たぶん行かない	40.6	37.8	43.2	35.5	39.8	47.0	
		4. ぜったい行かない	27.0	31.9	22.2	28.7	23.9	28.3	
	校長先生	1. きっと行く	26.4	25.7	27.1	30.5	31.7	16.6	
		2. たぶん行く	26.3	26.1	26.7	27.7	27.1	24.1	
		3. たぶん行かない	28.1	25.7	30.4	23.4	26.1	35.2	
		4. ぜったい行かない	19.2	22.5	15.8	18.4	15.1	24.1	
あなたのいとこ	1. きっと行く	51.8	46.6	56.8	52.3	55.2	47.6		
	2. たぶん行く	24.2	25.1	23.3	21.6	22.5	28.9		
	3. たぶん行かない	12.1	12.9	11.4	12.7	11.9	11.7		
	4. ぜったい行かない	11.9	15.4	8.5	13.4	10.4	11.8		
遠くで暮らしているおじさん	1. きっと行く	51.6	49.3	53.8	50.8	56.2	47.7		
	2. たぶん行く	21.4	20.7	22.2	20.1	20.3	24.0		
	3. たぶん行かない	14.9	13.7	16.0	15.3	12.9	16.5		
	4. ぜったい行かない	12.1	16.3	8.0	13.8	10.6	11.8		
親戚のおじさん	1. きっと行く	30.0	27.2	32.8	26.5	34.2	29.6		
	2. たぶん行く	29.8	28.4	31.1	29.2	28.5	31.8		
	3. たぶん行かない	22.5	22.1	22.8	22.0	22.5	23.0		
	4. ぜったい行かない	17.7	22.3	13.3	22.3	14.8	15.6		

資料2 学年・性別集計表

質問項目			全 体	性 別		学 年 別				
				男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
23	見舞いに行くか	3週間くらい入院したら、	ささんのおば	1. きっと行く	11.5	13.2	10.0	12.7	14.9	6.9
				2. たぶん行く	21.9	19.7	24.1	21.0	27.1	17.7
				3. たぶん行かない	34.7	30.7	38.4	31.2	32.0	41.1
				4. ぜったい行かない	31.9	36.4	27.5	35.1	26.0	34.3
	屋の主人	よく行く本	1. きっと行く	2.2	3.0	1.3	4.1	1.2	1.0	
			2. たぶん行く	4.9	4.6	5.3	6.0	5.3	3.5	
			3. たぶん行かない	20.6	18.2	23.1	20.2	22.3	19.4	
			4. ぜったい行かない	72.3	74.2	70.3	69.7	71.2	76.1	
	店員	顔見知り	1. きっと行く	2.3	2.9	1.7	3.3	2.9	0.7	
			2. たぶん行く	4.9	4.4	5.4	5.3	5.3	4.0	
			3. たぶん行かない	19.1	17.5	20.8	19.4	19.0	19.0	
			4. ぜったい行かない	73.7	75.2	72.1	72.0	72.8	76.3	
24	地域で経験したことがあるか	して物をお年寄りや持った荷	1. 何度もある	7.3	7.7	6.9	7.0	8.6	6.4	
			2. 4、5回ある	10.9	11.8	10.2	10.9	12.9	9.1	
			3. 1、2回ある	30.0	29.5	30.6	30.4	32.8	26.8	
			4. まったくない	51.8	51.0	52.3	51.7	45.7	57.7	
		たんに近所の赤ちゃ	声をかけ	1. 何度もある	30.1	21.5	38.3	31.9	32.6	25.5
				2. 4、5回ある	15.8	14.1	17.6	17.0	17.6	12.8
				3. 1、2回ある	26.2	25.9	26.3	23.6	25.5	29.6
				4. まったくない	27.9	38.5	17.8	27.5	24.3	32.1
		た夕近所の家で	食を食	1. 何度もある	21.7	21.9	21.3	22.5	24.5	17.9
				2. 4、5回ある	14.1	13.8	14.3	14.3	15.7	12.2
				3. 1、2回ある	28.3	27.1	29.5	27.5	25.4	32.1
				4. まったくない	35.9	37.2	34.9	35.7	34.4	37.8
	したと近所のおとな	スポーツを	1. 何度もある	16.6	21.9	11.6	14.9	20.6	14.6	
			2. 4、5回ある	10.6	12.5	8.8	9.3	12.3	10.4	
			3. 1、2回ある	23.6	23.8	23.4	24.4	21.9	24.5	
			4. まったくない	49.2	41.8	56.2	51.4	45.2	50.5	
	に動町内でする運	に参加やお祭り	1. 何度もある	46.9	43.0	50.6	41.4	54.4	45.6	
			2. 4、5回ある	18.9	20.0	17.9	19.8	17.8	18.9	
			3. 1、2回ある	17.9	17.9	17.9	17.5	15.5	20.7	
			4. まったくない	16.3	19.1	13.6	21.3	12.3	14.8	
	らとならない叱	れたら	1. 何度もある	8.7	14.8	2.8	8.1	6.9	11.2	
			2. 4、5回ある	5.8	7.8	3.9	4.5	7.2	5.8	
			3. 1、2回ある	26.7	32.4	21.2	24.1	27.8	28.4	
			4. まったくない	58.8	45.0	72.1	63.3	58.1	54.6	
れ声をおとなから	れたら	1. 何度もある	20.6	17.0	24.1	24.1	25.0	12.2		
		2. 4、5回ある	14.3	11.2	17.4	15.9	14.9	12.0		
		3. 1、2回ある	26.3	22.6	29.7	24.7	26.0	28.4		
		4. まったくない	38.8	49.2	28.8	35.3	34.1	47.4		
25	る動親は地域活	か参加す	1. ととてもよく参加する	17.2	18.3	16.2	17.8	19.9	13.9	
			2. わりと参加する	34.7	35.5	33.9	32.5	34.9	37.1	
			3. あまり参加しない	33.8	31.5	36.0	32.7	33.9	34.8	
			4. まったく参加しない	14.3	14.7	13.9	17.0	11.3	14.2	
んな様子か	動親は地域活	るとき、参加す	1. ととても楽しそう	10.8	10.5	11.0	13.6	11.5	6.8	
			2. わりと楽しそう	30.8	28.7	33.0	32.6	34.1	25.5	
			3. どちらともいえない	46.0	45.6	46.2	40.6	43.6	54.5	
			4. あまり楽しそうでない	6.6	7.9	5.5	6.7	6.3	7.0	
			5. ぜんぜん楽しそうでない	5.8	7.3	4.3	6.5	4.5	6.2	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別			
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年	
家 の 近 く に あ る お 店 や 施 設	公園	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	76.8	72.3	81.2	76.2	76.4	78.1
		2. あるけれど、なくなってほしい	7.2	8.9	5.5	6.1	7.5	8.0
		3. ないけれど、あったらよいと思う	12.9	14.6	11.2	14.3	13.7	10.4
		4. ないし、ほしくもない	3.1	4.2	2.1	3.4	2.4	3.5
	コンビニ	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	81.3	79.0	83.6	79.9	81.0	83.3
		2. あるけれど、なくなってほしい	3.0	3.6	2.4	4.3	2.8	1.7
		3. ないけれど、あったらよいと思う	12.8	13.2	12.4	11.5	14.0	13.1
		4. ないし、ほしくもない	2.9	4.2	1.6	4.3	2.2	1.9
	図書館や 公民館	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	62.5	59.3	65.7	64.6	59.0	63.8
		2. あるけれど、なくなってほしい	4.8	6.8	3.0	4.8	4.0	5.7
		3. ないけれど、あったらよいと思う	25.0	22.3	27.5	23.1	29.2	22.7
		4. ないし、ほしくもない	7.7	11.6	3.8	7.5	7.8	7.8
	スーパー マーケット	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	76.6	73.6	79.4	74.2	77.6	78.2
		2. あるけれど、なくなってほしい	2.9	4.1	1.9	3.7	2.1	2.9
		3. ないけれど、あったらよいと思う	16.2	16.3	16.1	17.6	16.5	14.4
		4. ないし、ほしくもない	4.3	6.0	2.6	4.5	3.8	4.5
	商店街 にぎやかな 街	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	39.2	38.5	39.9	44.9	35.0	37.1
		2. あるけれど、なくなってほしい	5.5	7.8	3.2	5.8	5.8	4.9
		3. ないけれど、あったらよいと思う	35.0	31.5	38.5	29.6	38.4	37.6
		4. ないし、ほしくもない	20.3	22.2	18.4	19.7	20.8	20.4
	団地や大きな マンション	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	44.5	42.6	46.3	49.9	41.9	41.0
		2. あるけれど、なくなってほしい	20.4	21.3	19.6	16.4	20.1	25.2
		3. ないけれど、あったらよいと思う	9.8	9.4	10.3	11.5	10.2	7.6
		4. ないし、ほしくもない	25.3	26.7	23.8	22.2	27.8	26.2
	子どもが遊 べる空き地	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	38.8	43.2	34.4	44.8	39.3	31.4
		2. あるけれど、なくなってほしい	3.1	2.9	3.3	3.3	2.7	3.3
		3. ないけれど、あったらよいと思う	48.8	45.1	52.6	43.0	49.4	54.8
		4. ないし、ほしくもない	9.3	8.8	9.7	8.9	8.6	10.5
ファミリ ーレストラン	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	50.7	47.8	53.6	51.6	47.5	53.1	
	2. あるけれど、なくなってほしい	4.7	5.2	4.2	5.0	5.2	3.9	
	3. ないけれど、あったらよいと思う	32.2	32.4	32.1	33.2	33.4	29.9	
	4. ないし、ほしくもない	12.4	14.6	10.1	10.2	13.9	13.1	
映画館や ホテル	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	34.0	34.8	33.3	37.2	32.9	31.5	
	2. あるけれど、なくなってほしい	2.6	2.7	2.5	3.0	3.1	1.7	
	3. ないけれど、あったらよいと思う	47.2	45.8	48.6	47.5	47.1	47.0	
	4. ないし、ほしくもない	16.2	16.7	15.6	12.3	16.9	19.8	
昆虫の捕 れ	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	24.1	29.9	18.4	27.9	23.2	20.8	
	2. あるけれど、なくなってほしい	6.3	4.6	7.9	5.8	7.4	5.7	
	3. ないけれど、あったらよいと思う	42.8	46.9	38.9	42.0	44.1	42.5	
	4. ないし、ほしくもない	26.8	18.6	34.8	24.3	25.3	31.0	
川や池	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	31.1	32.1	30.2	34.3	33.3	25.4	
	2. あるけれど、なくなってほしい	4.7	4.7	4.7	4.8	4.1	5.2	
	3. ないけれど、あったらよいと思う	51.5	50.7	52.3	49.4	51.2	53.9	
	4. ないし、ほしくもない	12.7	12.5	12.8	11.5	11.4	15.5	
ゲー ムセ	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	34.8	34.8	34.8	39.8	32.0	32.1	
	2. あるけれど、なくなってほしい	9.8	9.8	9.8	8.4	10.5	10.6	
	3. ないけれど、あったらよいと思う	33.2	36.0	30.5	34.0	34.0	31.5	
	4. ないし、ほしくもない	22.2	19.4	24.9	17.8	23.5	25.8	
神社やお 寺	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	38.7	37.7	39.4	36.6	38.1	41.2	
	2. あるけれど、なくなってほしい	6.5	7.4	5.8	6.4	7.3	6.0	
	3. ないけれど、あったらよいと思う	28.7	29.1	28.3	30.9	29.6	25.4	
	4. ないし、ほしくもない	26.1	25.8	26.5	26.1	25.0	27.4	

26

資料2 学年・性別集計表

質問項目			全 体	性 別		学 年 別			
				男 子	女 子	4 年	5 年	6 年	
26	家の近くにあるお店や施設	田んぼや畑	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	23.0	23.9	22.2	26.6	21.4	20.7
			2. あるけれど、なくなってほしい	4.7	5.2	4.3	5.0	3.5	5.8
			3. ないけれど、あったらよいと思う	40.4	38.7	42.0	39.5	48.9	32.5
			4. ないし、ほしくもない	31.9	32.2	31.5	28.9	26.2	41.0
	病院	1. お店や施設があるし、あってよかったと思う	54.0	52.4	55.6	51.7	52.6	58.0	
		2. あるけれど、なくなってほしい	2.7	3.5	2.0	3.5	2.6	1.9	
		3. ないけれど、あったらよいと思う	30.4	31.1	29.6	29.5	32.4	29.4	
		4. ないし、ほしくもない	12.9	13.0	12.8	15.3	12.4	10.7	
27	次のように思うことがあるか	めんどくさい	1. とてもそう思う	7.2	8.1	6.3	8.1	5.5	7.9
			2. わりとそう思う	15.3	14.8	15.7	12.3	15.7	18.3
			3. あまりそう思わない	37.4	34.3	40.5	31.1	37.3	44.7
			4. ぜんぜんそう思わない	40.1	42.8	37.5	48.5	41.5	29.1
		地域の人がうるさい	1. とてもそう思う	10.6	15.0	6.3	13.1	9.0	9.3
			2. わりとそう思う	13.7	13.5	13.9	14.0	12.6	14.5
			3. あまりそう思わない	36.3	33.1	39.4	29.2	36.6	44.1
			4. ぜんぜんそう思わない	39.4	38.4	40.4	43.7	41.8	32.1
		地域が汚れている	1. とてもそう思う	20.9	22.4	19.3	23.9	18.8	19.6
			2. わりとそう思う	29.8	27.6	32.0	23.4	30.2	36.6
			3. あまりそう思わない	31.1	30.5	31.8	28.7	33.4	31.6
			4. ぜんぜんそう思わない	18.2	19.5	16.9	24.0	17.6	12.2
		地域に遊び場が少ない	1. とてもそう思う	24.5	28.0	21.2	24.5	23.1	26.0
			2. わりとそう思う	24.9	25.4	24.5	20.9	26.5	27.8
			3. あまりそう思わない	27.8	23.8	31.6	26.8	28.0	28.7
			4. ぜんぜんそう思わない	22.8	22.8	22.7	27.8	22.4	17.5
	自分の部屋が好き	1. とてもそう思う	34.8	34.4	35.1	36.7	34.8	32.6	
		2. わりとそう思う	26.6	25.1	28.1	26.6	24.9	28.4	
		3. あまりそう思わない	26.2	25.6	26.8	22.3	26.6	30.1	
		4. ぜんぜんそう思わない	12.4	14.9	10.0	14.4	13.7	8.9	
	朝早く起きたい	1. とてもそう思う	46.4	46.2	46.8	43.6	41.9	54.3	
		2. わりとそう思う	18.6	17.0	20.1	14.9	22.6	18.7	
		3. あまりそう思わない	18.9	16.1	21.5	20.0	19.9	16.6	
		4. ぜんぜんそう思わない	16.1	20.7	11.6	21.5	15.6	10.4	
	長い時間テレビを見ない	1. とてもそう思う	31.9	32.6	31.0	34.7	27.3	33.3	
		2. わりとそう思う	18.9	19.4	18.4	16.3	19.6	20.9	
		3. あまりそう思わない	33.1	29.6	36.7	30.7	35.4	33.9	
		4. ぜんぜんそう思わない	16.1	18.4	13.9	18.3	17.7	11.9	
勉強したくない	1. とてもそう思う	28.5	33.2	23.9	28.2	24.4	32.9		
	2. わりとそう思う	23.1	21.9	24.2	19.5	25.4	24.7		
	3. あまりそう思わない	32.0	28.9	35.1	31.4	34.0	30.8		
	4. ぜんぜんそう思わない	16.4	16.0	16.8	20.9	16.2	11.6		
28	学習塾に行っている人	大体何時間か	1. 3時	9.7	10.5	9.0	16.5	8.0	4.2
			2. 3時半	10.8	11.0	10.6	14.5	13.9	3.8
			3. 4時	24.4	21.2	27.7	30.1	18.6	24.2
			4. 4時半	22.4	22.1	22.4	14.5	22.8	30.3
			5. 5時	19.4	22.0	16.8	15.3	24.5	18.8
			6. 5時半	5.2	4.8	5.6	2.4	5.9	7.5
			7. 6時	3.6	3.8	3.4	3.9	2.1	4.6
			8. 6時半	2.3	2.7	2.0	2.0	1.7	3.3
			9. 7時をすぎてから	2.2	1.9	2.5	0.8	2.5	3.3

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	4年	5年	6年		
28	学習塾に行っている人	のは大体何時頃か 学習塾が終わって家に帰る	1. 5時	13.6	13.8	13.5	21.9	10.2	8.4
			2. 5時半	12.8	12.2	13.5	17.1	11.9	9.2
			3. 6時	13.1	13.6	12.3	13.8	11.4	13.9
			4. 6時半	16.6	17.9	15.4	17.5	17.8	14.7
			5. 7時	12.5	12.5	12.3	10.6	13.9	13.0
			6. 7時半	11.9	8.9	15.2	11.4	10.6	13.9
			7. 8時	6.1	7.3	4.9	2.0	6.4	10.1
			8. 8時半	3.8	4.3	3.2	3.7	4.7	2.9
			9. 9時をすぎてから	9.6	9.5	9.7	2.0	13.1	13.9
	楽しいか 学習塾は	1. とても楽しい	32.0	28.8	35.3	33.3	37.0	25.7	
		2. わりと楽しい	44.1	43.4	44.9	44.4	37.4	50.6	
		3. あまり楽しくない	14.7	15.9	13.5	12.5	15.5	16.2	
		4. ぜんぜん楽しくない	9.2	11.9	6.3	9.8	10.1	7.5	
		5. ぜんぜんそう思わない	5.1	6.2	4.0	5.2	5.2	4.8	
29	学習塾やおけいこごとについて次のように思うか	より勉強がわかるようになる 運動ができた	1. とてもそう思う	43.2	44.6	42.0	46.2	44.2	39.1
			2. わりとそう思う	31.2	29.0	33.4	27.7	32.4	34.0
			3. どちらともいえない	16.0	15.4	16.5	15.9	14.0	18.0
			4. あまりそう思わない	4.5	4.8	4.1	5.0	4.2	4.1
			5. ぜんぜんそう思わない	5.1	6.2	4.0	5.2	5.2	4.8
		仲良しになれる 先生やリーダーと	1. とてもそう思う	29.7	24.2	35.0	35.4	32.1	21.0
			2. わりとそう思う	31.6	34.3	28.8	30.0	32.5	32.5
			3. どちらともいえない	23.0	22.7	23.3	18.6	20.0	30.7
			4. あまりそう思わない	8.2	8.4	8.1	8.0	8.0	8.7
			5. ぜんぜんそう思わない	7.5	10.4	4.8	8.0	7.4	7.1
		新しい友だちが増える	1. とてもそう思う	48.6	45.4	51.6	52.2	51.0	42.2
			2. わりとそう思う	28.6	31.2	26.2	25.4	28.6	32.2
			3. どちらともいえない	13.6	13.3	13.9	12.8	11.8	16.4
			4. あまりそう思わない	4.2	4.4	3.9	4.9	3.4	4.0
			5. ぜんぜんそう思わない	5.0	5.7	4.4	4.7	5.2	5.2
	得意なことが増える	1. とてもそう思う	47.0	46.8	47.3	51.5	49.2	40.0	
		2. わりとそう思う	28.3	27.1	29.5	26.3	29.0	29.8	
		3. どちらともいえない	15.4	15.6	15.1	12.9	13.2	20.2	
		4. あまりそう思わない	4.2	4.4	4.0	3.7	3.8	5.2	
		5. ぜんぜんそう思わない	5.1	6.1	4.1	5.6	4.8	4.8	
	楽しい 学校よりも	1. とてもそう思う	22.5	27.0	18.1	27.2	22.2	17.6	
		2. わりとそう思う	14.5	15.9	13.2	13.8	17.8	12.0	
		3. どちらともいえない	37.2	32.2	41.9	34.6	32.8	44.3	
		4. あまりそう思わない	13.7	12.1	15.2	13.1	15.9	12.2	
		5. ぜんぜんそう思わない	12.1	12.8	11.6	11.3	11.3	13.9	
	自分に合った指導をしてくれる	1. とてもそう思う	23.4	20.4	26.2	21.8	27.0	21.5	
		2. わりとそう思う	26.2	25.0	27.4	24.4	27.1	27.3	
		3. どちらともいえない	29.9	31.2	28.7	31.0	24.9	33.8	
		4. あまりそう思わない	10.8	11.5	10.2	12.9	10.7	8.7	
5. ぜんぜんそう思わない		9.7	11.9	7.5	9.9	10.3	8.7		
30	友だちと次のようなことをするか	貸し借り 本や雑誌の貸し借り	1. とてもよくする	12.3	9.3	15.2	9.2	12.0	16.0
			2. ときどきする	28.7	22.3	34.9	21.2	30.3	35.4
			3. あまりしない	23.9	21.7	25.8	23.8	23.8	24.0
			4. ぜんぜんしない	35.1	46.7	24.1	45.8	33.9	24.6
	貸し借り ゲームソフトやカードの貸し借り	1. とてもよくする	14.7	23.0	6.7	13.0	15.6	15.7	
		2. ときどきする	26.1	33.2	19.3	24.5	27.2	26.9	
		3. あまりしない	20.5	16.6	24.2	17.4	22.9	21.5	
		4. ぜんぜんしない	38.7	27.2	49.8	45.1	34.3	35.9	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別				
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
30	友だちと次のようなことをするか	一緒にビデオを見る	1. とてもよくする	15.7	14.7	16.7	18.5	15.8	12.5
			2. とときどきする	36.0	32.5	39.5	33.5	37.7	37.2
			3. あまりしない	27.1	28.3	25.8	26.5	24.9	29.8
			4. ぜんぜんしない	21.2	24.5	18.0	21.5	21.6	20.5
		一緒に音楽を聴く	1. とてもよくする	13.1	7.8	18.3	11.6	12.0	16.0
			2. とときどきする	19.3	10.3	28.1	16.5	21.7	19.9
			3. あまりしない	26.7	26.0	27.3	25.4	25.5	29.4
			4. ぜんぜんしない	40.9	55.9	26.3	46.5	40.8	34.7
		電話やおしゃべりする	1. とてもよくする	33.0	23.7	41.7	34.3	34.5	30.0
			2. とときどきする	32.3	30.2	34.4	31.3	32.9	32.8
			3. あまりしない	18.2	22.4	14.3	16.1	20.0	18.7
			4. ぜんぜんしない	16.5	23.7	9.6	18.3	12.6	18.5
		おそろいの文房具などを持つ	1. とてもよくする	15.6	8.5	22.4	14.5	16.3	16.1
			2. とときどきする	24.9	13.9	35.6	22.8	26.6	25.5
			3. あまりしない	24.5	26.3	22.9	23.7	25.2	24.7
			4. ぜんぜんしない	35.0	51.3	19.1	39.0	31.9	33.7
一緒にファーストフードの店に行く	1. とてもよくする	9.7	7.7	11.6	7.1	10.0	12.3		
	2. とときどきする	20.1	14.6	25.4	16.1	19.8	24.8		
	3. あまりしない	22.0	19.2	24.8	19.1	23.1	24.1		
	4. ぜんぜんしない	48.2	58.5	38.2	57.7	47.1	38.8		
一緒に学習塾やおけいこに通う	1. とてもよくする	25.2	23.6	26.9	24.0	27.6	24.2		
	2. とときどきする	16.4	14.5	18.3	15.9	16.6	16.8		
	3. あまりしない	11.7	10.6	12.8	10.3	12.4	12.6		
	4. ぜんぜんしない	46.7	51.3	42.0	49.8	43.4	46.4		
31	あなた自身のこと	食事の後片づけ	1. とてもよくする	19.0	15.6	22.3	20.6	18.0	18.2
			2. わりとする	36.6	28.6	44.3	32.8	41.0	36.4
			3. あまりしない	31.8	37.0	26.8	31.3	31.8	32.4
			4. ぜんぜんしない	12.6	18.8	6.6	15.3	9.2	13.0
		お手伝いをするか	1. とてもよくする	5.4	5.6	5.1	6.5	5.1	4.3
			2. わりとする	9.6	9.8	9.4	12.1	10.2	6.2
			3. あまりしない	30.0	28.2	31.9	28.1	32.5	29.6
			4. ぜんぜんしない	55.0	56.4	53.6	53.3	52.2	59.9
		ペットの世話	1. とてもよくする	21.7	20.0	23.3	22.3	23.8	18.9
			2. わりとする	17.0	15.4	18.4	15.5	17.6	18.1
			3. あまりしない	8.7	9.1	8.2	7.9	8.2	10.0
			4. ぜんぜんしない	6.3	8.3	4.4	7.1	5.0	6.9
			5. いない	46.3	47.2	45.7	47.2	45.4	46.1
		洗濯物をたたむ	1. とてもよくする	16.5	11.2	21.8	18.2	14.7	16.6
			2. わりとする	28.2	23.2	33.1	29.3	29.3	25.9
			3. あまりしない	34.6	34.4	34.6	31.1	39.0	33.8
			4. ぜんぜんしない	20.7	31.2	10.5	21.4	17.0	23.7
		学校に行くのが楽しいか	1. とても楽しい	33.3	29.9	36.5	34.5	36.0	28.9
			2. わりと楽しい	28.2	26.5	29.8	27.0	25.8	31.9
			3. 少し楽しい	22.3	23.3	21.3	20.8	21.9	24.6
4. あまり楽しくない	8.6		9.4	8.0	8.5	8.5	8.9		
5. ぜんぜん楽しくない	7.6		10.9	4.4	9.2	7.8	5.7		
クラスの成績	1. 上の方	11.2	13.0	9.4	11.4	12.0	10.1		
	2. 中の上	16.5	17.3	15.7	20.0	12.5	16.6		
	3. 中くらい	41.3	38.1	44.6	43.5	43.4	37.1		
	4. 中の下	14.1	11.6	16.5	11.3	15.3	15.9		
	5. 下の方	16.9	20.0	13.8	13.8	16.8	20.3		

資料2 学年・性別集計表

質問項目			全 体	性 別		学 年 別			
				男 子	女 子	4 年	5 年	6 年	
31	あなた自身のこと	仲良しの友だち	1. いない	1.0	1.2	0.9	0.9	1.0	1.2
			2. 1人	1.5	1.3	1.7	2.5	0.3	1.7
			3. 2人	3.7	3.1	4.3	3.7	3.4	4.1
			4. 3～5人	19.5	17.6	21.3	18.6	16.9	23.3
			5. 6～7人	13.4	12.4	14.5	12.3	12.4	15.7
			6. 8～9人	7.2	6.5	7.9	6.1	6.8	8.8
			7. 10人以上	53.7	57.9	49.4	55.9	59.2	45.2
	かどスポーツを動かすこと	1. とても好き	50.5	57.4	43.8	51.1	54.3	45.7	
		2. わりと好き	29.0	26.4	31.5	29.1	27.3	30.7	
		3. あまり好きでない	15.4	11.1	19.6	14.0	14.8	17.6	
		4. ぜんぜん好きでない	5.1	5.1	5.1	5.8	3.6	6.0	
	生活への満足度	1. とても満足	37.6	38.0	37.3	41.0	41.8	29.7	
		2. わりと満足	41.3	40.8	41.7	37.4	37.8	48.8	
		3. あまり満足していない	15.6	14.5	16.6	14.2	15.6	17.2	
		4. ぜんぜん満足していない	5.5	6.7	4.4	7.4	4.8	4.3	
	家族は何人が	1. 2人	1.4	1.3	1.5	1.2	1.7	1.4	
		2. 3人	9.9	8.8	11.0	10.1	9.4	10.4	
		3. 4人	42.7	43.1	42.5	46.3	43.5	38.0	
		4. 5人	27.4	27.1	27.5	26.2	25.0	31.1	
		5. 6人	11.2	11.1	11.3	9.3	11.9	12.4	
		6. 7人以上	7.4	8.6	6.2	6.9	8.5	6.7	
	だいかきょう	1. 1人(一人っ子)	11.6	10.9	12.3	12.0	11.4	11.3	
		2. 2人きょうだい	52.9	53.7	52.2	55.7	51.7	51.1	
		3. 3人以上のきょうだい	35.5	35.4	35.5	32.3	36.9	37.6	
	おおばあさんやいとや	1. 一緒に住んでいる	20.5	20.9	20.2	19.7	19.6	22.3	
		2. 近くに住んでいる	29.1	26.4	31.6	27.1	31.8	28.5	
		3. 遠くに住んでいる	41.5	41.8	41.2	44.6	38.6	41.1	
		4. いない	8.9	10.9	7.0	8.6	10.0	8.1	
32	に朝起きたとき	1. いつもそう	15.2	16.2	14.2	14.8	15.1	15.6	
		2. かなりそう	19.6	20.8	18.5	20.3	19.0	19.6	
		3. あまりそうでない	41.7	37.6	45.7	36.5	43.7	45.6	
		4. まったくそうでない	23.5	25.4	21.6	28.4	22.2	19.2	
	いき朝はお腹のす	1. いつもそう	13.8	14.6	13.0	13.5	12.4	15.6	
		2. かなりそう	20.3	19.8	20.9	17.8	22.2	21.2	
		3. あまりそうでない	35.4	32.4	38.3	33.6	36.9	35.8	
		4. まったくそうでない	30.5	33.2	27.8	35.1	28.5	27.4	
	体がだるく	1. いつもそう	12.0	14.2	9.9	12.1	12.5	11.3	
		2. かなりそう	18.5	17.4	19.6	15.7	19.0	21.2	
		3. あまりそうでない	35.6	33.0	38.0	31.6	34.9	40.6	
		4. まったくそうでない	33.9	35.4	32.5	40.6	33.6	26.9	
	かおせをひいたりする	1. いつもそう	5.5	5.5	5.6	7.1	4.4	5.0	
		2. かなりそう	14.7	11.2	18.1	13.8	14.7	15.6	
		3. あまりそうでない	43.5	42.3	44.6	40.2	40.3	50.2	
		4. まったくそうでない	36.3	41.0	31.7	38.9	40.6	29.2	